

議会のあゆみ

自 令和 2年5月 1日
至 令和 6年4月30日



兵庫県丹波篠山市議会

発刊に寄せて

令和元年5月1日、「令和」の時代の幕開けとともに「丹波篠山市」が新たにスタートしました。市政において、令和2年度は、世界中で大流行した新型コロナウイルスの感染拡大により市民生活にも大きな影響がありましたが、コロナ禍にあっても創意工夫を凝らし、オンラインを利用したイベントや事業を行い、地域の活力維持をするための取り組みが進められてきました。また、田園回帰・農村回帰の流れもあり、丹波篠山市の歴史あるまちなみや文化など魅力ある資源を活かしたまちづくりが、全国から注目されるまちへと進化しています。

このような中、令和2年4月に市議会議員選挙が行われ、5月1日から新しい市議会がスタートし、新たな市議会においては、同年9月に総合計画調査特別委員会を設置し、第3次総合計画を調査しました。令和2年には、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を踏まえ、議会報告会をオンライン開催へ変更、オンラインの活用により委員会が開催できるよう委員会条例を一部改正しました。令和4年には議会報告会を再開、また、多種多様な市民の意見を聴くことを目的に、“出張版”議員と語る会を開催しました。令和6年2月には、各常任委員会のYouTubeによる録画配信を開始し、市民の皆様の負託に応えられるよう議会活動や情報発信を進めてきたところです。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、社会変化を余儀なくされるとともに、新たな生活様式の定着やテレワーク・オンライン会議の進展など、社会生活にも大きな変化があります。丹波篠山市議会として、市民が安心して暮らせるまち・市民の意思が反映される市政を目指し、健全財政を基本に、市民福祉の向上や丹波篠山の魅力づくりの推進に向け、引き続き取り組みを進めていきます。

今、私たちの任を終えるにあたり、これまでの4年間で振り返りながら、その軌跡を「議会のあゆみ」にまとめました。この冊子が丹波篠山市の飛躍の一助となることを念願し、発刊に当たっての言葉といたします。

令和6年4月

第14代 丹波篠山市議会議長 小 島 政 行

目 次

丹波篠山市の概要	1
財政状況	4
議会の概要	8
議会の活動状況	19
議案審議の状況	20
主な建設事業等の状況	22
議決事項一覧表	24
意見書	46
決議	53
条例	55
一般質問	56
議会のうごき	80
主な議会改革等の取り組み	102

(参考)

- 第3次丹波篠山市総合計画（案）に係る調査報告書
丹波篠山市議会における適正な議員定数と円滑な委員会体制に関する調査報告
について
- 丹波篠山市議会基本条例の検証結果について

丹波篠山市の概要

1. 位置

総面積 (km ²)	広ぼう (km)		海拔 (m)		位置	
	東西	南北	最高	市役所の位置	東経	北緯
377.59	31.4	24.7	793.4	205.0	135° 13′	35° 04′

資料：企画総務部

2. 人口の推移

(3月末現在)

年	世帯数	人口		
		総数	男	女
令和2年	17,482	41,168	19,687	21,481
令和3年	17,578	40,677	19,436	21,241
令和4年	17,523	40,050	19,224	20,826
令和5年	17,746	39,783	19,059	20,724
令和6年	17,882	39,469	18,930	20,539

資料：市民生活部（住民基本台帳法及び外国人登録法に基づく）

3. 産業別就業人口

年	第1次産業	第2次産業	第3次産業	総数
平成22年	2,590 12.1%	5,610 26.2%	12,122 56.5%	21,444
平成27年	2,454 11.5%	5,464 25.6%	12,446 58.4%	21,329
令和2年	2,404 11.4%	5,778 27.4%	12,901 61.2%	21,083

資料：国勢調査

注) 総数には「分類不能の産業」を含む。産業別構成比は「分類不能の産業」があるため合計しても100.0%にならない場合がある。

4. 年齢階級別人口の推移

(3月末現在)

年齢	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
0～4歳	1,380	1,287	1,221	1,162	1,128
5～9歳	1,657	1,617	1,591	1,561	1,510
10～14歳	1,675	1,710	1,713	1,701	1,701
15～19歳	1,790	1,719	1,646	1,625	1,630
20～24歳	1,787	1,718	1,591	1,609	1,522
25～29歳	1,717	1,650	1,585	1,546	1,583
30～34歳	1,834	1,800	1,779	1,750	1,659
35～39歳	2,201	2,139	2,091	2,068	1,982
40～44歳	2,340	2,259	2,215	2,198	2,234
45～49歳	2,655	2,649	2,605	2,521	2,425
50～54歳	2,408	2,479	2,573	2,614	2,703
55～59歳	2,654	2,590	2,432	2,456	2,433
60～64歳	2,924	2,870	2,865	2,810	2,693
65～69歳	3,369	3,192	3,082	2,975	2,954
70～74歳	3,286	3,645	3,744	3,581	3,395
75～79歳	2,436	2,306	2,271	2,551	2,788
80～84歳	2,084	2,010	2,019	1,999	2,040
85～89歳	1,685	1,705	1,713	1,687	1,662
90～94歳	965	969	931	960	1,016
95～100歳	279	309	331	362	354
100歳以上	42	54	52	47	57
15歳未満	4,712	4,614	4,525	4,424	4,339
15～64歳	22,310	21,873	21,382	21,197	20,864
65歳以上	14,146	14,190	14,143	14,162	14,266
総合計	41,168	40,677	40,050	39,783	39,469

資料：市民生活部（住民基本台帳法及び外国人登録法に基づく）

5. 教育（学校別児童・生徒数の推移）

(5月1日現在)

	区分	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
保育園	たかしろ	55	51	45	43	38
	城東	38	43	42	38	37
	にしき	46	42	47	49	50
	今田	47	50	43	40	39
幼稚園	篠山	3	2	9	8	2
	八上	26	24	30	33	19
	たまみず	19	23	18	6	12
	岡野	7	8	10	16	19
	かやのみ	36	36	27	24	23
	西紀みなみ	44	46	42	39	37
	西紀きた	11	10	6	9	14
	大山	18	13	15	10	7
	城南	45	46	50	40	28
	古市	24	26	22	18	17
	今田	35	29	28	29	29
認定 こども園	味間認定こども園	322	326	321	302	299
	たき認定こども園	87	69	64	59	52
小学校	篠山	137	141	132	132	131
	八上	92	91	93	92	100
	城北畑	145	148	138	140	138
	岡野	156	141	117	117	110
	城東	111	114	106	110	98
	多紀	114	130	135	130	127
	西紀南	110	102	90	87	85
	西紀	59	59	56	58	57
	西紀北	28	33	31	29	27
	大山	76	78	71	69	63
	味間	555	560	598	601	602
	城南	167	165	157	157	158
	古市	104	101	95	94	81
	今田	124	116	108	101	102
中学校	篠山	356	367	381	372	356
	篠山東	95	85	96	104	120
	西紀	93	103	102	107	106
	丹南	323	342	340	367	372
	今田	86	79	65	57	52
篠山養護学校		43	45	47	51	58

資料：教育委員会

財 政 状 況

【歳入】

(単位：千円)

区分	令和元年度 決 算 額	令和2年度 決 算 額	令和3年度 決 算 額	令和4年度 決 算 額
地方税	5,631,256	4,995,079	4,968,770	4,960,625
地方譲与税	260,778	271,145	274,937	278,749
利子割交付金	5,662	6,668	5,434	3,192
配当割交付金	37,437	37,615	54,895	45,894
株式等譲渡所得割 交付金	20,882	44,338	64,718	31,384
地方消費税交付金	693,587	846,999	916,060	935,542
ゴルフ場利用税 交付金	74,548	64,548	84,385	84,039
特別地方消費税 交付金	—	—	—	—
軽油引取税・自動車 取得税交付金	52,374	16	0	738
自動車税環境性能割 交付金	14,753	29,887	37,642	47,371
法人事業税交付金	—	39,969	67,793	79,922
地方特例交付金等	123,739	44,404	120,760	33,719
地方交付税	7,669,142	8,372,609	8,847,631	8,528,557
普通交付税	6,424,399	7,139,020	7,553,519	7,166,983
特別交付税	1,244,743	1,233,589	1,294,112	1,361,574
交通安全対策特別 交付金	7,773	8,146	7,838	6,831
分担金及び負担金	172,320	123,874	127,915	150,139
使用料	390,977	291,622	331,515	374,630
手数料	253,689	255,790	235,504	242,243
国庫支出金	2,659,531	7,392,666	3,591,305	3,243,364
県支出金	1,655,003	1,593,272	1,708,360	1,620,535
財産収入	24,631	39,878	62,243	42,322
寄附金	144,954	245,607	188,355	268,536
繰入金	1,960,908	539,584	513,124	851,641
繰越金	392,684	303,811	255,433	316,357
諸収入	253,242	332,014	277,036	294,015
地方債	2,353,518	2,221,010	1,286,174	944,481
合 計	24,853,388	28,100,551	24,027,827	23,384,826

【歳出】〔性質別歳出〕

(単位：千円)

区分	令和元年度 決算額	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 決算額
人件費	3,442,799	4,622,973	4,771,392	4,863,668
うち職員給	2,338,993	2,797,902	2,900,766	2,929,770
扶助費	3,031,364	2,802,102	2,830,055	2,883,508
公債費	2,029,272	1,982,125	2,087,552	2,106,975
元利償還金	2,028,946	1,981,995	2,087,552	2,106,872
一時借入金利子	326	130	0	103
物件費	3,955,704	3,445,869	3,816,438	4,057,680
維持補修費	188,982	228,412	230,006	273,026
補助費等	4,353,026	9,268,302	5,545,920	4,821,645
積立金	1,039,703	579,305	688,150	419,268
投資及び出資金、貸付金	258,538	189,669	220,412	123,312
繰出金	1,825,279	1,882,182	1,922,274	1,898,790
投資的経費	4,248,910	2,624,179	1,348,271	1,489,660
うち人件費	78,114	46,998	27,641	30,843
内 普通建設事業費	4,073,514	2,613,209	1,328,227	1,469,715
内 補助	2,382,442	1,344,465	423,704	550,458
内 単独	1,691,072	1,268,744	904,523	919,257
内 災害復旧事業費	175,396	10,970	20,044	19,945
内 補助	141,628	10,970	9,350	8,313
内 単独	33,768	0	10,694	11,632
合 計	24,373,577	27,625,118	23,460,470	22,937,532

【歳出】〔目的別歳出〕

(単位：千円)

区分	令和元年度 決算額	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 決算額
議会費	199,493	187,973	169,284	173,429
総務費	3,320,999	6,979,662	2,717,251	2,803,785
民生費	6,144,747	6,431,899	7,371,680	7,074,959
衛生費	3,349,803	2,370,411	2,621,941	2,520,900
労働費	24,796	24,363	25,124	26,377
農林水産業費	1,203,200	1,301,733	1,397,674	1,214,152
商工費	471,495	779,236	561,972	581,203
土木費	3,090,288	3,146,045	2,711,860	2,463,194
消防費	905,350	1,173,734	899,808	857,394
教育費	3,458,690	3,236,947	2,876,253	3,095,187
災害復旧費	175,396	10,970	20,044	19,945
公債費	2,029,320	1,982,145	2,087,579	2,107,007
合計	24,373,577	27,625,118	23,460,470	22,937,532

【財政力等の状況】

(単位：千円、%)

区分	令和元年度 決算額	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 決算額
基準財政需要額	11,696,981	12,154,260	12,498,424	12,274,775
基準財政収入額	5,312,234	5,009,493	4,944,905	5,137,452
標準財政規模	13,686,106	14,021,694	14,478,607	13,820,067
財政力指数	0.451	0.449	0.421	0.409
実質収支比率	2.6	3.1	3.5	2.3
将来負担比率	160.1	133.4	106.9	92.0
財政調整基金 現在高	1,516,772	1,692,857	1,912,904	1,864,126
地方債現在高	19,081,513	19,449,936	18,762,808	17,701,296
債務負担行為額	54,402	47,127	76,910	163,790

【税の状況】

(単位：千円)

区分	令和元年度 決算額	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 決算額
市民税	2,694,825	2,086,047	2,086,488	2,019,963
個人分	2,250,165	1,789,081	1,762,941	1,771,043
法人分	444,660	296,966	323,547	248,920
固定資産税	2,514,565	2,492,069	2,443,399	2,478,976
軽自動車税	156,390	165,697	170,295	179,790
市たばこ税	250,061	239,529	255,489	263,263
特別土地保有税	—	—	—	—
入湯税	15,415	11,737	13,099	18,633
合 計	5,631,256	4,995,079	4,968,770	4,960,625

議会の概要

【議会の構成】

議長、副議長、監査委員

期間	議長	副議長	監査委員
自 令 2. 5. 1 至 令 4. 5. 1	森本 富夫	小島 政行	河南 克典
自 令 4. 5. 2 至 令 5. 1. 17	小島 政行	大上 和則	河南 克典
自 令 5. 1. 17 至 令 6. 4. 30	小島 政行	園田 依子	隅田 雅春

河南 克典 監査委員 令和5年1月12日まで在任

大上 和則 副議長 令和5年1月17日まで在任

議員、議席

(令和2年5月1日～令和4年5月1日)

議席番号	議員名	議席番号	議員名	議席番号	議員名
1	原田 豊彦	7	足立 義則	13	渡辺 拓道
2	前田 えり子	8	向井 千尋	14	吉田 知代
3	上田 英樹	9	園田 依子	15	河南 克典
4	隅田 雅春	10	大西 基雄	16	大上 和則
5	丹後 政俊	11	栗山 泰三	17	小島 政行
6	安井 博幸	12	かんなん 芳治	18	森本 富夫

5 丹後 政俊 議員 令和3年3月2日まで在任

12 かんなん 芳治 議員 令和3年4月16日まで在任

14 吉田 知代 議員 令和3年9月30日まで在任

(令和4年5月2日～令和5年1月17日)

議席番号	議員名	議席番号	議員名	議席番号	議員名
1	森本 富夫	7	安井 博幸	13	
2		8	向井 千尋	14	河南 克典
3	栗山 泰三	9	上田 英樹	15	大西 基雄
4	足立 義則	10	園田 依子	16	隅田 雅春
5		11	前田 えり子	17	大上 和則
6	渡辺 拓道	12	原田 豊彦	18	小島 政行

14 河南 克典 議員 令和5年1月12日まで在任

17 大上 和則 議員 令和5年1月17日まで在任

(令和 5年 1月 18日～令和 5年 2月 27日)

議席 番号	議員名	議席 番号	議員名	議席 番号	議員名
1	森 本 富 夫	7	安 井 博 幸	13	
2		8	向 井 千 尋	14	
3	栗 山 泰 三	9	上 田 英 樹	15	大 西 基 雄
4	足 立 義 則	10		16	隅 田 雅 春
5		11	前 田 えり子	17	園 田 依 子
6	渡 辺 拓 道	12	原 田 豊 彦	18	小 畠 政 行

(令和 5年 2月 28日～令和 6年 4月 30日)

議席 番号	議員名	議席 番号	議員名	議席 番号	議員名
1	森 本 富 夫	7	安 井 博 幸	13	萩 原 正 人
2	齋 藤 泰 博	8	向 井 千 尋	14	荒 木 礼 子
3	栗 山 泰 三	9	上 田 英 樹	15	大 西 基 雄
4	足 立 義 則	10	山 田 潔	16	隅 田 雅 春
5	堀 毛 宏 章	11	前 田 えり子	17	園 田 依 子
6	渡 辺 拓 道	12	原 田 豊 彦	18	小 畠 政 行

【常任委員会委員の構成】

(令和2年5月1日～令和3年9月30日)

委員会名	委員長	副委員長	委員
総務文教 常任委員会	渡辺 拓道	大上 和則	原田豊彦、隅田雅春、 安井博幸、足立義則
民生福祉 常任委員会	向井 千尋	上田 英樹	前田えり子、かんなん芳治、 河南克典、小島政行
産業建設 常任委員会	吉田 知代	栗山 泰三	丹後政俊、園田依子、 大西基雄、森本富夫

丹後 政俊 議員 令和3年3月2日まで在任

かんなん 芳治 議員 令和3年4月16日まで在任

吉田 知代 議員 令和3年9月30日まで在任

(令和3年10月1日～令和4年5月1日)

委員会名	委員長	副委員長	委員
総務文教 常任委員会	渡辺 拓道	大上 和則	原田豊彦、隅田雅春、 安井博幸
民生福祉 常任委員会	向井 千尋	上田 英樹	前田えり子、河南克典、 小島政行
産業建設 常任委員会	栗山 泰三	大西 基雄	足立義則、園田依子、 森本富夫

(令和4年5月2日～令和5年1月17日)

委員会名	委員長	副委員長	委員
総務文教 常任委員会	向井 千尋	原田 豊彦	足立義則、安井博幸、 隅田雅春
民生福祉 常任委員会	上田 英樹	園田 依子	前田えり子、河南克典、 小島政行
産業建設 常任委員会	大西 基雄	森本 富夫	栗山泰三、渡辺拓道、 大上和則

河南 克典 議員 令和5年1月12日まで在任

大上 和則 議員 令和5年1月17日まで在任

(令和5年1月18日～令和5年2月27日)

委員会名	委員長	副委員長	委員
総務文教 常任委員会	向井 千尋	原田 豊彦	足立義則、安井博幸、 隅田雅春
民生福祉 常任委員会	上田 英樹	前田えり子	園田依子、小島政行
産業建設 常任委員会	大西 基雄	森本 富夫	栗山泰三、渡辺拓道

(令和5年2月28日～令和6年4月30日)

委員会名	委員長	副委員長	委員
総務文教 常任委員会	向井 千尋	原田 豊彦	齋藤泰博、足立義則、 安井博幸、隅田雅春
民生福祉 常任委員会	上田 英樹	前田えり子	萩原正人、荒木礼子、 園田依子、小島政行
産業建設 常任委員会	大西 基雄	森本 富夫	栗山泰三、堀毛宏章、 渡辺拓道、山田潔

予算決算委員会

(令和2年5月1日～令和4年5月1日)

委員会名	委員長	副委員長	委員
予算決算委員会	園田 依子	安井 博幸	原田 豊彦、前田 えり子、 上田 英樹、隅田 雅春、 丹後 政俊、足立 義則、 向井 千尋、大西 基雄、 栗山 泰三、かんなん 芳治、 渡辺 拓道、吉田 知代、 河南 克典、大上 和則、 小島 政行、森本 富夫

決算審査については、監査委員を除く

丹後 政俊 議員 令和3年3月2日まで在任

かんなん 芳治 議員 令和3年4月16日まで在任

吉田 知代 議員 令和3年9月30日まで在任

(令和4年5月2日～令和5年2月27日)

委員会名	委員長	副委員長	委員
予算決算委員会	栗山 泰三	安井 博幸	森本 富夫、足立 義則、 渡辺 拓道、向井 千尋、 上田 英樹、園田 依子、 前田 えり子、原田 豊彦、 河南 克典、大西 基雄、 隅田 雅春、大上 和則、 小島 政行

決算審査については、監査委員を除く

河南 克典 議員 令和5年1月12日まで在任

大上 和則 議員 令和5年1月17日まで在任

(令和5年2月28日～令和6年4月30日)

委員会名	委員長	副委員長	委員
予算決算委員会	栗山 泰三	安井 博幸	森本 富夫、齋藤 泰博、 足立 義則、堀毛 宏章、 渡辺 拓道、向井 千尋、 上田 英樹、山田 潔、 前田 えり子、原田 豊彦、 萩原 正人、荒木 礼子、 大西 基雄、隅田 雅春、 園田 依子、小島 政行

決算審査については、監査委員を除く

議会運営委員会

(令和2年5月1日～令和4年5月1日)

委員会名	委員長	副委員長	委員
議会運営委員会	足立 義則	園田 依子	安井 博幸、栗山 泰三、 大上 和則、小島 政行

安井 博幸 議員 令和3年4月26日まで在任

(令和4年5月2日～令和5年1月17日)

委員会名	委員長	副委員長	委員
議会運営委員会	足立 義則	隅田 雅春	森本 富夫、向井 千尋 上田 英樹、原田 豊彦 大上 和則

大上 和則 議員 令和5年1月17日まで在任

(令和5年1月18日～令和6年4月30日)

委員会名	委員長	副委員長	委員
議会運営委員会	足立 義則	隅田 雅春	森本 富夫、向井 千尋 上田 英樹、原田 豊彦 園田 依子

特別委員会

(令和2年5月1日～令和3年3月2日)

委員会名	委員長	副委員長	委員
議会広報 特別委員会	安井 博幸	丹後 政俊	原田 豊彦、上田 英樹、 大西 基雄、かんなん 芳治

丹後 政俊 議員 令和3年3月2日まで在任

(令和3年3月3日～令和3年4月26日)

委員会名	委員長	副委員長	委員
議会広報 特別委員会	安井 博幸	原田 豊彦	上田 英樹、大西 基雄、 かんなん 芳治

かんなん 芳治 議員 令和3年4月16日まで在任

(令和3年4月26日～令和4年5月1日)

委員会名	委員長	副委員長	委員
議会広報 特別委員会	安井 博幸	原田 豊彦	前田 えり子、上田 英樹、 大西 基雄、栗山 泰三

(令和4年5月2日～令和5年2月28日)

委員会名	委員長	副委員長	委員
議会広報 特別委員会	原田 豊彦	前田えり子	渡辺 拓道、安井 博幸 園田 依子、大上 和則

大上 和則 議員 令和5年1月17日まで在任

(令和5年3月1日～令和6年4月30日)

委員会名	委員長	副委員長	委員
議会広報 特別委員会	原田 豊彦	前田えり子	堀毛 宏章、渡辺 拓道、 安井 博幸、園田 依子

(令和2年9月24日～令和2年12月24日)

委員会名	委員長	副委員長	委員
総合計画調査 特別委員会	隅田 雅春	大上 和則	原田 豊彦、 前田 えり子、 上田 英樹、 丹後 政俊、 安井 博幸、 足立 義則、 向井 千尋、 園田 依子、 大西 基雄、 栗山 泰三、 かんなん 芳治、 渡辺 拓道、 吉田 知代、 河南 克典、 小島 政行、 森本 富夫

【会派の構成】

(令和2年5月1日～令和3年4月16日)

会派名	議員名
青藍会	足立 義則、原田 豊彦、上田 英樹、丹後 政俊、 栗山 泰三、河南 克典、大上 和則、小島 政行
有隣会	かんなん 芳治、安井 博幸
公明党	園田 依子、隅田 雅春

※申し合わせにより、森本富夫議長は会派に属さない。

丹後 政俊 議員 令和3年3月2日 まで在任

かんなん 芳治 議員 令和3年4月16日 まで在任

(令和3年4月16日～令和4年5月1日)

会派名	議員名
青藍会	足立 義則、原田 豊彦、上田 英樹、栗山 泰三、 河南 克典、大上 和則、小島 政行
公明党	園田 依子、隅田 雅春

※申し合わせにより、森本富夫議長は会派に属さない。

(令和4年5月2日～令和4年5月8日)

会派名	議員名
青藍会	足立 義則、森本 富夫、上田 英樹、原田 豊彦、 河南 克典、大上 和則、栗山 泰三
公明党	園田 依子、隅田 雅春

※申し合わせにより、小島政行議長は会派に属さない。

(令和4年5月9日～令和5年3月31日)

会派名	議員名
青藍会	足立 義則、森本 富夫、上田 英樹、原田 豊彦、 河南 克典、大上 和則
公明党	園田 依子、隅田 雅春
福祉と人権	向井 千尋、大西 基雄

※申し合わせにより、小島政行議長は会派に属さない。

河南 克典 議員 令和5年1月12日まで在任

大上 和則 議員 令和5年1月17日まで在任

(令和5年4月1日～令和6年4月30日)

会派名	議員名
青藍会	足立 義則、森本 富夫、上田 英樹、原田 豊彦
公明党	園田 依子、隅田 雅春
福祉と人権	向井 千尋、大西 基雄
日本共産党議員団	前田えり子、山田 潔

※申し合わせにより、小島政行議長は会派に属さない

【議会事務局の構成】

議会事務局職員

期間	局長	職員
自 令 2. 4. 1 至 令 3. 3. 31	中 筋 吉 洋	樋口 寿広、戸出 明美、和田 祥代、 中瀬 文隆、東山 美加子（会計年度任用職員）
自 令 3. 4. 1 至 令 4. 3. 31	酒 井 一 弘	樋口 寿広、戸出 明美、太野垣 陽平 池田 美咲
自 令 4. 4. 1 至 令 4. 5. 31	酒 井 一 弘	杉野 和則、戸出 明美、太野垣 陽平 池田 美咲
自 令 4. 6. 1 至 令 5. 3. 31	酒 井 一 弘	杉野 和則、戸出 明美、松山 幸己 太野垣 陽平、池田 美咲
自 令 5. 4. 1 至 令 6. 3. 31	中 野 朗	戸出 明美、太野垣 陽平、池田 美咲 森 奏絵
自 令 6. 4. 1 至 令 6. 4. 30	中 野 朗	戸出 明美、太野垣 陽平、森 奏絵 岡崎 賢二

議会の活動状況

定例会会議・定例会以外会議

(令和2年5月1日～令和6年4月30日)

年	定例会会議		定例会以外会議	
	回数	会議日数	回数	会議日数
2	3	13	8	8
3	4	19	6	6
4	4	21	6	6
5	4	17	3	3
6	1	7	1	1

一般質問

(令和2年5月1日～令和6年4月30日)

年	3月		6月		9月		12月	
	代表	個人	代表	個人	代表	個人	代表	個人
2			—	13	—	11	—	14
3	3	10	—	9	—	11	—	11
4	2	11	—	9	—	9	—	8
5	—	—	4	10	—	12	—	14
6	3	12						

議会報告会の開催状況

(令和2年5月1日～令和6年4月30日)

年	開催地区数	参加者総数(人)
2	—	—
3	—	—
4	19	270
5	19	274
6		

※令和2年度、令和3年度はオンライン議会報告会を開催

議案審議の状況

1. 議案付議件数及び審議結果

(平成2年5月1日～令和6年4月30日)

年	月	付議案件			市長提出議案							議員提出議案						
		市長提出議案	議員提出議案	計	原案可決	修正可決	撤回許可	否決	同意	認定	承認	適任	原案可決	修正可決	否決	承認	推薦	審議未了
2	5	15	3	18	7				1				2		1			
	6	14		14	10		1											
	7	1		1	1													
	8	3		3	3													
	9	29	3	32	18			1		8		1	3					
	10	1		1	1													
	11	3		3	3													
3	12	32	1	33	32								1					
	3	38	3	41	33				5				3					
	4	7		7	2				3									
	6	15		15	10													
	8	3		3	2						1							
	9	21	2	23	13					6	1	1	2					
	10	2		2	2													
4	12	17		17	17													
	3	30	2	32	26	1			3				2					
	4	5		5	2													
	5	1		1					1									
	6	15	1	16	11								1					
	8	2		2	1													
	9	26	1	27	18					6		1	1					
	10	1		1	1													
5	11	1		1	1													
	12	33		33	32							1						
	1	2		2	1				1									
	3	37		37	32				4			1						
	6	8	1	9	7	1							1					
	8	1		1	1													
	9	23	2	25	15					6		1	1					
6	10	2		2	2													
	12	24	1	25	24								1					
	1	2		2	2													
6	3	35	2	37	30	1			4				2					

2. 議案の内容

(令和2年5月1日～令和6年4月30日)

年	月	市長提出議案						議員提出議案						
		条例	予算	決算	その他	専決処分	計	付託委員会	条例	意見書	決議	規則その他	計	付託委員会
2	5	4	3		1	7	15		2			1	3	
	6	4	4		3	3	14	4						
	7		1				1							
	8		3				3	3						
	9	8	7	8	6		29	25	1	1	1		3	
	10				1		1							
	11	3					3							
3	12	4	7		21		32	10		1			1	
	3	12	17		9		38	18	2			1	3	
	4		2		3	2	7							
	6	2	4		9		15	2						
	8	1	1			1	3							
	9	3	8	6	3	1	21	16		1	1		2	1
4	10		2				2							
	12	4	7		6		17	9						
	3	9	15		6		30	18	1		1		2	
	4		2			3	5	1						
	5				1		1							
	6	4	8		3		15	3			1		1	
	8		1			1	2	1						
	9	6	8	6	6		26	16		1			1	
5	10		1				1							
	11		1				1	1						
	12	11	11		11		33	17						
	1		1		1		2							
	3	15	13		9	4	41	21						
	6	2	3		3		8	1	1				1	
	8		1				1							
6	9	1	7	6	5	1	20	17						
	10		1		1		2							
	12	9	10		5		24	10	1				1	
	2		2				2							
3	14	14		7		35	16	1			1	2		

主な建設事業等の状況

(令和2年5月1日～令和6年4月30日)

(単位：円)

議決年月日	契約の目的	契約金額	事業の概要
令和2年6月2日	職員一人一台パソコン等購入契約について	20,805,400	職員一人一台パソコン等更新
令和2年6月25日	防災行政無線更新工事請負契約について	169,598,000	防災行政無線更新工事
令和2年6月25日	消防ポンプ自動車(CD-1型)購入契約について	41,848,020	消防ポンプ自動車(CD-1型)更新 2台
令和2年6月25日	高規格救急自動車購入契約について	23,154,900	高規格救急自動車更新
令和2年12月1日	水槽付消防ポンプ自動車購入契約について	27,476,560	水槽付消防ポンプ自動車更新
令和2年12月1日	小中学校児童・生徒及び指導者用コンピュータ購入契約について	151,552,280	小中学校児童・生徒及び指導者用コンピュータ端末の購入
令和3年6月1日	化学消防ポンプ自動車(Ⅱ型)購入契約について	87,011,020	化学消防ポンプ自動車(Ⅱ型)更新
令和3年6月1日	篠山東中学校大規模改修工事請負契約について	150,700,000	篠山東中学校の外壁・屋上防水等の改修工事
令和4年5月31日	消防ポンプ自動車(CD-1型)購入契約について	53,425,500	消防ポンプ自動車(CD-1型)更新
令和4年6月16日	小型動力ポンプ軽積載車購入契約について	16,478,000	小型動力ポンプ積載車更新 4台
令和4年6月16日	篠山中学校大規模改修工事請負契約について	192,500,000	篠山中学校の外壁・屋上防水等の改修工事
令和5年2月28日	篠山中学校大規模改修工事請負契約の変更について	205,748,400	中庭の排水、縦木格子の一時撤去・塗装・シーリング工事、校舎手摺り嵩上げ工事の追加
令和5年5月30日	消防ポンプ自動車購入契約について	72,284,310	消防ポンプ自動車更新 3台
令和5年6月29日	職員一人一台パソコン等購入契約について	14,825,800	職員一人一台パソコン等更新
令和5年6月29日	(仮称)今田こども園新築工事請負契約について	475,860,000	建築主体工事、電気設備工事、機械設備工事、その他工事
令和5年9月5日	(仮称)今田こども園新築工事請負契約の変更について	511,042,400	産業廃棄物の撤去と処分、土壌改良の追加工事

令和5年10月31日	(仮称)今田こども園新築工事請負契約の第2回変更について	516,287,200	土壌改良、木の燃えかす等処理の追加
令和6年3月5日	(仮称)今田こども園新築工事請負契約の第3回変更について	520,550,800	アスファルト撤去量の増、地中梁鉄筋の太さ変更、床下換気、柱下部防虫蟻処理、火災報知器の追加等
令和6年3月26日	令和6年度選定小学校教師用教科書及び指導者、指導用教材購入契約について	31,448,596	小学校の教師が利用する教科書及び指導書、指導用教材の購入

「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」に基づき、議決

議決事項一覧表

【令和2年】

第121回5月1日会議

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R2.5.1	発委第1号	丹波篠山市議会広報特別委員会設置に関する決議	—	R2.5.1 原案可決
R2.5.1	報告第1号	専決処分の承認を求めることについて 専決第1号 丹波篠山市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	—	—
R2.5.1	報告第2号	専決処分の承認を求めることについて 専決第2号 丹波篠山市税条例等の一部を改正する条例	—	—
R2.5.1	報告第3号	専決処分の承認を求めることについて 専決第3号 丹波篠山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	—	—
R2.5.1	報告第4号	専決処分の承認を求めることについて 専決第4号 令和元年度丹波篠山市一般会計補正予算（第14号）	—	—
R2.5.1	報告第5号	専決処分の承認を求めることについて 専決第5号 令和元年度丹波篠山市国民健康保険特別会計補正予算（第6号）	—	—
R2.5.1	議案第39号	丹波篠山市国民健康保険条例の一部を改正する条例	—	R2.5.1 原案可決
R2.5.1	議案第40号	丹波篠山市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	—	R2.5.1 原案可決
R2.5.1	同意第3号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	—	R2.5.1 同意

第121回5月8日会議

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R2.5.8	報告第6号	専決処分の承認を求めることについて 専決第6号 令和2年度丹波篠山市一般会計補正予算（第2号）	—	—
R2.5.8	議案第41号	令和2年度丹波篠山市一般会計補正予算（第3号）	—	R2.5.8 原案可決
R2.5.8	発議第1号	丹波篠山市営駐車場条例の一部を改正する条例	—	R2.5.8 原案可決

第121回5月26日会議

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R2.5.26	報告第7号	専決処分の承認を求めることについて 専決第7号 丹波篠山市税条例の一部を改正する条例	—	—
R2.5.26	議案第42号	丹波篠山市職員の特殊勤務手当支給条例の一部を改正する条例	—	R2.5.26 原案可決
R2.5.26	議案第43号	丹波篠山市基金条例の一部を改正する条例	—	R2.5.26 原案可決
R2.5.26	議案第44号	令和2年度丹波篠山市一般会計補正予算（第4号）	—	R2.5.26 原案可決
R2.5.26	議案第45号	令和2年度丹波篠山市水道事業会計補正予算（第1号）	—	R2.5.26 原案可決
R2.5.26	発議第2号	丹波篠山市議会の議員の期末手当の特例に関する条例	—	R2.5.26 否決

第121回水無月会議（令和2年6月）

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R2.6.2	報告第8号	令和元年度丹波篠山市一般会計繰越明許費繰越計算書	—	—
R2.6.2	報告第9号	令和元年度丹波篠山市水道事業会計予算繰越計算書	—	—
R2.6.2	報告第10号	令和元年度丹波篠山市下水道事業会計予算繰越計算書	—	—
R2.6.2	議案第46号	丹波篠山市地区コミュニティセンター等に関する条例の一部を改正する条例	総務文教	R2.6.25 原案可決
R2.6.2	議案第47号	丹波篠山市福祉医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例	民生福祉	R2.6.25 原案可決
R2.6.2	議案第48号	丹波篠山市放課後児童健全育成事業の実施に関する条例の一部を改正する条例	総務文教	R2.6.25 原案可決
R2.6.2	議案第49号	丹波篠山市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	—	R2.6.2 原案可決
R2.6.2	議案第50号	職員一人一台パソコン等購入契約について	—	R2.6.2 原案可決
R2.6.2	議案第51号	令和2年度丹波篠山市一般会計補正予算（第5号）	予算決算	R2.6.25 撤回許可
R2.6.2	議案第52号	令和2年度丹波篠山市水道事業会計補正予算（第2号）	予算決算	R2.6.25 原案可決
R2.6.25	議案第53号	防災行政無線更新工事請負契約について	—	R2.6.25 原案可決
R2.6.25	議案第54号	消防ポンプ自動車（CD-1型）購入契約について	—	R2.6.25 原案可決
R2.6.25	議案第55号	高規格救急自動車購入契約について	—	R2.6.25 原案可決
R2.6.25	議案第56号	令和2年度丹波篠山市一般会計補正予算（第5号）	予算決算	R2.6.25 原案可決

第121回7月8日会議

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R2.7.8	議案第57号	令和2年度丹波篠山市一般会計補正予算（第6号）	—	R2.7.8 原案可決

第121回8月5日会議

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R2.8.5	議案第58号	令和2年度丹波篠山市一般会計補正予算（第7号）	—	R2.8.21 原案可決
R2.8.5	議案第59号	令和2年度丹波篠山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	—	R2.8.21 原案可決
R2.8.5	議案第60号	令和2年度丹波篠山市水道事業会計補正予算（第3号）	—	R2.8.21 原案可決

第121回長月会議（令和2年9月）

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R2.9.1	議案第61号	丹波篠山市民の記憶にとどめる日及び月間を定める条例	総務文教	R2.9.24 否決
R2.9.1	議案第62号	篠山チルドレンズミュージアムの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	総務文教	R2.9.24 原案可決
R2.9.1	議案第63号	丹波篠山市手数料徴収条例の一部を改正する条例	—	R2.9.1 原案可決

R2.9.1	議案第64号	丹波篠山市道路管理条例及び丹波篠山法定外公共物の管理に関する条例の一部を改正する条例	産業建設	R2.9.24 原案可決
R2.9.1	議案第65号	丹波篠山市景観条例及び丹波篠山市屋外広告物条例の一部を改正する条例	産業建設	R2.9.24 原案可決
R2.9.1	議案第66号	丹波篠山市放課後児童健全育成事業の実施に関する条例の一部を改正する条例	総務文教	R2.9.24 原案可決
R2.9.1	議案第67号	丹波篠山市預かり保育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	総務文教	R2.9.24 原案可決
R2.9.1	議案第68号	篠山チルドレンズミュージアムの指定管理者の指定について	総務文教	R2.9.24 原案可決
R2.9.1	議案第69号	丹波篠山市立大山緑の会館の指定管理者の指定について	総務文教	R2.9.24 原案可決
R2.9.1	議案第70号	令和元年度丹波篠山市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	産業建設	R2.9.24 原案可決
R2.9.1	議案第71号	令和元年度丹波篠山市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	産業建設	R2.9.24 原案可決
R2.9.1	議案第72号	令和2年度丹波篠山市一般会計補正予算(第8号)	予算決算	R2.9.24 原案可決
R2.9.1	議案第73号	令和2年度丹波篠山市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	予算決算	R2.9.24 原案可決
R2.9.1	議案第74号	令和2年度丹波篠山市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	予算決算	R2.9.24 原案可決
R2.9.1	議案第75号	令和元年度丹波篠山市介護保険特別会計補正予算(第1号)	予算決算	R2.9.24 原案可決
R2.9.1	議案第76号	令和元年度丹波篠山市水道事業会計補正予算(第4号)	予算決算	R2.9.24 原案可決
R2.9.1	議案第77号	令和元年度丹波篠山市下水道事業会計補正予算(第1号)	予算決算	R2.9.24 原案可決
R2.9.16	議案第78号	丹波篠山市環境保全条例の一部を改正する条例	民生福祉	R2.9.24 原案可決
R2.9.24	議案第79号	令和2年度丹波篠山市一般会計補正予算(第9号)	—	R2.9.24 原案可決
R2.9.24	報告第11号	令和元年度丹波篠山市財政健全化判断比率等の報告について	—	—
R2.9.24	認定第1号	令和元年度丹波篠山市一般会計歳入歳出決算認定について	予算決算	R2.12.1 認定
R2.9.24	認定第2号	令和元年度丹波篠山市住宅資金特別会計歳入歳出決算認定について	予算決算	R2.12.1 認定
R2.9.24	認定第3号	令和元年度丹波篠山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	予算決算	R2.12.1 認定
R2.9.24	認定第4号	令和元年度丹波篠山市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	予算決算	R2.12.1 認定
R2.9.24	認定第5号	令和元年度丹波篠山市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	予算決算	R2.12.1 認定
R2.9.24	認定第6号	令和元年度丹波篠山市農業共済事業会計決算認定について	予算決算	R2.12.1 認定
R2.9.24	認定第7号	令和元年度丹波篠山市水道事業会計決算認定について	予算決算	R2.12.1 認定
R2.9.24	認定第8号	令和元年度丹波篠山市下水道事業会計決算認定について	予算決算	R2.12.1 認定
R2.9.24	諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について	—	R2.9.24 適任
R2.9.24	発委第2号	丹波篠山市議会の議員の期末手当の特例に関する条例	—	R2.9.24 原案可決

R2.9.24	発委第3号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う 地方財政の急激な悪化に対し地方税財源 の確保を求める意見書	—	R2.9.24 原案可決
R2.9.24	発委第4号	総合計画調査特別委員会設置に関する決 議	—	R2.9.24 原案可決

第121回10月27日会議

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R2.10.27	議案第80号	反訴の提起について	—	R2.10.27 原案可決

第121回11月30日会議

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R2.11.30	議案第81号	丹波篠山市特別職の職員で常勤のもの の給与及び旅費に関する条例及び丹波篠山 山市市長等の給与の特例に関する条例の一 部を改正する条例	—	R2.11.30 原案可決
R2.11.30	議案第82号	丹波篠山市職員の給与に関する条例及び 丹波篠山市一般職の任期付職員の採用等 に関する条例の一部を改正する条例	—	R2.11.30 原案可決
R2.11.30	議案第83号	丹波篠山市議会の議員の議員報酬及び費 用弁償等に関する条例の一部を改正する 条例	—	R2.11.30 原案可決

第121回師走会議（令和2年12月）

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R2.12.1	議案第84号	丹波篠山市保健センター条例を廃止する 条例	民生福祉	R2.12.24 原案可決
R2.12.1	議案第85号	丹波篠山市介護保険条例及び丹波篠山市 後期高齢者医療に関する条例の一部を改 正する条例	—	R2.12.1 原案可決
R2.12.1	議案第86号	丹波篠山市国民健康保険税条例の一部を 改正する条例	民生福祉	R2.12.24 原案可決
R2.12.1	議案第87号	丹波篠山市火災予防条例の一部を改正す る条例	民生福祉	R2.12.24 原案可決
R2.12.1	議案第88号	第3次丹波篠山市総合計画の策定につい て	総合計画	R2.12.24 原案可決
R2.12.1	議案第89号	兵庫県市町村職員退職手当組合を組織す る地方公共団体の数の増減及び規約の変 更について	—	R2.12.1 原案可決
R2.12.1	議案第90号	丹波篠山市地区コミュニティセンター等 の指定管理者の指定について	—	R2.12.1 原案可決
R2.12.1	議案第91号	丹波篠山市障害者総合支援センタースマ イルささやまの指定管理者の指定につい て	—	R2.12.1 原案可決
R2.12.1	議案第92号	丹波篠山市大山荘の里市民農園の指定管 理者の指定について	—	R2.12.1 原案可決
R2.12.1	議案第93号	丹波篠山市農家高齢者創作館の指定管理 者の指定について	—	R2.12.1 原案可決
R2.12.1	議案第94号	丹波篠山市立丹波旬の市の指定管理者の 指定について	—	R2.12.1 原案可決
R2.12.1	議案第95号	丹波篠山市立丹波旬の市南部店の指定管 理者の指定について	—	R2.12.1 原案可決
R2.12.1	議案第96号	丹波篠山溪谷の森公園の指定管理者の指 定について	—	R2.12.1 原案可決
R2.12.1	議案第97号	丹波篠山市大正ロマン館の指定管理者の 指定について	—	R2.12.1 原案可決

R2.12.1	議案第98号	丹波篠山市立丹波篠山市民センターの指定管理者の指定について	—	R2.12.1 原案可決
R2.12.1	議案第99号	丹波篠山市王地山陶器所華工房の指定管理者の指定について	—	R2.12.1 原案可決
R2.12.1	議案第110号	丹波伝統工芸公園立杭陶の郷の指定管理者の指定について	—	R2.12.1 原案可決
R2.12.1	議案第101号	丹波篠山市営駐車場の指定管理者の指定について	—	R2.12.1 原案可決
R2.12.1	議案第102号	丹波篠山市立歴史美術館の指定管理者の指定について	—	R2.12.1 原案可決
R2.12.1	議案第103号	丹波篠山市立武家屋敷安間家史料館の指定管理者の指定について	—	R2.12.1 原案可決
R2.12.1	議案第104号	篠山城大書院の指定管理者の指定について	—	R2.12.1 原案可決
R2.12.1	議案第105号	丹波篠山市立青山歴史村の指定管理者の指定について	—	R2.12.1 原案可決
R2.12.1	議案第106号	丹波篠山市立丹波篠山総合スポーツセンターの指定管理者の指定について	—	R2.12.24 原案可決
R2.12.1	議案第107号	水槽付消防ポンプ自動車購入契約について	—	R2.12.1 原案可決
R2.12.1	議案第108号	小中学校児童・生徒及び指導者用コンピュータ購入契約について	—	R2.12.1 原案可決
R2.12.1	議案第109号	令和2年度丹波篠山市一般会計補正予算(第11号)	予算決算	R2.12.24 原案可決
R2.12.1	議案第110号	令和2年度丹波篠山市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	予算決算	R2.12.24 原案可決
R2.12.1	議案第111号	令和2年度丹波篠山市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	予算決算	R2.12.24 原案可決
R2.12.1	議案第112号	令和2年度丹波篠山市介護保険特別会計補正予算(第2号)	予算決算	R2.12.24 原案可決
R2.12.1	議案第113号	令和2年度丹波篠山市水道事業会計補正予算(第5号)	予算決算	R2.12.24 原案可決
R2.12.1	議案第114号	令和2年度丹波篠山市下水道事業会計補正予算(第2号)	予算決算	R2.12.24 原案可決
R2.12.1	請願第1号	丹波篠山市の行政指導の改善についてのお願い(請願)	民生福祉 産業建設	R2.12.24 不採択
R2.12.16	議案第115号	令和2年度丹波篠山市一般会計補正予算(第10号)	—	R2.12.16 原案可決
R2.12.24	発委第5号	激甚化する自然災害への対応と地域の安全・安心を確保するための社会資本整備の更なる推進を求める意見書	—	R2.12.24 原案可決

【令和3年】

第121回弥生会議（令和3年3月）

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R3.2.1	議案第1号	和解について	—	R3.2.1 原案可決
R3.2.1	議案第2号	令和2年度丹波篠山市一般会計補正予算 (第12号)	—	R3.2.1 原案可決
R3.2.1	議案第3号	丹波篠山市企業誘致及び雇用促進に関する条例及び丹波篠山市地域経済牽引事業の促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例	—	R3.2.1 原案可決
R3.2.1	議案第4号	丹波篠山市公の施設使用料条例の一部を改正する条例	民生福祉	R3.3.25 原案可決
R3.2.1	議案第5号	丹波篠山市消防団員の定員の管理、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例	民生福祉	R3.3.25 原案可決
R3.2.1	議案第6号	令和2年度丹波篠山市一般会計補正予算 (第13号)	予算決算	R3.3.2 原案可決
R3.2.1	議案第7号	令和2年度丹波篠山市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	予算決算	R3.3.2 原案可決
R3.2.1	議案第8号	令和2年度丹波篠山市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	予算決算	R3.3.2 原案可決
R3.2.1	議案第9号	令和2年度丹波篠山市介護保険特別会計補正予算(第3号)	予算決算	R3.3.2 原案可決
R3.2.1	議案第10号	令和2年度丹波篠山市水道事業会計補正予算(第6号)	予算決算	R3.3.2 原案可決
R3.2.1	議案第11号	令和2年度丹波篠山市下水道事業会計補正予算(第3号)	予算決算	R3.3.2 原案可決
R3.2.16	議案第12号	丹波篠山市介護保険条例の一部を改正する条例	民生福祉	R3.3.25 原案可決
R3.2.16	議案第13号	丹波篠山市の鳥の制定について	総務文教	R3.3.25 原案可決
R3.2.16	議案第14号	令和3年度丹波篠山市一般会計予算	予算決算	R3.3.25 原案可決
R3.2.16	議案第15号	令和3年度丹波篠山市国民健康保険特別会計予算	予算決算	R3.3.25 原案可決
R3.2.16	議案第16号	令和3年度丹波篠山市後期高齢者医療特別会計予算	予算決算	R3.3.25 原案可決
R3.2.16	議案第17号	令和3年度丹波篠山市介護保険特別会計予算	予算決算	R3.3.25 原案可決
R3.2.16	議案第18号	令和3年度丹波篠山市水道事業会計予算	予算決算	R3.3.25 原案可決
R3.2.16	議案第19号	令和3年度丹波篠山市下水道事業会計予算	予算決算	R3.3.25 原案可決
R3.2.16	発委第1	丹波篠山市議会委員会条例の一部を改正する条例	—	R3.2.16 原案可決
R3.3.2	議案第20号	丹波篠山市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	—	R3.3.2 原案可決
R3.3.2	議案第21号	丹波篠山市国民健康保険条例の一部を改正する条例	—	R3.3.2 原案可決
R3.3.2	議案第22号	財産の無償譲渡について	産業建設	R3.3.25 原案可決
R3.3.2	議案第23号	財産の無償譲渡について	産業建設	R3.3.25 原案可決

R3.3.2	議案第24号	令和2年度丹波篠山市一般会計補正予算(第14号)	—	R3.3.2 原案可決
R3.3.18	議案第25号	丹波篠山市事務分掌条例の一部を改正する条例	—	R3.3.18 原案可決
R3.3.25	議案第26号	丹波篠山市職員の特殊勤務手当支給条例の一部を改正する条例	—	R3.3.25 原案可決
R3.3.25	議案第27号	丹波篠山市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	—	R3.3.25 原案可決
R3.3.25	議案第28号	丹波篠山市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	—	R3.3.25 原案可決
R3.3.25	議案第29号	丹波篠山市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	—	R3.3.25 原案可決
R3.3.25	議案第30号	丹波篠山市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	—	R3.3.25 原案可決
R3.3.25	議案第31号	令和2年度丹波篠山市一般会計補正予算(第15号)	—	R3.3.25 原案可決
R3.3.25	議案第32号	令和2年度丹波篠山市国民健康保険特別会計補正予算(第5号)	—	R3.3.25 原案可決
R3.3.25	議案第33号	令和3年度丹波篠山市一般会計補正予算(第1号)	—	R3.3.25 原案可決
R3.3.25	同意第1号	副市長の選任につき同意を求めることについて	—	R3.3.25 同意
R3.3.25	同意第2号	教育長の任命につき同意を求めることについて	—	R3.3.25 同意
R3.3.25	同意第3号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	—	R3.3.25 同意
R3.3.25	同意第4号	農業委員会委員の任命につき同意を求めること及び農業委員会委員の過半数を認定農業者等又はこれに準ずる者とするにつき同意を求めることについて	—	R3.3.25 同意
R3.3.25	同意第5号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	—	R3.3.25 同意
R3.3.25	発委第2号	丹波篠山市議会の会期等を定める条例の一部を改正する条例	—	R3.3.25 原案可決
R3.3.25	発委第3号	丹波篠山市議会会議規則の一部を改正する規則	—	R3.3.25 原案可決

第121回4月8日会議

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R3.4.8	報告第1号	専決処分の報告について 専決第1号 丹波篠山市税条例等の一部を改正する条例	—	—
R3.4.8	報告第2号	専決処分の報告について 専決第2号 令和2年度丹波篠山市一般会計補正予算(第16号)	—	—
R3.4.8	議案第34号	令和3年度丹波篠山市一般会計補正予算(第2号)	—	R3.4.8 原案可決
R3.4.8	同意第6号	教育長の任命につき同意を求めることについて	—	R3.4.8 同意

R3.4.8	同意第7号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	—	R3.4.8 同意
R3.4.8	同意第8号	固定資産評価員の任命につき同意を求めることについて	—	R3.4.8 同意

第121回4月16日会議

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R3.4.16	—	議員の辞職について	—	R3.4.16 許可

第121回4月26日会議

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R3.4.26	議案第35号	令和3年度丹波篠山市一般会計補正予算(第3号)	—	R3.4.26 原案可決

第122回水無月会議(令和3年6月)

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R3.6.1	報告第3号	令和2年度丹波篠山市一般会計繰越明許費繰越計算書	—	—
R3.6.1	報告第4号	令和2年度丹波篠山市国民健康保険特別会計繰越明許費繰越計算書	—	—
R3.6.1	報告第5号	令和2年度丹波篠山市一般会計事故繰越し繰越計算書	—	—
R3.6.1	報告第6号	令和2年度丹波篠山市水道事業会計予算繰越計算書	—	—
R3.6.1	報告第7号	令和2年度丹波篠山市下水道事業会計予算繰越計算書	—	—
R3.6.1	議案第36号	丹波篠山市手数料徴収条例の一部を改正する条例	—	R3.6.1 原案可決
R3.6.1	議案第37号	丹波篠山市福祉医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例	—	R3.6.1 原案可決
R3.6.1	議案第38号	化学消防ポンプ自動車(Ⅱ型)購入契約について	—	R3.6.1 原案可決
R3.6.1	議案第39号	篠山東中学校大規模改修工事請負契約について	—	R3.6.1 原案可決
R3.6.1	議案第40号	金融機関の指定について	—	R3.6.1 原案可決
R3.6.1	議案第41号	令和3年度丹波篠山市一般会計補正予算(第4号)	—	R3.6.1 原案可決
R3.6.1	議案第42号	令和3年度丹波篠山市一般会計補正予算(第5号)	予算決算	R3.6.24 原案可決
R3.6.1	議案第43号	令和3年度丹波篠山市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	予算決算	R3.6.24 原案可決
R3.6.24	議案第44号	訴えの提起について	—	R3.6.24 原案可決
R3.6.24	議案第45号	令和3年度丹波篠山市一般会計補正予算(第6号)	—	R3.6.24 原案可決

第122回8月19日会議

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R3.8.19	報告第8号	専決処分の報告について 専決第3号 令和3年度丹波篠山市一般会計補正予算(第7号)	—	—
R3.8.19	議案第46号	丹波篠山市個人情報保護条例及び丹波篠山市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	—	R3.8.19 原案可決

R3. 8. 19	議案第 4 7 号	令和 3 年度丹波篠山市一般会計補正予算 (第 8 号)	—	R3. 8. 19 原案可決
-----------	-----------	---------------------------------	---	-------------------

第 1 2 2 回長月会議 (令和 3 年 9 月)

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R3. 9. 7	報告第 9 号	専決処分の承認を求めることについて 専決第 4 号 令和 3 年度丹波篠山市一 一般会計補正予算 (第 9 号)	—	—
R3. 9. 7	議案第 4 8 号	丹波篠山市基金条例の一部を改正する条 例	民生福祉	R3. 9. 30 原案可決
R3. 9. 7	議案第 4 9 号	丹波篠山市環境保全条例の一部を改正す る条例	民生福祉	R3. 9. 30 原案可決
R3. 9. 7	議案第 5 0 号	丹波篠山市ふるさとの森づくり条例の一 部を改正する条例	—	R3. 9. 7 原案可決
R3. 9. 7	議案第 5 1 号	令和 2 年度丹波篠山市水道事業会計未処 分利益剰余金の処分について	産業建設	R3. 9. 30 原案可決
R3. 9. 7	議案第 5 2 号	令和 2 年度丹波篠山市下水道事業会計未 処分利益剰余金の処分について	産業建設	R3. 9. 30 原案可決
R3. 9. 7	議案第 5 3 号	令和 3 年度丹波篠山市一般会計補正予算 (第 1 0 号)	—	R3. 9. 7 原案可決
R3. 9. 7	議案第 5 4 号	令和 3 年度丹波篠山市一般会計補正予算 (第 1 1 号)	予算決算	R3. 9. 30 原案可決
R3. 9. 7	議案第 5 5 号	令和 3 年度丹波篠山市国民健康保険特別 会計補正予算 (第 2 号)	予算決算	R3. 9. 30 原案可決
R3. 9. 7	議案第 5 6 号	令和 3 年度丹波篠山市後期高齢者医療特 別会計補正予算 (第 1 号)	予算決算	R3. 9. 30 原案可決
R3. 9. 7	議案第 5 7 号	令和 3 年度丹波篠山市介護保険特別会計 補正予算 (第 1 号)	予算決算	R3. 9. 30 原案可決
R3. 9. 7	議案第 5 8 号	令和 3 年度丹波篠山市水道事業会計補正 予算 (第 1 号)	産業建設	R3. 9. 30 原案可決
R3. 9. 7	議案第 5 9 号	令和 3 年度丹波篠山市下水道事業会計補 正予算 (第 1 号)	産業建設	R3. 9. 30 原案可決
R3. 9. 7	請願第 1 号	丹波篠山市議会政治倫理条例の制定等を 求める請願	議会運営	R3. 9. 30 採択
R3. 9. 24	報告第 1 0 号	令和 2 年度丹波篠山市財政健全化判断比 率等の報告について	—	—
R3. 9. 24	認定第 1 号	令和 2 年度丹波篠山市一般会計歳入歳出 決算認定について	予算決算	R3. 11. 30 認定
R3. 9. 24	認定第 2 号	令和 2 年度丹波篠山市国民健康保険特別 会計歳入歳出決算認定について	予算決算	R3. 11. 30 認定
R3. 9. 24	認定第 3 号	令和 2 年度丹波篠山市後期高齢者医療特 別会計歳入歳出決算認定について	予算決算	R3. 11. 30 認定
R3. 9. 24	認定第 4 号	令和 2 年度丹波篠山市介護保険特別会計 歳入歳出決算認定について	予算決算	R3. 11. 30 認定
R3. 9. 24	認定第 5 号	令和 2 年度丹波篠山市水道事業会計決算 認定について	予算決算	R3. 11. 30 認定
R3. 9. 24	認定第 6 号	令和 2 年度丹波篠山市下水道事業会計決 算認定について	予算決算	R3. 11. 30 認定
R3. 9. 30	議案第 6 0 号	令和 3 年度丹波篠山市一般会計補正予算 (第 1 2 号)	—	R3. 9. 30 原案可決
R3. 9. 30	諮問第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦について	—	R3. 9. 30 適任
R3. 9. 30	発委第 4 号	少人数学級・教職員定数の改善と義務教 育費国庫負担制度拡充を求める意見書	総務文教	R3. 9. 30 採択
R3. 9. 30	発議第 1 号	渡辺拓道議員に「調査報告書」の撤回等 を求める決議	—	R3. 9. 30 原案可決

第122回丹波篠山市議会10月11日会議

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R3.10.11	議案第61号	令和3年度丹波篠山市一般会計補正予算(第13号)	—	R3.10.11 原案可決
R3.10.11	議案第62号	令和3年度丹波篠山市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	—	R3.10.11 原案可決

第122回師走会議(令和3年12月)

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R3.11.30	議案第63号	丹波篠山市手数料徴収条例の一部を改正する条例	民生福祉	R3.12.23 原案可決
R3.11.30	議案第64号	丹波篠山市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例	民生福祉	R3.12.23 原案可決
R3.11.30	議案第65号	丹波篠山市国民健康保険条例の一部を改正する条例	—	R3.11.30 原案可決
R3.11.30	議案第66号	丹波篠山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	—	R3.11.30 原案可決
R3.11.30	議案第67号	丹波篠山市気候非常事態宣言の制定について	民生福祉	R3.12.23 原案可決
R3.11.30	議案第68号	丹波篠山市基幹集落センターしゃくなげ会館の指定管理者の指定について	—	R3.11.30 原案可決
R3.11.30	議案第69号	丹波篠山市八上ふるさと館の指定管理者の指定について	—	R3.11.30 原案可決
R3.11.30	議案第70号	篠山口駅西公営駐車場の指定管理者の指定について	産業建設	R3.12.23 原案可決
R3.11.30	議案第71号	訴えの提起について	—	R3.11.30 原案可決
R3.11.30	議案第72号	訴えの提起について	—	R3.11.30 原案可決
R3.11.30	議案第73号	令和3年度丹波篠山市一般会計補正予算(第14号)	—	R3.11.30 原案可決
R3.11.30	議案第74号	令和3年度丹波篠山市一般会計補正予算(第15号)	予算決算	R3.12.23 原案可決
R3.11.30	議案第75号	令和3年度丹波篠山市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	予算決算	R3.12.23 原案可決
R3.11.30	議案第76号	令和3年度丹波篠山市介護保険特別会計補正予算について(第2号)	予算決算	R3.12.23 原案可決
R3.11.30	議案第77号	令和3年度丹波篠山市水道事業会計補正予算(第2号)	予算決算	R3.12.23 原案可決
R3.11.30	議案第78号	令和3年度丹波篠山市下水道事業会計補正予算(第2号)	予算決算	R3.12.23 原案可決
R3.12.23	議案第79号	令和3年度丹波篠山市一般会計補正予算(第16号)	—	R3.12.23 原案可決

【令和4年】

第122回弥生会議（令和4年2・3月）

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R4.2.1	議案第1号	丹波篠山市個人情報保護条例の一部を改正する条例	—	R4.2.1 原案可決
R4.2.1	議案第2号	丹波篠山市犯罪被害者支援条例の一部を改正する条例	民生福祉	R4.3.24 原案可決
R4.2.1	議案第3号	丹波篠山市附属機関設置条例の一部を改正する条例	民生福祉	R4.3.24 原案可決
R4.2.1	議案第4号	丹波篠山市環境基本条例の一部を改正する条例	—	R4.2.1 原案可決
R4.2.1	議案第5号	丹波篠山市福祉医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例	民生福祉	R4.3.24 原案可決
R4.2.1	議案第6号	丹波篠山市国民健康保険税条例等の一部を改正する条例	民生福祉	R4.3.24 原案可決
R4.2.1	議案第7号	丹波篠山市営駐車場条例の一部を改正する条例	産業建設	R4.3.24 原案可決
R4.2.1	議案第8号	丹波篠山市農業集落排水施設及びコミュニティ・プラント排水施設条例等の一部を改正する条例	産業建設	R4.3.24 原案可決
R4.2.1	議案第9号	市道の路線認定について	—	R4.2.1 原案可決
R4.2.1	議案第10号	市道の路線廃止について	—	R4.2.1 原案可決
R4.2.1	議案第11号	令和3年度丹波篠山市一般会計補正予算（第17号）	—	R4.2.1 原案可決
R4.2.1	議案第12号	令和3年度丹波篠山市一般会計補正予算（第18号）	予算決算	R4.3.1 原案可決
R4.2.1	議案第13号	令和3年度丹波篠山市国民健康保険特別会計補正予算（第5号）	予算決算	R4.3.1 原案可決
R4.2.1	議案第14号	令和3年度丹波篠山市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	予算決算	R4.3.1 原案可決
R4.2.1	議案第15号	令和3年度丹波篠山市介護保険特別会計補正予算（第3号）	予算決算	R4.3.1 原案可決
R4.2.1	議案第16号	令和3年度丹波篠山市水道事業会計補正予算（第3号）	予算決算	R4.3.1 原案可決
R4.2.1	議案第17号	令和3年度丹波篠山市下水道事業会計補正予算（第3号）	予算決算	R4.3.1 原案可決
R4.2.15	議案第18号	令和4年度丹波篠山市一般会計予算	予算決算	R4.3.24 修正可決
R4.2.15	議案第19号	令和4年度丹波篠山市国民健康保険特別予算	予算決算	R4.3.24 原案可決
R4.2.15	議案第20号	令和4年度丹波篠山市後期高齢者医療特別会計予算	予算決算	R4.3.24 原案可決
R4.2.15	議案第21号	令和4年度丹波篠山市介護保険特別会計予算	予算決算	R4.3.24 原案可決
R4.2.15	議案第22号	令和4年度丹波篠山市水道事業会計予算	予算決算	R4.3.24 原案可決
R4.2.15	議案第23号	令和4年度丹波篠山市下水道事業会計予算	予算決算	R4.3.24 原案可決
R4.3.1	発議第1号	ロシアのウクライナ侵攻を非難する決議	—	R4.3.1 原案可決

R4. 3. 16	議案第 2 4 号	訴えの変更について	—	R4. 3. 16 原案可決
R4. 3. 24	議案第 2 5 号	丹波篠山市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	—	R4. 3. 24 原案可決
R4. 3. 24	議案第 2 6 号	令和3年度丹波篠山市一般会計補正予算(第19号)	—	R4. 3. 24 原案可決
R4. 3. 24	議案第 2 7 号	令和3年度丹波篠山市国民健康保険特別会計補正予算(第6号)	—	R4. 3. 24 原案可決
R4. 3. 24	同意 1 号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	—	R4. 3. 24 同意
R4. 3. 24	同意 2 号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	—	R4. 3. 24 同意
R4. 3. 24	同意 3 号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	—	R4. 3. 24 同意
R4. 3. 24	発委第 1 号	丹波篠山市議会政治倫理条例	—	R4. 3. 24 原案可決

第 1 2 2 回 4 月 1 2 日・4 月 2 6 日 会 議

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R4. 4. 12	報告第 1 号	報告第 1 号 専決処分の報告について 専決第 1 号 丹波篠山市税条例等の一部を改正する条例	—	—
R4. 4. 12	報告第 2 号	報告第 2 号 専決処分の報告について 専決第 2 号 丹波篠山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	—	—
R4. 4. 12	報告第 3 号	報告第 3 号 専決処分の報告について 専決第 3 号 令和 3 年度丹波篠山市一般会計補正予算(第 2 0 号)	—	—
R4. 4. 12	議案第 2 8 号	令和 4 年度丹波篠山市一般会計補正予算(第 1 号)	予算決算	R4. 4. 26 原案可決
R4. 4. 26	議案第 2 9 号	令和 4 年度丹波篠山市一般会計補正予算(第 2 号)	—	R4. 4. 26 原案可決

第 1 2 3 回 5 月 2 日 会 議

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R4. 5. 2	同意第 4 号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	—	R4. 5. 2 同意

第 1 2 3 回 水 無 月 会 議 (令 和 4 年 6 月)

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R4. 5. 31	報告第 4 号	令和 3 年度丹波篠山市一般会計繰越明許費繰越計算書	—	—
R4. 5. 31	報告第 5 号	令和 3 年度丹波篠山市国民健康保険特別会計繰越明許費繰越計算書	—	—
R4. 5. 31	報告第 6 号	令和 3 年度丹波篠山市水道事業会計予算繰越計算書	—	—
R4. 5. 31	報告第 7 号	令和 3 年度丹波篠山市下水道事業会計予算繰越計算書	—	—
R4. 5. 31	議案第 3 0 号	丹波篠山市特別職の職員で常勤のもの の給与及び旅費に関する条例及び丹波篠山市市長等の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	—	R4. 5. 31 原案可決
R4. 5. 31	議案第 3 1 号	丹波篠山市職員の給与に関する条例等 の一部を改正する条例	—	R4. 5. 31 原案可決

R4.5.31	議案第32号	丹波篠山市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	—	R4.5.31 原案可決
R4.5.31	議案第33号	丹波篠山市議会議員及び丹波篠山市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例及び丹波篠山市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	—	R4.5.31 原案可決
R4.5.31	議案第34号	消防ポンプ自動車（CD-1型）購入契約について	—	R4.5.31 原案可決
R4.5.31	議案第35号	令和4年度丹波篠山市一般会計補正予算（第3号）	—	R4.5.31 原案可決
R4.5.31	議案第36号	令和4年度丹波篠山市一般会計補正予算（第4号）	予算決算	R4.6.23 原案可決
R4.5.31	議案第37号	令和4年度丹波篠山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	予算決算	R4.6.23 原案可決
R4.6.16	議案第38号	小型動力ポンプ軽積載車購入契約について	—	R4.6.16 原案可決
R4.6.16	議案第39号	篠山中学校大規模改修工事請負契約について	—	R4.6.16 原案可決
R4.6.16	議案第40号	令和4年度丹波篠山市一般会計補正予算（第5号）	予算決算	R4.6.23 原案可決
R4.6.23	発議第2号	安井博幸議員に対する議員辞職勧告決議について	—	R4.6.23 原案可決

第123回8月10日会議

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R4.8.10	報告第8号	専決処分の報告について 専決第4号 令和4年度丹波篠山市一般会計補正予算（第6号）	—	—
R4.8.10	議案第41号	令和4年度丹波篠山市一般会計補正予算（第7号）	予算決算	R4.8.30 原案可決

第123回長月会議（令和4年9月）

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R4.8.30	議案第42号	丹波篠山市地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例	—	R4.8.30 原案可決
R4.8.30	議案第43号	丹波篠山市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	—	R4.8.30 原案可決
R4.8.30	議案第44号	丹波篠山市職員の互助共済制度に関する条例の一部を改正する条例	—	R4.8.30 原案可決
R4.8.30	議案第45号	丹波篠山市附属機関設置条例の一部を改正する条例	民生福祉	R4.9.22 原案可決
R4.8.30	議案第46号	丹波篠山市男女共同参画センターの設置及び管理に関する条例	民生福祉	R4.9.22 原案可決
R4.8.30	議案第47号	訴えの提起について	—	R4.8.30 原案可決
R4.8.30	議案第48号	令和3年度丹波篠山市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	産業建設	R4.9.22 原案可決
R4.8.30	議案第49号	令和3年度丹波篠山市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	産業建設	R4.9.22 原案可決
R4.8.30	議案第50号	令和4年度丹波篠山市一般会計補正予算（第8号）	—	R4.8.30 原案可決

R4. 8. 30	議案第 5 1 号	令和 4 年度丹波篠山市一般会計補正予算 (第 9 号)	予算決算	R4. 9. 22 原案可決
R4. 8. 30	議案第 5 2 号	令和 4 年度丹波篠山市国民健康保険特別 会計補正予算 (第 2 号)	予算決算	R4. 9. 22 原案可決
R4. 8. 30	議案第 5 3 号	令和 4 年度丹波篠山市後期高齢者医療特別 会計補正予算 (第 1 号)	予算決算	R4. 9. 22 原案可決
R4. 8. 30	議案第 5 4 号	令和 4 年度丹波篠山市介護保険特別会計 補正予算 (第 1 号)	予算決算	R4. 9. 22 原案可決
R4. 8. 30	議案第 5 5 号	令和 4 年度丹波篠山市水道事業会計補正 予算 (第 1 号)	予算決算	R4. 9. 22 原案可決
R4. 8. 30	議案第 5 6 号	令和 4 年度丹波篠山市下水道事業会計補 正予算 (第 1 号)	予算決算	R4. 9. 22 原案可決
R4. 9. 22	報告第 9 号	令和 3 年度丹波篠山市財政健全化判断比 率等の報告について	—	—
R4. 9. 22	認定第 1 号	令和 3 年度丹波篠山市一般会計歳入歳出 決算認定について	予算決算	R4. 11. 29 認定
R4. 9. 22	認定第 2 号	令和 3 年度丹波篠山市国民健康保険特別 会計歳入歳出決算認定について	予算決算	R4. 11. 29 認定
R4. 9. 22	認定第 3 号	令和 3 年度丹波篠山市後期高齢者医療特 別会計歳入歳出決算認定について	予算決算	R4. 11. 29 認定
R4. 9. 22	認定第 4 号	令和 3 年度丹波篠山市介護保険特別会計 歳入歳出決算認定について	予算決算	R4. 11. 29 認定
R4. 9. 22	認定第 5 号	令和 3 年度丹波篠山市水道事業会計決算 認定について	予算決算	R4. 11. 29 認定
R4. 9. 22	認定第 6 号	令和 3 年度丹波篠山市下水道事業会計決 算認定について	予算決算	R4. 11. 29 認定
R4. 9. 22	議案第 5 7 号	丹波篠山市過疎地域における固定資産税 の課税免除に関する条例	—	R4. 9. 22 原案可決
R4. 9. 22	議案第 5 8 号	丹波篠山市過疎地域持続的発展計画の策 定について	—	R4. 9. 22 原案可決
R4. 9. 22	議案第 5 9 号	令和 4 年度丹波篠山市一般会計補正予算 (第 1 0 号)	—	R4. 9. 22 原案可決
R4. 9. 22	諮問第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦について	—	R4. 9. 22 適任
R4. 9. 22	発委第 2 号	教職員定数改善と義務教育国庫負担率 2 分の 1 の復元にかかる意見書	—	R4. 9. 22 原案可決

第 1 2 3 回 1 0 月 2 7 日 会 議

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R4. 10. 27	議案第 6 0 号	令和 4 年度丹波篠山市一般会計補正予算 (第 1 1 号)	—	R4. 10. 27 原案可決
R4. 10. 27	議案第 6 1 号	令和 4 年度丹波篠山市一般会計補正予算 (第 1 2 号)	予算決算	R4. 11. 18 原案可決

第 1 2 3 回 師 走 会 議 (令 和 4 年 1 2 月)

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R4. 11. 29	議案第 6 2 号	丹波篠山市自家用有償旅客運送条例の一 部を改正する条例	総務文教	R4. 12. 22 原案可決
R4. 11. 29	議案第 6 3 号	丹波篠山市特別職の職員で常勤のもの の給与及び旅費に関する条例及び丹波篠山 市市長等の給与の特例に関する条例の一 部を改正する条例	—	R4. 11. 29 原案可決
R4. 11. 29	議案第 6 4 号	丹波篠山市職員の給与に関する条例等 の一部を改正する条例	—	R4. 11. 29 原案可決
R4. 11. 29	議案第 6 5 号	丹波篠山市議会の議員の議員報酬及び 費用弁償等に関する条例の一部を改正 する条例	—	R4. 11. 29 原案可決

R4. 11. 29	議案第 6 6 号	丹波篠山市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例	総務文教	R4. 12. 22 原案可決
R4. 11. 29	議案第 6 7 号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備等に関する条例	総務文教	R4. 12. 22 原案可決
R4. 11. 29	議案第 6 8 号	丹波篠山市職員の高齢者部分休業に関する条例	総務文教	R4. 12. 22 原案可決
R4. 11. 29	議案第 6 9 号	丹波篠山市コミュニティ消防センター条例の一部を改正する条例	民生福祉	R4. 12. 22 原案可決
R4. 11. 29	議案第 7 0 号	丹波篠山市印鑑の登録及び証明に関する条例及び丹波篠山市火入れに関する条例の一部を改正する条例	民生福祉	R4. 12. 22 原案可決
R4. 11. 29	議案第 7 1 号	丹波篠山市特定公共賃貸住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	—	R4. 11. 29 原案可決
R4. 11. 29	議案第 7 2 号	丹波篠山市放課後児童健全育成事業の実施に関する条例の一部を改正する条例	総務文教	R4. 12. 22 原案可決
R4. 11. 29	議案第 7 3 号	丹波少年自然の家事務組合規約の変更について	総務文教	R4. 12. 22 原案可決
R4. 11. 29	議案第 7 4 号	丹波篠山市ワクワク環境みらい都市宣言の制定について	民生福祉	R4. 12. 22 原案可決
R4. 11. 29	議案第 7 5 号	丹波篠山市地域コミュニティ活性化施設の指定管理者の指定について	—	R4. 11. 29 原案可決
R4. 11. 29	議案第 7 6 号	丹波篠山市地域活性化センター黒豆の館の指定管理者の指定について	—	R4. 11. 29 原案可決
R4. 11. 29	議案第 7 7 号	ハートピアセンターの指定管理者の指定について	—	R4. 11. 29 原案可決
R4. 11. 29	議案第 7 8 号	丹波篠山市滞在型市民農園ハートピア農園の指定管理者の指定について	—	R4. 11. 29 原案可決
R4. 11. 29	議案第 7 9 号	丹波篠山市立西紀運動公園の指定管理者の指定について	総務文教	R4. 12. 22 原案可決
R4. 11. 29	議案第 8 0 号	財産の無償譲渡について	民生福祉	R4. 12. 22 原案可決
R4. 11. 29	議案第 8 1 号	財産の無償譲渡について	産業建設	R4. 12. 22 原案可決
R4. 11. 29	議案第 8 2 号	令和 4 年度丹波篠山市一般会計補正予算(第 1 3 号)	—	R4. 11. 29 原案可決
R4. 11. 29	議案第 8 3 号	令和 4 年度丹波篠山市国民健康保険特別会計補正予算(第 3 号)	—	R4. 11. 29 原案可決
R4. 11. 29	議案第 8 4 号	令和 4 年度丹波篠山市後期高齢者医療特別会計補正予算(第 2 号)	—	R4. 11. 29 原案可決
R4. 11. 29	議案第 8 5 号	令和 4 年度丹波篠山市介護保険特別会計補正予算(第 2 号)	—	R4. 11. 29 原案可決
R4. 11. 29	議案第 8 6 号	令和 4 年度丹波篠山市水道事業会計補正予算(第 2 号)	—	R4. 11. 29 原案可決
R4. 11. 29	議案第 8 7 号	令和 4 年度丹波篠山市下水道事業会計補正予算(第 2 号)	—	R4. 11. 29 原案可決
R4. 11. 29	議案第 8 8 号	令和 4 年度丹波篠山市一般会計補正予算(第 1 4 号)	予算決算	R4. 12. 22 原案可決
R4. 11. 29	議案第 8 9 号	令和 4 年度丹波篠山市国民健康保険特別会計補正予算(第 4 号)	予算決算	R4. 12. 22 原案可決
R4. 11. 29	議案第 9 0 号	令和 4 年度丹波篠山市介護保険特別会計補正予算(第 3 号)	予算決算	R4. 12. 22 原案可決
R4. 11. 29	議案第 9 1 号	令和 4 年度丹波篠山市水道事業会計補正予算(第 3 号)	予算決算	R4. 12. 22 原案可決
R4. 11. 29	議案第 9 2 号	令和 4 年度丹波篠山市下水道事業会計補正予算(第 3 号)	予算決算	R4. 12. 22 原案可決
R4. 12. 22	議案第 9 3 号	字の区域の変更について	—	R4. 12. 22 原案可決
R4. 12. 22	諮問第 2 号	人権擁護委員候補者の推薦について	—	R4. 12. 22 適任

【令和5年】

第123回1月17日会議

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R5.1.17	—	議員の辞職について	—	R5.1.17 許可
R5.1.17	議案第1号	令和4年度丹波篠山市一般会計補正予算 (第15号)	—	R5.1.17 原案可決
R5.1.17	同意第1号	監査委員の選任につき同意を求めること について	—	R5.1.17 同意

第123回弥生会議（令和5年2月・3月）

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R5.2.28	議案第2号	丹波篠山市個人情報保護法施行条例	—	R5.2.28 原案可決
R5.2.28	議案第3号	丹波篠山市議会の個人情報の保護に関する 条例	—	R5.2.28 原案可決
R5.2.28	議案第4号	丹波篠山市情報公開・個人情報保護審査 会条例及び丹波篠山市住民票の写し等本 人通知制度に関する条例の一部を改正す る条例	—	R5.2.28 原案可決
R5.2.28	議案第5号	押印を求める手続の見直しに伴う関係条 例の整備に関する条例	総務文教	R5.3.27 原案可決
R5.2.28	議案第6号	丹波篠山市職員の給与に関する条例の一 部を改正する条例	総務文教	R5.3.27 原案可決
R5.2.28	議案第7号	丹波篠山市基金条例の一部を改正する条 例	総務文教	R5.3.27 原案可決
R5.2.28	議案第8号	丹波篠山市基金条例の一部を改正する条 例	—	R5.2.28 原案可決
R5.2.28	議案第9号	丹波篠山市地域コミュニティ活性化施設 の設置及び管理に関する条例の一部を改 正する条例	民生福祉	R5.3.27 原案可決
R5.2.28	議案第10号	丹波篠山市基金条例の一部を改正する条 例	—	R5.2.28 原案可決
R5.2.28	議案第11号	丹波篠山市消防団員の定員の管理、任 免、給与、服務等に関する条例の一部を 改正する条例	民生福祉	R5.3.27 原案可決
R5.2.28	議案第12号	丹波篠山市国民健康保険条例の一部を改 正する条例	—	R5.2.28 原案可決
R5.2.28	議案第13号	丹波篠山市農業集落排水施設及びコミュ ニティ・プラント排水施設条例等の一部 を改正する条例	産業建設	R5.3.27 原案可決
R5.2.28	議案第14号	丹波篠山市放課後児童健全育成事業の設 備及び運営に関する基準を定める条例の 一部を改正する条例	総務文教	R5.3.27 原案可決
R5.2.28	議案第15号	丹波篠山市特定教育・保育施設及び特定 地域型保育事業の運営に関する基準を定 める条例の一部を改正する条例	総務文教	R5.3.27 原案可決
R5.2.28	議案第16号	丹波篠山市家庭的保育事業等の設備及び 運営に関する基準を定める条例の一部を 改正する条例	総務文教	R5.3.27 原案可決
R5.2.28	議案第17号	市道の路線認定について	—	R5.2.28 原案可決
R5.2.28	議案第18号	市道の路線変更について	—	R5.2.28 原案可決

R5. 2. 28	議案第 1 9 号	篠山中学校大規模改修工事請負契約の変更について	—	R5. 2. 28 原案可決
R5. 2. 28	議案第 2 0 号	令和 4 年度丹波篠山市一般会計補正予算 (第 1 6 号)	予算決算	R5. 3. 16 原案可決
R5. 2. 28	議案第 2 1 号	令和 4 年度丹波篠山市国民健康保険特別会計補正予算 (第 5 号)	予算決算	R5. 3. 16 原案可決
R5. 2. 28	議案第 2 2 号	令和 4 年度丹波篠山市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 3 号)	予算決算	R5. 3. 16 原案可決
R5. 2. 28	議案第 2 3 号	令和 4 年度丹波篠山市介護保険特別会計補正予算 (第 4 号)	予算決算	R5. 3. 16 原案可決
R5. 2. 28	議案第 2 4 号	令和 4 年度丹波篠山市水道事業会計補正予算 (第 4 号)	予算決算	R5. 3. 16 原案可決
R5. 2. 28	議案第 2 5 号	令和 4 年度丹波篠山市下水道事業会計補正予算 (第 4 号)	予算決算	R5. 3. 16 原案可決
R5. 2. 28	議案第 2 6 号	令和 5 年度丹波篠山市一般会計予算	予算決算	R5. 3. 27 原案可決
R5. 2. 28	議案第 2 7 号	令和 5 年度丹波篠山市国民健康保険特別会計予算	予算決算	R5. 3. 27 原案可決
R5. 2. 28	議案第 2 8 号	令和 5 年度丹波篠山市後期高齢者医療特別会計予算	予算決算	R5. 3. 27 原案可決
R5. 2. 28	議案第 2 9 号	令和 5 年度丹波篠山市介護保険特別会計予算	予算決算	R5. 3. 27 原案可決
R5. 2. 28	議案第 3 0 号	令和 5 年度丹波篠山市水道事業会計予算	予算決算	R5. 3. 27 原案可決
R5. 2. 28	議案第 3 1 号	令和 5 年度丹波篠山市下水道事業会計予算	予算決算	R5. 3. 27 原案可決
R5. 3. 16	議案第 3 2 号	訴えの提起について	—	R5. 3. 16 原案可決
R5. 3. 27	議案第 3 3 号	令和 4 年度丹波篠山市一般会計補正予算 (第 1 7 号)	—	R5. 3. 27 原案可決
R5. 3. 27	同意第 2 号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	—	R5. 3. 27 同意
R5. 3. 27	同意第 3 号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	—	R5. 3. 27 同意
R5. 3. 27	同意第 4 号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	—	R5. 3. 27 同意
R5. 3. 27	同意第 5 号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	—	R5. 3. 27 同意
R5. 3. 27	諮問第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦について	—	R5. 3. 27 適任

第 1 2 4 回水無月会議 (令和 5 年 6 月)

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R5. 5. 30	報告第 1 号	令和 4 年度丹波篠山市一般会計繰越明許費繰越計算書	—	—
R5. 5. 30	報告第 2 号	令和 4 年度丹波篠山市一般会計事故繰越し繰越計算書	—	—
R5. 5. 30	報告第 3 号	令和 4 年度丹波篠山市水道事業会計予算繰越計算書	—	—
R5. 5. 30	報告第 4 号	令和 4 年度丹波篠山市下水道事業会計予算繰越計算書	—	—
R5. 5. 30	報告第 5 号	専決処分の報告 専決第 1 号 丹波篠山市税条例等の一部を改正する条例	—	—

R5. 5. 30	報告第 6 号	専決処分の報告 専決第 2 号 丹波篠山市国民健康保険税 条例の一部を改正する条例	—	—
R5. 5. 30	報告第 7 号	専決処分の報告 専決第 3 号 令和 4 年度丹波篠山市一般 会計補正予算 (第 1 8 号)	—	—
R5. 5. 30	報告第 8 号	専決処分の報告 専決第 4 号 令和 5 年度丹波篠山市一般 会計補正予算 (第 1 号)	—	—
R5. 5. 30	議案第 3 4 号	丹波篠山市立賃貸住宅の設置及び管理に 関する条例の一部を改正する条例	—	R5. 5. 30 原案可決
R5. 5. 30	議案第 3 5 号	丹波篠山市火災予防条例の一部を改正す る条例	—	R5. 5. 30 原案可決
R5. 5. 30	議案第 3 6 号	消防ポンプ自動車購入契約について	—	R5. 5. 30 原案可決
R5. 5. 30	議案第 3 7 号	令和 5 年度丹波篠山市一般会計補正予算 (第 2 号)	—	R5. 5. 30 原案可決
R5. 5. 30	議案第 3 8 号	令和 5 年度丹波篠山市一般会計補正予算 (第 3 号)	予算決算	R5. 6. 29 修正可決
—	議案第 3 9 号	訴訟への補助参加について	—	— 原案撤回
R5. 6. 29	議案第 4 0 号	職員一人一台パソコン等購入契約につい て	—	R5. 6. 29 原案可決
R5. 6. 29	議案第 4 1 号	(仮称) 今田こども園新築工事請負契約 について	—	R5. 6. 29 原案可決
R5. 6. 29	議案第 4 2 号	令和 5 年度丹波篠山市一般会計補正予算 (第 4 号)	—	R5. 6. 29 原案可決
R5. 6. 29	発委第 1 号	丹波篠山市議会議員の議員報酬等の特例 に関する条例の制定について	—	R5. 6. 29 原案可決

第 1 2 4 回 8 月 1 8 日 会 議

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R5. 8. 18	議案第 4 3 号	令和 5 年度丹波篠山市一般会計補正予算 (第 5 号)	—	R5. 8. 18 原案可決

第 1 2 4 回 長 月 会 議 (令 和 5 年 9 月)

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R5. 9. 5	報告第 9 号	専決処分の報告 専決第 5 号 令和 5 年度丹波篠山市一 般会計補正予算 (第 6 号)	—	—
R5. 9. 5	議案第 4 4 号	丹波篠山市印鑑の登録及び証明に関する 条例の一部を改正する条例	民生福祉	R5. 9. 28 原案可決
R5. 9. 5	議案第 4 5 号	後川下・後川奥辺地総合整備計画の策定 について	総務文教	R5. 9. 28 原案可決
R5. 9. 5	議案第 4 6 号	丹波少年自然の家事務組合の解散に関す る協議について	総務文教	R5. 9. 28 原案可決
R5. 9. 5	議案第 4 7 号	丹波少年自然の家事務組合の解散に伴う 財産処分に関する協議について	総務文教	R5. 9. 28 原案可決
R5. 9. 5	議案第 4 8 号	丹波少年自然の家事務組合規約の変更 に関する協議について	総務文教	R5. 9. 28 原案可決
R5. 9. 5	議案第 4 9 号	令和 5 年度丹波篠山市一般会計補正予算 (第 7 号)	—	R5. 9. 5 原案可決
R5. 9. 5	議案第 5 0 号	令和 5 年度丹波篠山市一般会計補正予算 (第 8 号)	予算決算	R5. 9. 28 原案可決
R5. 9. 5	議案第 5 1 号	令和 5 年度丹波篠山市国民健康保険特別 会計補正予算 (第 1 号)	予算決算	R5. 9. 28 原案可決

R5.9.5	議案第52号	令和5年度丹波篠山市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	予算決算	R5.9.28 原案可決
R5.9.5	議案第53号	令和5年度丹波篠山市介護保険特別会計補正予算(第1号)	予算決算	R5.9.28 原案可決
R5.9.5	議案第54号	令和5年度丹波篠山市水道事業会計補正予算(第1号)	予算決算	R5.9.28 原案可決
R5.9.5	議案第55号	令和5年度丹波篠山市下水道事業会計補正予算(第1号)	予算決算	R5.9.28 原案可決
R5.9.5	議案第56号	公用車による事故の損害賠償額及び和解について	—	R5.9.5 原案可決
R5.9.5	議案第57号	(仮称)今田こども園新築工事請負契約の変更について	—	R5.9.5 原案可決
R5.9.28	報告第10号	令和4年度丹波篠山市財政健全化判断比率等の報告について	—	R5.9.5 原案可決
R5.9.28	認定第1号	令和4年度丹波篠山市一般会計歳入歳出決算認定について	予算決算	R5.11.28 認定
R5.9.28	認定第2号	令和4年度丹波篠山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	予算決算	R5.11.28 認定
R5.9.28	認定第3号	令和4年度丹波篠山市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	予算決算	R5.11.28 認定
R5.9.28	認定第4号	令和4年度丹波篠山市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	予算決算	R5.11.28 認定
R5.9.28	認定第5号	令和4年度丹波篠山市水道事業会計決算認定について	予算決算	R5.11.28 認定
R5.9.28	認定第6号	令和4年度丹波篠山市下水道事業会計決算認定について	予算決算	R5.11.28 認定
R5.9.28	諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について	—	R5.9.28 適任
R5.9.28	請願第1号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担率2分の1の復元をはかるための、2024年度政府予算に係る意見書採択の請願について	総務文教	R5.9.28 採択
R5.9.28	発委第2号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担率2分の1の復元に係る意見書	—	R5.9.28 原案可決

第124回10月31日会議

提案年月日	議案番号	案件	付託委員会	審議結果
R5.10.31	議案第58号	令和5年度丹波篠山市一般会計補正予算(第9号)	—	R5.10.31 原案可決
R5.10.31	議案第59号	(仮称)今田こども園新築工事請負契約の第2回変更について	—	R5.10.31 原案可決

第124回師走会議(令和5年12月)

提案年月日	議案番号	案件	付託委員会	審議結果
R5.11.28	議案第60号	丹波篠山市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	—	R5.11.28 原案可決
R5.11.28	議案第61号	丹波篠山市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	—	R5.11.28 原案可決
R5.11.28	議案第63号	丹波篠山市個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例	民生福祉	R5.12.21 原案可決
R5.11.28	議案第64号	丹波篠山市火災予防条例の一部を改正する条例	—	R5.11.28 原案可決

R5. 11. 28	議案第 6 5 号	丹波篠山市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	総務文教	R5. 12. 21 原案可決
R5. 11. 28	議案第 6 6 号	丹波篠山市保育所条例の一部を改正する条例	総務文教	R5. 12. 21 原案可決
R5. 11. 28	議案第 6 7 号	丹波篠山市立認定こども園条例等の一部を改正する条例	総務文教	R5. 12. 21 原案可決
R5. 11. 28	議案第 6 8 号	丹波篠山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	—	R5. 11. 28 原案可決
R5. 11. 28	議案第 6 9 号	丹波篠山市営斎場の指定管理者の指定について	民生福祉	R5. 12. 21 原案可決
R5. 11. 28	議案第 7 0 号	丹波篠山市上立杭地区活性化施設の指定管理者の指定について	—	R5. 11. 28 原案可決
R5. 11. 28	議案第 7 1 号	丹波篠山市こんだ薬師温泉ぬくもりの郷の指定管理者の指定について	—	R5. 11. 28 原案可決
R5. 11. 28	議案第 7 2 号	令和 4 年度丹波篠山市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	産業建設	R5. 12. 21 原案可決
R5. 11. 28	議案第 7 3 号	令和 4 年度丹波篠山市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	産業建設	R5. 12. 21 原案可決
R5. 11. 28	議案第 7 4 号	令和 5 年度丹波篠山市一般会計補正予算（第 1 0 号）	—	R5. 11. 28 原案可決
R5. 11. 28	議案第 7 5 号	令和 5 年度丹波篠山市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）	—	R5. 11. 28 原案可決
R5. 11. 28	議案第 7 6 号	令和 5 年度丹波篠山市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）	—	R5. 11. 28 原案可決
R5. 11. 28	議案第 7 7 号	令和 5 年度丹波篠山市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）	—	R5. 11. 28 原案可決
R5. 11. 28	議案第 7 8 号	令和 5 年度丹波篠山市水道事業会計補正予算（第 2 号）	—	R5. 11. 28 原案可決
R5. 11. 28	議案第 7 9 号	令和 5 年度丹波篠山市下水道事業会計補正予算（第 2 号）	—	R5. 11. 28 原案可決
R5. 11. 28	議案第 8 0 号	令和 5 年度丹波篠山市一般会計補正予算（第 1 1 号）	予算決算	R5. 12. 21 原案可決
R5. 11. 28	議案第 8 1 号	令和 5 年度丹波篠山市国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）	予算決算	R5. 12. 21 原案可決
R5. 11. 28	議案第 8 2 号	令和 5 年度丹波篠山市介護保険特別会計補正予算（第 3 号）	予算決算	R5. 12. 21 原案可決
R5. 12. 21	議案第 8 3 号	丹波篠山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	—	R5. 12. 21 原案可決
R5. 12. 21	議案第 8 4 号	令和 5 年度丹波篠山市一般会計補正予算（第 1 2 号）	—	R5. 12. 21 原案可決
R5. 11. 28	請願第 2 号	子どものために保育士配置基準の引き上げと、労働条件改善による保育士の増員を求める意見書の提出を求める請願書	総務文教	R5. 12. 21 不採択
R5. 12. 21	発委第 3 号	丹波篠山市議会基本条例の一部を改正する条例	—	R5. 12. 21 原案可決

【令和6年】

第124回1月24日会議

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R6.1.24	議案第1号	令和5年度丹波篠山市一般会計補正予算(第13号)	—	R6.1.24 原案可決
R6.1.24	議案第2号	令和5年度丹波篠山市水道事業会計補正予算(第3号)	—	R6.1.24 原案可決

第124回弥生会議(令和6年2月)

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R6.2.6	議案第3号	丹波篠山市手数料徴収条例の一部を改正する条例	—	R6.2.6 原案可決
R6.2.6	議案第4号	丹波篠山市介護保険条例の一部を改正する条例	民生福祉	R6.3.26 原案可決
R6.2.6	議案第5号	丹波篠山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	民生福祉	R6.3.26 原案可決
R6.2.6	議案第6号	丹波篠山市溪谷の森公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	産業建設	R6.3.26 修正可決
R6.2.6	議案第7号	丹波篠山市公営企業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	—	R6.2.6 原案可決
R6.2.6	議案第8号	丹波篠山市水道事業給水条例等の一部を改正する条例	—	R6.2.6 原案可決
R6.2.6	議案第9号	丹波篠山市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	総務文教	R6.3.26 原案可決
R6.2.6	議案第10号	丹波篠山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	—	R6.2.6 原案可決
R6.2.6	議案第11号	兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更について	—	R6.2.6 原案可決
R6.2.6	議案第12号	令和5年度丹波篠山市一般会計補正予算(第14号)	—	R6.2.6 原案可決
R6.2.6	議案第13号	令和5年度丹波篠山市一般会計補正予算(第15号)	予算決算	R6.3.5 原案可決
R6.2.6	議案第14号	令和5年度丹波篠山市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	予算決算	R6.3.5 原案可決
R6.2.6	議案第15号	令和5年度丹波篠山市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	予算決算	R6.3.5 原案可決
R6.2.6	議案第16号	令和5年度丹波篠山市介護保険特別会計補正予算(第4号)	予算決算	R6.3.5 原案可決
R6.2.6	議案第17号	令和5年度丹波篠山市水道事業会計補正予算(第4号)	予算決算	R6.3.5 原案可決
R6.2.6	議案第18号	令和5年度丹波篠山市下水道事業会計補正予算(第3号)	予算決算	R6.3.5 原案可決

第124回弥生会議(令和6年2月)

提案年月日	議案番号	案 件	付託委員会	審議結果
R6.2.15	議案第19号	令和6年度丹波篠山市一般会計予算	予算決算	R6.3.26 原案可決
R6.2.15	議案第20号	令和6年度丹波篠山市国民健康保険特別会計予算	予算決算	R6.3.26 原案可決

R6. 2. 15	議案第 2 1 号	令和 6 年度丹波篠山市後期高齢者医療特別会計予算	予算決算	R6. 3. 26 原案可決
R6. 2. 15	議案第 2 2 号	令和 6 年度丹波篠山市介護保険特別会計予算	予算決算	R6. 3. 26 原案可決
R6. 2. 15	議案第 2 3 号	令和 6 年度丹波篠山市水道事業会計予算	予算決算	R6. 3. 26 原案可決
R6. 2. 15	議案第 2 4 号	令和 6 年度丹波篠山市下水道事業会計予算	予算決算	R6. 3. 26 原案可決

第 1 2 4 回 弥生会議（令和 6 年 3 月）

提案年月日	議案番号		付託委員会	審議結果
R6. 3. 5	議案第 2 5 号	丹波篠山市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	—	R6. 3. 5 原案可決
R6. 3. 5	議案第 2 6 号	（仮称）今田こども園新築工事請負契約の第 3 回変更について	—	R6. 3. 5 原案可決

第 1 2 4 回 弥生会議（令和 6 年 3 月）

提案年月日	議案番号		付託委員会	審議結果
R6. 3. 26	議案第 2 7 号	丹波篠山ふるさと基金条例の一部を改正する条例	—	R6. 3. 26 原案可決
R6. 3. 26	議案第 2 8 号	丹波篠山市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	—	R6. 3. 26 原案可決
R6. 3. 26	議案第 2 9 号	丹波篠山市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	—	R6. 3. 26 原案可決
R6. 3. 26	議案第 3 0 号	丹波篠山市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	—	R6. 3. 26 原案可決
R6. 3. 26	議案第 3 1 号	丹波篠山市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	—	R6. 3. 26 原案可決
R6. 3. 26	議案第 3 2 号	令和 6 年度選定小学校教師用教科書及び指導者、指導用教材購入契約について	—	R6. 3. 26 原案可決
R6. 3. 26	議案第 3 3 号	令和 5 年度丹波篠山市一般会計補正予算（第 1 6 号）	—	R6. 3. 26 原案可決
R6. 3. 26	同意第 1 号	教育長の任命につき同意を求めることについて	—	R6. 3. 26 同意
R6. 3. 26	同意第 2 号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	—	R6. 3. 26 同意
R6. 3. 26	同意第 3 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	—	R6. 3. 26 同意
R6. 3. 26	同意第 4 号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	—	R6. 3. 26 同意
R6. 3. 26	発委第 1 号	専決事項の追加指定について	—	R6. 3. 26 原案可決
R6. 3. 26	発委第 2 号	議員の請負の状況の公表に関する条例について	—	R6. 3. 26 原案可決

意見書

(地方自治法第99条第2項関係)

【令和2年】

発委第3号

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し
地方税財源の確保を求める意見書

(令和2年9月24日 原案可決)

新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延し、わが国は、戦後最大の経済危機に直面している。地域経済にも大きな影響が及び、本年度はもとより来年度においても、地方税・地方交付税など一般財源の激減が避けがたくなっている。

地方自治体では、医療介護、子育て、地域の防災・減災、雇用の確保など喫緊の財政需要への対応はじめ、長期化する感染症対策にも迫られ、地方財政は巨額の財政不足を生じ、これまでにない厳しい状況に陥ることが予想される。

よって、国においては、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

記

- 1 地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税などの一般財源総額を確保すること。その際、臨時財政対策債が累積することのないよう、発行額の縮減に努めるとともに、償還財源を確保すること。
- 2 地方交付税については、引き続き財源保障機能と財源調整機能の両機能が適切に発揮できるよう総額を確保すること。
- 3 令和2年度の地方税収が大幅に減収となることが予想されることから、思い切った減収補填措置を講じるとともに、減収補填債の対象となる税目についても、地方消費税を含め弾力的に対応すること。
- 4 税源の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系の構築に努めるとともに、国税・地方税の政策税制については、積極的な整理合理化を図り、新設・拡充・継続に当たっては、有効性・緊急性を厳格に判断すること。
- 5 とりわけ、固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹に影響する見直しは、土地・家屋・償却資産を問わず、断じて行わないこと。先の緊急経済対策として講じた特例措置は、臨時・異例の措置として、やむを得ないものであったが、本来国庫補助金などにより対応すべきものである。よって、今回限りの措置とし、期限の到来をもって確実に終了すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

提出先・・・衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、
総務大臣、財務大臣、経済産業大臣、経済再生担当大臣、
まち・ひと・しごと創生担当大臣

発委第5号

激甚化する自然災害への対応と地域の安全・安心を 確保するための社会資本整備の更なる推進を求める意見書 (令和2年12月24日 原案可決)

我が国では近年、地震、台風、豪雨等の自然災害が各地で発生しており、本年においても、7月に九州や岐阜県木曾川上流域等を襲った「令和2年7月豪雨」では、広範囲にわたって多数の土砂災害、河川堤防の決壊等が生じ、多くの尊い生命が犠牲になるとともに貴重な財産が失われ、河川増水による落橋や土砂崩落等により道路や鉄道ネットワークが寸断され、孤立が発生するなど国民生活や社会経済活動に多大なる影響を与えました。

近年、激甚化・頻発化する災害は、気候変動の影響が顕著化しているものと考えられ、かつて経験したことのない災害にいつ見舞われても不思議ではなく、地域の安全・安心を確保するため、防災・減災、国土強靱化の重要性が一層増しており、喫緊の課題となっており、引き続き全力で取り組む必要があります。

よって、国におかれては、激甚化する自然災害に対応するため、下記事項に取り組まれるよう強く要望します。

記

- 1 令和2年度で終わる「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を令和3年度以降も継続するとともに、地方負担分を軽減する措置も含め必要な予算を安定的に別枠で確保すること。
- 2 排水機場や避難に必要な道路橋梁等、社会基盤施設の機能を災害時にも確実に発揮させるためには、継続的な施設の修繕・更新が不可欠であり、老朽化対策に必要な予算を安定的に別枠で確保すること。
- 3 新型コロナ禍においても、日常生活と経済活動に欠かせない物流の安定的な確保や、国内サプライチェーンの強化に資する交通基盤の整備を着実に推進すること。
- 4 安全・安心のために必要な社会資本整備を着実に推進する予算を十分に確保すること。
- 5 広域的な大規模災害時において、迅速かつ円滑な復旧等に資するT E C - F O R C E（緊急災害対策派遣隊）による迅速かつ円滑な対応のため、現場に必要な人員や体制・機能の拡充・強化を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

提出先・・・衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、
総務大臣、財務大臣、農林水産大臣、国土交通大臣、
内閣府特命担当大臣（防災）、国土強靱化担当大臣

【令和3年】

発委第4号

少人数学級・教職員定数の改善と義務教育費国庫負担制度拡充を求める意見書
(令和3年9月30日 原案可決)

改正義務標準法が成立し、小学校の学級編制標準が学年進行により段階的に35人に引き下げられています。今後、小学校だけに留まるのではなく、中学校・高等学校等での35人学級の早期実施が必要です。さらに、きめ細かな教育をするためには30人学級の実現が不可欠です。

学校現場では、新型コロナウイルス感染症対策による教室の消毒作業等や貧困・いじめ・不登校など解決すべき課題が山積しており、子どもたちのゆたかな学びを実現するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっています。ゆたかな学びや学校の働き方改革を実現するためには、加配の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善が不可欠です。

一方、厳しい財政状況の中、独自財源により人的措置等を行っている自治体もありますが、自治体間の教育格差が生じることは大きな問題です。義務教育費国庫負担制度については、2006年に国庫負担率が2分の1から3分の1に引下げられました。国の施策として定数改善にむけた財源保障をし、子どもたちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請です。

よって、国会及び政府におかれては、地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるように、下記の措置を講じられるよう強く要請します。

記

- 1 中学校・高等学校での35人学級を早急に実施すること。また、さらなる少人数学級について検討すること。
- 2 学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、加配の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善を推進すること。
- 3 自治体で国の標準を下回る「学級編制基準の弾力的運用」の実施ができるよう加配の削減は行わないこと。
- 4 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、地方財政を確保した上で義務教育費国庫負担制度の負担割合を上げること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

提出先・・・衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、
文部科学大臣

【令和4年】

発委第2号

教職員定数改善と義務教育費国庫負担率2分の1の復元に係る意見書

(令和4年9月22日 原案可決)

21年の法改正により、小学校の学級編制標準は段階的に35人に引き下げられるものの、今後は、小学校に留まることなく、中学校・高等学校での早期実施も必要です。加えて、きめ細かい教育活動をすすめるためには、さらなる学級編制標準の引き下げ、少人数学級の実現が必要です。

学校現場では、貧困・いじめ・不登校など解決すべき課題が山積しており、子どもたちのゆたかな学びを保障するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっています。また、新型コロナウイルス感染症対策にともない新たな業務も発生しています。ゆたかな学びや学校の働き方改革を実現するためには、加配教員の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善が不可欠です。

一方、厳しい財政状況の中、独自財源により人的措置等を行っている自治体もありますが、自治体間の教育格差が生じることは大きな問題です。義務教育費国庫負担制度については、2006年に国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられました。国の施策として定数改善にむけた財源保障をし、子どもたちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請です。ゆたかな子どもの学びを保障するための条件整備は不可欠です。

よって、国会及び政府におかれては、地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるように、下記の措置を講じられるよう強く要請します。

記

1. 中学校・高等学校での35人学級を早急に実施すること。また、さらなる少人数学級について検討すること。
2. 学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、加配教員の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善を推進すること。
3. 自治体で、国の学級編制標準より引き下げた「学級編制基準の弾力的運用」の実施ができるよう加配の削減は行わないこと。
4. 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、地方財政を確保した上で義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

提出先・・・衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、
文部科学大臣

【令和5年】

発委第2号

教職員定数改善と義務教育費国庫負担率2分の1の復元に係る意見書

(令和5年9月28日 原案可決)

2021年の法改正により、小学校の学級編制標準は段階的に35人に引き下げられるものの、今後は、小学校に留まることなく、中学校・高等学校での早期実施も必要です。加えて、きめ細かい教育活動をすすめるためには、さらなる学級編制標準の引き下げ、少人数学級の実現が必要です。

学校現場では、貧困・いじめ・不登校など解決すべき課題が山積しており、子どもたちのゆたかな学びと育ちを保障するための、教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっています。ゆたかな学びと育ち、学校の働き方改革を実現するためには、加配教員の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善が不可欠です。

一方、厳しい財政状況の中、独自財源により人的措置等を行っている自治体もありますが、自治体間の教育格差が生じることは大きな問題です。義務教育費国庫負担制度については、2006年に国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられました。国の施策として定数改善にむけた財源保障をし、子どもたちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請です。ゆたかな子どもの学びを保障するための条件整備は不可欠です。

よって、国会及び政府におかれては、地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるように、下記の措置を講じられるよう強く要請します。

記

1. 中学校・高等学校での35人学級を早急に実施すること。また、さらなる少人数学級について検討すること。
2. 学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、加配教員の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善を推進すること。
3. 自治体で、国の学級編制標準より引き下げた「学級編制基準の弾力的運用」の実施ができるよう、加配の削減はおこなわないこと。
4. 教職員未配置問題の解消にむけ、必要な財政措置を講じ、人材確保に努めること。
5. 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、地方財政を確保した上で義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

提出先・・・衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、
文部科学大臣

決 議

(委員会設置、議員の身分に係る条例・規則改正は除く)

【令和3年】

発議第1号

渡辺拓道議員に「調査報告書」の撤回等を求める決議

(令和3年9月30日原案可決)

令和3年第122回丹波篠山市議会9月30日会議(長月会議(第5日))において議題となった請願第1号 丹波篠山市議会政治倫理の制定等を求める請願が賛成多数により可決された。

同請願の請願事項2において、渡辺拓道議員(以下、渡辺議員)が作成された調査報告書(以下、報告書)が、住民や丹波篠山市(以下、市)を相手方とする公害調停、訴訟等の証拠書類として使用され、当該調停や訴訟の支障となっており、その報告書の証拠提出の取り下げ要求を求めるものである。

この報告書については、渡辺議員においても「市と事業者が話し合って問題解決を図るために作成した」旨を公開質問状等において示されている。また「裁判所や公的機関へ提出されることは認識していなかった」とされている。

以上のことから、報告書が本来作成された目的以外に使用されていることは明白であり、作成者においては、目的外の使用を停止、取り下げをを求めることは、当然である。

併せて、渡辺議員が作成した報告書を基に、公害等調整委員会への原因裁定や市の改善命令取消訴訟が提起されるなど、住民同士や市民と市の紛争の一因となっており、その作成の意図、内容等について丁寧な説明を行うと共に報告書によって問題が長期化、煩雑化していることについては、早期解決を望まれている市民に対し、お詫びが必要である。

私たち市議会議員の責務等は、丹波篠山市自治基本条例や丹波篠山市議会基本条例に定めており、市民全体の代表者として、その倫理性を常に自覚し、市議会議員としての影響力を認識した上で、適正に行動することが求められている。

また、市民の多様な意見を聴取し、市民全体の福祉の向上を図ることは議員活動の根幹であるにもかかわらず、桑原自治会長をはじめ、多くの市民に疑念を抱かせる結果となったことは、否定できない。

これらのことから、渡辺議員には、本来の目的以外で使用されている報告書の取り下げの要求及び、お詫びを求めるものである。

以上、決議する。

ロシアのウクライナ侵攻を非難する決議

(令和4年3月1日原案可決)

2月24日、ロシアはウクライナに侵攻した。

これは、明らかに国連憲章に違反し、世界の平和と安全を脅かす行為であり、断じて容認することはできない。

今、この行為に対する強い非難の声は日本国内だけではなく、全世界に広がっている。

丹波篠山市議会は、ロシアの軍事侵攻やウクライナの主権侵害に対し厳重に抗議するとともに、ロシア軍のウクライナからの無条件即時撤退を求める。

政府においては、国際社会とも連携し、世界の恒久平和の実現に向け、あらゆる外交努力によって、ロシアの即時完全撤退に全力を尽くすことを強く要請する。

以上、決議する。

条 例

【令和2年】
発議第1号

丹波篠山市営駐車場条例の一部を改正する条例

(令和2年5月8日原案可決)

丹波篠山市営駐車場条例（平成17年篠山市条例第42号）の一部を次のように改正する。

第4条中第3号を第4号とし、第2号の次に次の1号を加える。
(3) 災害対策上又は感染症対策上支障があるとき。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

一 般 質 問

【令和2年】

第121回丹波篠山市議会水無月会議 一般質問

令和2年6月17日・18日

【個人質問】

番号	氏名	質問事項	質問方式	答弁を 求める者
1	隅田 雅春	1. 紙おむつのリサイクルに取り組むべきでは 2. 「分散登校」で学校再開を 3. SDGsの市民認知を高める努力を	一問一答	市長 教育長
2	小畠 政行	1. 行政とまちづくり協議会の役割と今後の関係について 2. 次世代が農村に暮らしやすいたための支援について 3. 高齢者の交通支援・生活支援について	一問一答	市長
3	安井 博幸	1. コロナ対策への提言	一問一答	市長 教育長
4	園田 依子	1. 有機野菜を使った学校給食を 2. 給食センター暑さ対策について	一問一答	市長 教育長
5	かんなん 芳治	1. 日本の農業はどこに向かっているのか 2. 王地山公園ささやま荘とルートインホテル建設について	一問一答	市長
6	渡辺 拓道	1. ライン(LINE)を用いた行政改革と市民福祉向上について 2. 新型コロナ経済対策の進め方について	一問一答	市長
7	吉田 知代	1. ポストコロナ時代のイベントと観光について 2. がんばるお店を応援するキャンペーン第二弾について	一問一答	市長
8	大上 和則	1. 「丹波篠山ものづくりの郷構想」について 2. 学校再開後における学習環境及び支援体制について	一問一答	市長 教育長

【個人質問】

番号	氏名	質問事項	質問方式	答弁を 求める者
9	向井 千尋	1. 新型コロナウイルス感染症への福祉的支援対策について	一問一答	市長
10	大西 基雄	1. 新型コロナ感染防止の影響による教育現場への対策について	一問一答	市長 教育長
11	栗山 泰三	1. 水道事業について～財政健全化に向けて～	一問一答	市長
12	足立 義則	1. 芸術文化サークルの活動再開に向けて	一問一答	市長 教育長
13	前田 えり子	1. 新型コロナウイルス感染症対策について 2. 地域生活交通の充実を	一問一答	市長 教育長

第 1 2 1 回丹波篠山市議会議長月会議 一般質問

令和 2 年 9 月 1 6 日 ・ 1 7 日

【個人質問】

番号	氏名	質問事項	質問方式	答弁を 求める者
1	隅田 雅春	1. 筋山を子どもが遊べる広場整備とアフターコロナ対策の先進となる建物活用を 2. 市内の高校に陶芸・芸術系コースの開設を 3. 学校給食に取り組む生産者への支援を	一問一答	市長 教育長
2	渡辺 拓道	1. 国保加入個人事業主への新型コロナ罹患見舞金創設について 2. 地域猫対策について 3. 里づくり計画を活用した定住促進について	一問一答	市長
3	上田 英樹	1. 市民の生命と財産をまもるために危険木除去の更なる推進を 2. 福祉タクシー利用者及び事業者支援の充実を 3. 地域環境問題と市の対策について	一問一答	市長
4	丹後 政俊	1. 出産・子育てしやすいまちづくりについて問う 2. 田園回帰の流れを活かした移住定住促進策について	一問一答	市長
5	安井 博幸	1. 市周産期医療の方向性を問う 2. 将来を見越した市の幼児教育の方向性	一問一答	市長 教育長
6	園田 依子	1. 社会福祉法一部改正について 2. 終活支援 -エンディングノートの活用を-	一問一答	市長
7	吉田 知代	1. コロナ禍における新たな価値観とともに	一問一答	市長
8	かんなん 芳治	1. 景観計画の変更について 2. 高齢者等の移動交通手段の確保について	一問一答	市長
9	栗山 泰三	1. 東岡屋県営住宅跡地について	一問一答	市長

【個人質問】

番号	氏名	質問事項	質問方式	答弁を 求める者
10	前田 えり子	1. 少人数学級で感染予防と豊かな学びを	一問一答	市長 教育長
11	大西 基雄	1. 技能別消防団整備事業の取り組みについて	一問一答	市長

第121回丹波篠山市議会師走会議 一般質問

令和2年12月16日・17日・18日

【個人質問】

番号	氏名	質問事項	質問方式	答弁を 求める者
1	安井 博幸	1. 市の委員会の在り方を問う 2. サギ被害の対策と人と自然との共生 3. 桶つと卓球の普及のために	一問一答	市長 教育長
2	上田 英樹	1. 土砂災害特別警戒区域(通称:レッドゾーン)における支援措置の創設を 2. 自治会活動手引書の作成を 3. 地域環境問題に対する市等の現在の状況について	一問一答	市長
3	隅田 雅春	1. “つながり” “支えあう”社会の実現に向けて 2. 情報発信の強化に漫画・YouTubeを活用しては 3. 自治体としての「満足度」指標の制定を	一問一答	市長 教育長
4	丹後 政俊	1. 「ふるさと」をつくる人材の育成にもつながる「ふるさと教育」の充実について 2. 地元と協働した高城山の整備について問う	一問一答	市長 教育長
5	小島 政行	1. 黒枝豆・栗生産拡大のための支援を 2. 農地保全について 3. 自治会・まちづくり協議会の支援について	一問一答	市長
6	園田 依子	1. コロナ対策・PCR検査の対応策 2. 「ふるさと住民登録制度」について	一問一答	市長
7	向井 千尋	1. 女性の声が創るまちを 2. 地域共生社会に向けたとりくみについて 3. 持続可能な部活動のあり方について	一問一答	市長 教育長
8	大上 和則	1. 新型コロナウイルス感染者に係る啓発活動について 2. 竹林整備と活用について	一問一答	市長
9	原田 豊彦	1. 篠山東雲高校の今後について問う	一問一答	市長 教育長

【個人質問】

番号	氏名	質問事項	質問方式	答弁を 求める者
10	渡辺 拓道	1. 市名変更の検証と地域ブランド力の向上について	一問一答	市長
11	吉田 知代	1. 新しい働き方が実現するまち 丹波篠山へ	一問一答	市長
12	前田 えり子	1. 国民健康保険税の引き下げを	一問一答	市長
13	かんなん 芳治	1. 総合計画について 2. デマンドタクシー及びライドシェアについて 3. 種苗法改正について	一問一答	市長
14	栗山 泰三	1. 個人農業者への機械導入等の支援とコロナ禍による特産物への影響に対する支援について 2. 中学校部活動のあり方について	一問一答	市長 教育長

【令和3年】

第121回丹波篠山市議会弥生会議 一般質問

令和3年3月17日・18日・19日

【代表質問】

番号	氏名	質問事項	質問方式	答弁を 求める者
1	青藍会 足立 義則	1. コロナウィルス感染症収束後の「WAKUWAKU 都市丹波篠山」への取り組みについて 2. 観光イベントと市営駐車場について	一問一答	市長
2	有隣会 かんなん 芳治	1. 第3次総合計画の実現に向けて	一問一答	市長
3	公明党 隅田 雅春	1. 公文書管理条例の制定と公文書館の設置を 2. 住みよいまちづくりに向けた支援を 3. 黒豆の日本農業遺産の認定を受けて	一問一答	市長 教育長

【個人質問】

番号	氏名	質問事項	質問方式	答弁を 求める者
1				
2	安井 博幸	1. 選択通学区域の見直しを 2. 女子児童生徒の制服にズボンも選択肢に 3. 地域を終の棲家とするための移手段	一問一答	市長 教育長
3	小畠 政行	1. ワクワク農村未来プランについて 2. 市職員の副業について	一問一答	市長
4	上田 英樹	1. 桑原地区の公害問題解決に向けて 2. ウィズコロナにおける丹波篠山の観光戦術(農村ツーリズム)	一問一答	市長

【個人質問】

番号	氏名	質問事項	質問方式	答弁を 求める者
5	河南 克典	1. 消防体制について問う 2. 丹波篠山市公共施設等総合管理計画の推進について問う	一問一答	市長
6	園田 依子	1. 高齢者のコロナ禍でのフレイル対策について 2. 福祉支援について	一問一答	市長
7	栗山 泰三	1. 「日本農業遺産」認定を受けて	一問一答	市長
8	前田 えり子	1. 安心できる介護保険制度へ 2. PCR検査を一斉・定期で	一問一答	市長
9	大上 和則	1. 超近視時代における予防と対策について 2. 施政方針について問う	一問一答	市長 教育長
10	渡辺 拓道	1. 多様で複層的なコミュニティづくりをどう進めるのか 2. 河川愛護活動について 3. 今後のコロナ対策について	一問一答	市長
11	大西 基雄	1. 施政方針 人権尊重のまちづくり 2. 教育方針 学校における人権教育の充実について	一問一答	市長 教育長

第122回丹波篠山市議会水無月会議 一般質問

令和3年6月16日・17日

【個人質問】

番号	氏名	質問事項	質問方式	答弁を 求める者
1	隅田 雅春	1. 篠山川のオオサンショウウオ調査を 2. わがまちをさらに住みやすい「ワクワク農村」とするために	一問一答	市長 教育長
2	安井 博幸	1. コロナ社会の公共施設のあり方 2. 市指定ごみ袋をレジ袋として販売を	一問一答	市長 教育長
3	上田 英樹	1. 森林資源利用の新たな仕組みづくり	一問一答	市長
4	園田 依子	1. 「ヤングケアラー」問題について 2. 災害用備蓄品の有効活用について	一問一答	市長 教育長
5	渡辺 拓道	1. 今後の特産物振興の視点について 2. まちじゅうキャンパス構想の提案について	一問一答	市長 教育長
6	大西 基雄	1. コロナ禍から一年を経過した今、教育現場での課題は	一問一答	教育長
7	吉田 知代	1. 子どもたちを取り巻く環境について	一問一答	市長 教育長
8	前田 えり子	1. 高齢者医療費2倍化に反対を 2. 「生理の貧困」をなくす取り組みを	一問一答	市長 教育長
9	栗山 泰三	1. 自治会活動における女性参画について	一問一答	市長

第122回丹波篠山市議会議長月会議 一般質問

令和3年9月15日・16日

【個人質問】

番号	氏名	質問事項	質問方式	答弁を 求める者
1	上田 英樹	1. 「捨てればごみ」、「利用すれば資源」の生ごみ活用 2. 桑原地区の公害問題解決に向けて	一問一答	市長
2	原田 豊彦	1. 兵庫県有形文化財「住之江の庭」を地域振興の核施設に 2. 東雲高校を社会人が農業を学ぶ拠点に	一問一答	市長 教育長
3	隅田 雅春	1. SDGsの目標を明確に 2. 農業の脱炭素化を 3. 子育て支援・若年者支援のさらなる充実を	一問一答	市長 教育長
4	安井 博幸	1. 上水合理化で前山配水池の県水一本化を 2. 市貸し施設のオンライン予約を 3. 篠山メダカの住める環境整備を	一問一答	市長 教育長
5	小島 政行	1. 参画と協働による持続可能な農村づくりについて	一問一答	市長
6	向井 千尋	1. 医療的ケア児への教育支援体制を整えるために	一問一答	市長 教育長
7	園田 依子	1. 障害者手帳の交付申請支援について 2. コロナ禍におけるコミュニケーション支援について	一問一答	市長
8	大上 和則	1. こどもの教育環境について	一問一答	市長 教育長
9	栗山 泰三	1. 古民家再生促進支援事業について 2. 規制緩和等により丹波篠山市のさらなる発展を	一問一答	市長

【個人質問】

番号	氏名	質問事項	質問方式	答弁を 求める者
10	渡辺 拓道	1. デジタル弱者対策とスマホサポーターの設置について 2. 盆桜展について	一問一答	市長 教育長
11	前田 えり子	1. 気候危機打開を丹波篠山から	一問一答	市長

【令和4年】

第122回丹波篠山市議会弥生会議 一般質問

令和4年3月16日・17日・18日

【代表質問】

番号	氏名	質問事項	質問方式	答弁を 求める者
1	青藍会 足立 義則	1. 令和4年度施政方針について 2. 公有財産の適正管理について	一問一答	市長 教育長
2	公明党 隅田 雅春	1. デジタルシティを目指して 2. 新聞を子どもに身近なものに 3. 海外都市との交流に「ユネスコ創造都市ネットワーク」加盟市も加えるべきでは	一問一答	市長 教育長

【個人質問】

番号	氏名	質問事項	質問方式	答弁を 求める者
1	安井 博幸	1. まちづくりから図書館を考えるべきでは 2. 移住者増加の為、多様なお試し住宅を 3. 参画と協働にスマホの活用を	一問一答	市長 教育長
2	小島 政行	1. ワクワクふるさと納税について 2. より良い市民サービスはワクワクな職場から	一問一答	市長 教育長
3	上田 英樹	1. 「丹波篠山市過疎地域持続的発展計画」策定等について 2. 「小学校でのふるさとキャリア教育」の実施について	一問一答	市長 教育長
4	大上 和則	1. 大阪・関西万博に向けての取り組みについて 2. 灰小屋の活用と支援について	一問一答	市長
5	園田 依子	1. 子育てにおける切れ目ない支援のために 2. 道路整備に伴う交通安全対策について	一問一答	市長

【個人質問】

番号	氏名	質問事項	質問方式	答弁を 求める者
6	原田 豊彦	1. 歴史資産を活かしたまちづくりの推進について	一問一答	市長 教育長
7	前田 えり子	1. 高齢者が安心して暮らせる丹波篠山市に 2. 市の責任で公共交通網の確立を	一問一答	市長
8	渡辺 拓道	1. 農都宣言の評価と課題について 2. 猪肉の流通対策の調査検討について	一問一答	市長
9	向井 千尋	1. 令和4年度施政方針について	一問一答	市長 教育長
10	大西 基雄	1. スマート農業の推進について	一問一答	市長
11	栗山 泰三	1. 令和4年度施政方針における「一部過疎地域に」について	一問一答	市長

第123回丹波篠山市議会水無月会議 一般質問

令和4年6月15日・16日

【個人質問】

番号	氏名	質問事項	質問方式	答弁を 求める者
1	上田 英樹	1. 丹波篠山市自家用バス(市バス)の更なる活用について 2. カーナビルート案内の調査と要望について	一問一答	市長
2	安井 博幸	1. 鉄道活用のまちづくり計画を 2. 道の駅の方向性とおるべき姿 3. 公共施設オンライン予約への課題	一問一答	市長 教育長
3	隅田 雅春	1. 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用について 2. デジタル地域通貨の導入を 3. 皮むき間伐(きらめ樹)の推進を	一問一答	市長 教育長
4	園田 依子	1. 帯状疱疹を未然に防ぐために 2. ヤングケアラー支援について 3. 保育事業について	一問一答	市長 教育長
5	足立 義則	1. タイル張り歩道の解消にむけて 2. 市有地の有効活用について 3. 中学生の交通安全指導について	一問一答	市長 教育長
6	大西 基雄	1. 「部落差別解消推進法」その後の取り組みについて	一問一答	市長 教育長
7	前田 えり子	1. 特別障害者手当制度の周知徹底を 2. すべての学校、公共施設のトイレに生理用品を	一問一答	市長 教育長
8	向井 千尋	1. 子どもから高齢者までのゆるやかなつながりを再構築するために	一問一答	市長
9	森本 富夫	1. 「おしゃれなワクワク農村へ」について 2. 「農都のめぐみ米」について	一問一答	市長

第123回丹波篠山市議会議長月会議 一般質問

令和4年9月14日・15日

【個人質問】

番号	氏名	質問事項	質問方式	答弁を 求める者
1	隅田 雅春	1. 使用済み紙おむつのリサイクルを 2. 循環型農業の推進・支援を 3. 「子どもの権利を守る条例」の策定を	一問一答	市長 教育長
2	安井 博幸	1. エネルギー地産地消の為に 2. 地域医療のあるべき姿は	一問一答	市長
3	上田 英樹	1. 「備えあれば憂いなし」7月集中豪雨の教訓から 2. 「丹波篠山市過疎地域持続的発展計画」について	一問一答	市長
4	園田 依子	1. 「投票支援マニュアル」作成について 2. 気象防災アドバイザーの活用について	一問一答	選挙管理 委員長 市長
5	原田 豊彦	1. 田園風景を活かした関係人口の拡大対策について	一問一答	市長
6	栗山 泰三	1. 地球温暖化対策について	一問一答	市長
7	渡辺 拓道	1. 地域デジタル社会推進費は何に使われたのか	一問一答	市長
8	大上 和則	1. 道の駅設置に係る取り組みについて	一問一答	市長
9	森本 富夫	1. 新たな農工団地指定を 2. ふるさとの森づくり事業の活性化を	一問一答	市長

第123回丹波篠山市議会師走会議 一般質問

令和4年12月14日・15日

【個人質問】

番号	氏名	質問事項	質問方式	答弁を 求める者
1	安井 博幸	1. 公教育のあり方と学校園再編の議論を 2. 自転車の走りやすい環境整備を	一問一答	市長 教育長
2	上田 英樹	1. ユニバーサルツーリズムでのおもてなし 2. 2025年大阪・関西万博にむけて	一問一答	市長
3	隅田 雅春	1. 長澤宏行スポーツ振興官就任をうけて 2. 市史編纂事業について 3. 手話言語条例に関する取り組みについて	一問一答	市長 教育長
4	向井 千尋	1. ソーシャルインクルージョン(社会的包摂)のまちづくりを実現するために 2. 河合雅雄先生の文化的遺産を次代につないでいくために	一問一答	市長 教育長
5	大西 基雄	1. コロナ禍での人権学習の推進 2. インターネットモニタリング事業の推進	一問一答	市長
6	大上 和則	1. 交通安全対策について 2. 観光戦略と人財(じんざい)育成について	一問一答	市長
7	栗山 泰三	1. 中学校部活動地域移行について	一問一答	市長 教育長
8	森本 富夫	1. 不登校児童生徒対応について 2. 上下水道事業の経営安定に向けて 3. オーガニックビレッジ宣言に向けて	一問一答	市長 教育長

【令和5年】

第124回丹波篠山市議会水無月会議 一般質問

令和5年6月21日・22日・23日

【代表質問】

番号	氏名	質問事項	質問方式	答弁を 求める者
1	青藍会 上田 英樹	1. 施政方針・教育方針について問う 2. 水田活用の直接支払交付制度への支援拡大について 3. 獣害防護柵への支援拡大について	一問一答	市長 教育長
2	公明党 園田 依子	1. 熱中症対策の推進について 2. JR沿線の土地利用について	一問一答	市長 教育長
3	福祉と人権 向井 千尋	1. 令和5年度 施政方針を問う	一問一答	市長 教育長
4	日本共産党 議員団 前田 えり子	1. 子ども医療費助成の拡充、学校給食は完全無償化を 2. 地域公共交通の充実を 3. マイナンバーカード保険証について	一問一答	市長 教育長

【個人質問】

番号	氏名	質問事項	質問方式	答弁を 求める者
1	隅田 雅春	1. 少子化・子育て支援施策のさらなる充実を 2. デジタル活用について 3. 大阪万博を2年後に迎えて市の国際博の在り方は	一問一答	市長 教育長
2	安井 博幸	1. オーガニック宣言の具現化は 2. 自治会組織の充実と活性化へ取り組みを	一問一答	市長
3	萩原 正人	1. 「子どもの権利」の遵守について	一問一答	市長 教育長

【個人質問】

番号	氏名	質問事項	質問方式	答弁を 求める者
4	原田 豊彦	1. 重伝建全国大会で得た教訓を活かすには 2. 企業の奨学金返還支援制度への対応策について	一問一答	市長 教育長
5	山田 潔	1. 丹波篠山市の市民負担軽減につながる施策について	一問一答	市長
6	森本 富夫	1. 「にしきシャクナゲまつり」の今後について 2. 寄付家屋「旧波多野邸」の活用を 3. ワクワクする戦国ロマンの継承を	一問一答	市長 教育長
7	栗山 泰三	1. 温室効果ガス削減のために	一問一答	市長
8	大西 基雄	1. 丹波篠山国際博に向けての取組みについて	一問一答	市長 教育長
9	渡辺 拓道	1. 施政方針の課題について問う	一問一答	市長
10	足立 義則	1. 大規模火災を教訓に	一問一答	市長 教育長

第124回丹波篠山市議会議長月会議 一般質問

令和5年9月20日・21日

【個人質問】

番号	氏名	質問事項	質問方式	答弁を 求める者
1	安井 博幸	1. JR篠山口駅東口を玄関口に相応しく 2. 学校園の再編と施設の長寿命化を	一問一答	市長 教育長
2	隅田 雅春	1. クリンソウをまもるために 2. 豊岡市と連携して丹波篠山市でも演劇祭を 3. 女性が活躍するまちづくりを	一問一答	市長 教育長
3	園田 依子	1. こども未来戦略方針の推進について 2. 献血推進について	一問一答	市長 教育長
4	上田 英樹	1. 公共交通網の抜本的な見直しとは 2. ユニバーサルツーリズム推進への取組み	一問一答	市長
5	齋藤 泰博	1. 市木の「桜」について	一問一答	市長
6	向井 千尋	1. 重層的支援体制整備事業とひきこもり支援の連携 推進を	一問一答	市長
7	山田 潔	1. カドミウム低吸収性の水稻品種導入について問う	一問一答	市長
8	森本 富夫	1. 異常気象による農作物被害について 2. 谷あい農地の活用について 3. 市内3高等学校の在り方について	一問一答	市長 教育長
9	前田 えり子	1. 帯状疱疹予防ワクチン接種に補助を 2. 水道料金の軽減を	一問一答	市長

【個人質問】

番号	氏名	質問事項	質問方式	答弁を 求める者
10	栗山 泰三	1. 交通安全対策と道路整備について	一問一答	市長 教育長
11	渡辺 拓道	1. 新型コロナ対策に尽力いただいた医師会、医療機関に感謝状を 2. 本市にあった森づくりの具体的体制整備を 3. 市管理物件(ささやま荘・元県総合庁舎)への今後の対応について	一問一答	市長
12	堀毛 宏章	1. 無電柱化の推進について	一問一答	市長 教育長

第124回丹波篠山市議会師走会議 一般質問

令和5年12月13日・14日・15日

【個人質問】

番号	氏名	質問事項	質問方式	答弁を 求める者
1	隅田 雅春	1. 更なる教育改革を 2. SDGsの着実な推進を	一問一答	市長 教育長
2	安井 博幸	1. 医療と救急体制の将来のあるべき姿は 2. フットパスによるまちづくりを	一問一答	市長 教育長
3	園田 依子	1. 視覚障がい者の情報取得について 2. 自転車用ヘルメット着用促進について	一問一答	市長 教育長
4	上田 英樹	1. 外国人市民との共生について 2. 西紀北給水区域における水源確保について	一問一答	市長
5	原田 豊彦	1. 耕作放棄農地に対する考え方は 2. 各種イベント等で得られた賑わいを全市に波及するには	一問一答	市長 教育長
6	堀毛 宏章	1. 丹波篠山国際博について	一問一答	市長
7	渡辺 拓道	1. 人口減少による急激な社会変化に備えよ 2. 地域医療維持の協議状況について	一問一答	市長 教育長
8	向井 千尋	1. 子どもたちに多様な学びの場を	一問一答	市長 教育長
9	森本 富夫	1. 丹波篠山観光(10月)の現状と課題 2. 休日診療所のあり方について 3. 元気な高齢者に健康器具設置を	一問一答	市長

【個人質問】

番号	氏名	質問事項	質問方式	答弁を 求める者
10	大西 基雄	1. デマンドタクシー推進について	一問一答	市長
11	山田 潔	1. 農業の担い手を育成・支援する事業拡充について	一問一答	市長
12	萩原 正人	1. ふるさと納税の活用について 2. スクールサポートスタッフの配置について	一問一答	市長 教育長
13	荒木 礼子	1. 丹波篠山市のお米のブランド確立と価格の向上を	一問一答	市長
14	足立 義則	1. どうする？「ささやま荘」 2. 秋の混雑対策について	一問一答	市長

【令和6年】

第124回丹波篠山市議会弥生会議 一般質問

令和6年3月13日・14日・15日

【代表質問】

番号	氏名	質問事項	質問方式	答弁を 求める者
1	青藍会 森本 富夫	1. 能登半島地震に学ぶ 2. アサギマダラ舞う里へ	一問一答	市長
2	公明党 隅田 雅春	1. 南海トラフ地震の備えを 2. 夜間中学の開設を 3. 丹波篠山国際博、SDGsのシンボルにカエルを	一問一答	市長 教育長
3	日本共産党 議員団 前田 えり子	1. 県立高校統廃合計画について 2. 子育て支援・少子化対策について 3. 防災・原子力災害対策について	一問一答	市長 教育長

【個人質問】

番号	氏名	質問事項	質問方式	答弁を 求める者
1	安井 博幸	1. 市医療体制の見直しを 2. 市立学校園の少子化対応を急げ	一問一答	市長 教育長
2	渡辺 拓道	1. 丹波篠山国際博、いったい何円(いくら)つかうのか	一問一答	市長 教育長
3	園田 依子	1. 丹波篠山市の人材確保について	一問一答	市長
4	上田 英樹	1. ユニバーサルツーリズムの推進 2. ふるさとの森づくり	一問一答	市長

【個人質問】

番号	氏名	質問事項	質問方式	答弁を 求める者
5	萩原 正人	1. いのちだいじに(市民の安全のために) 2. ガンガンいこうぜ(新たな財源確保に向けて)	一問一答	市長 教育長
6	栗山 泰三	1. 高校活性化協議会を立ち上げ市内高校の活性化を 2. 日本農業遺産の推進について 3. 農都のめぐみ米について	一問一答	市長 教育長
7	大西 基雄	1. 「雑草対策」どう考える	一問一答	市長
8	齋藤 泰博	1. 丹波篠山国際博について	一問一答	市長
9	山田 潔	1. ささやま医療センターを継続し、地域医療の充実を	一問一答	市長
10	堀毛 宏章	1. 自治会の課題、特に担い手不足対策について	一問一答	市長
11	荒木 礼子	1. 買い物弱者支援について	一問一答	市長
12	足立 義則	1. 第10分団第1部の消防詰所について 2. 城下町を重要伝統的建造物群保存地区に	一問一答	市長 教育長

議会のうごき

【令和2年】

開催日	委員会等	調査事項等
5月1日	第121回5月1日会議	(1)議長選挙 (2)副議長選挙 (3)常任委員の選任 (4)議会運営委員の選任 (5)丹波篠山市議会広報特別委員会設置に関する決議
	全員協議会	・議席の指定 ・議会選出監査委員の選任
5月8日	議会運営委員会 第121回5月8日会議	第121回丹波篠山市議会の年間日程(案)について (1)令和2年度丹波篠山市一般会計補正予算(第2号) (2)令和2年度丹波篠山市一般会計補正予算(第3号) (3)丹波篠山市営駐車場条例の一部を改正する条例
5月11日	議会運営委員会 議会広報特別委員会 議会広報特別委員会	・会派 有隣会からの申し入れ書について ・議会だよりの編集について ・議会だよりの編集について
5月14日・15日	一期議員研修会	・所管事務内容と主要施策等について
5月21日	議会運営委員会	(1)第121回5月26日会議の議事日程について (2)会派申し入れ書について
5月22日	総務文教常任委員会	・特別定額給付事業とその申請、給付状況について ・緊急事態宣言に伴う休業期間中の児童生徒の状況(様子)について
5月26日	議会運営委員会 第121回5月26日会議 議会広報特別委員会	第121回5月26日会議の議事日程の変更について 付託案件:報告第7号・議案第42～45号 ・議会だよりの編集について
5月28日	議会運営委員会	第121回水無月会議【第1～3日】の議事日程及び審議方法について
6月2日	第121回定例会(水無月会議) 予算決算委員会 議会広報特別委員会	第1日目 ・付託案件について ・議会だよりの編集について
6月3日	総務文教常任委員会	付託案件:議案第48号・第46号 所管事務調査 ・ICTを活用した学習支援・校務支援等について
6月4日	予算決算委員会 民生福祉常任委員会 予算決算委員会	総務文教分科会 付託案件:議案第47号 民生福祉分科会
6月5日	産業建設常任委員会	所管事務調査(現地視察:今田町下立杭地内) ・非常用発電機の設置について
6月16日	予算決算委員会 議会運営委員会	産業建設分科会 ・付託案件について ・陳情書等の取り扱いについて
6月17日	第121回定例会(水無月会議)	第2日目
6月18日	第121回定例会(水無月会議) 全員協議会	第3日目 (1)篠山チルドレンミュージアムの指定管理候補者の公募について (2)多紀児童クラブについて (3)城北畑小学校用地の登記について
	議会運営委員会	第121回水無月会議【第4日】の議事日程及び審議方法について

開催日	委員会等	調査事項等
6月23日	議会運営委員会	・事件の撤回について
6月25日	第121回定例会(水無月会議) 予算決算委員会 総務文教常任委員会	第4日目 ・付託案件について ・行政事務における新型コロナウイルス感染症拡大による影響と今後の対応方針について
	議会運営委員会	第121回7月8日会議の議事日程及び審議方法について
7月2日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集について
7月3日	全員協議会	(1)デカンショイベントについて (2)日本農業遺産の申請について (3)タマル産婦人科医院との協議について
7月7日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集について
7月8日	第121回7月8日会議 全員協議会	・令和2年度丹波篠山市一般会計補正予算(第6号) ・王子山公園ささやま荘について
7月9日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集について
7月22日	議会広報特別委員会	研修会「読んでもらえる広報紙づくり」について (二階堂 薫 先生)
7月28日	総務文教常任委員会	現地踏査 ・学校園の学習環境等について ・給食センターの暑さ対策について ・農村イノベーションラボについて
7月31日	議会運営委員会	(1)定例日以外の日の会議の開催について (2)議会報告会について
8月3日	総務文教常任委員会	所管事務調査 ・令和元年度決算に係る行政事務事業評価
8月5日	第121回8月5日会議 予算決算委員会 予算決算委員会	付託案件:議案第58～60号 ・付託案件について
8月6日	産業建設常任委員会	総務文教分科会 所管事務調査 ・令和元年度決算に係る行政事務事業評価(現地踏査含む) ・日本農業遺産に向けた取り組みについて
	予算決算委員会	産業建設分科会
8月11日	民生福祉常任委員会	行政事務事業評価 (1)塵芥収集費 (2)災害時要援護事業
	予算決算委員会	民生福祉分科会
8月19日	予算決算委員会	付託案件について
8月21日	第121回8月21日会議 民生福祉常任委員会	付託案件:議案第58～60号 所管事務調査 ・消防団における消防車両運行中の事故及び対応について ・救助工作車及び指令業務共同運用に係る協議状況について(現地踏査含む)
8月27日	議会運営委員会	第121回長月会議【第1～3日】の議事日程及び審議方法について
9月1日	第121回定例会(長月会議) 予算決算委員会 全員協議会	第1日目 付託案件について (1)丹波篠山市議会総合計画調査特別委員会(仮称)における正副委員長の互選について (2)委員会の開催について
	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集について

開催日	委員会等	調査事項等
9月2日	予算決算委員会	民生福祉分科会
9月3日	産業建設常任委員会 予算決算委員会	付託案件:議案第64~65・70~71号 産業建設分科会
9月4日	総務文教常任委員会 予算決算委員会	付託案件:議案第61・62・66~69号 総務文教分科会
9月11日	議会運営委員会	(1)第121回9月16日会議の議事日程の変更について (2)議員期末手当について
9月15日	予算決算委員会 全員協議会	付託案件:議案第72号~77号 (1)第3次丹波篠山市総合計画、ブランド戦略について (2)丹波篠山の家について (3)令和4年度以降の成人式典について (4)消防団第13分団水槽付消防ポンプ自動車の更新について (5)市立保健センターについて (6)高齢者のインフルエンザ予防接種の無料化について
9月16日	第121回定例会(長月会議) 民生福祉常任委員会	第2日目 付託案件:議案第78号
9月17日	第121回定例会(長月会議) 議会運営委員会	第3日目 第121回長月会議【第4日】の議事日程及び審議方法について
9月24日	第121回定例会(長月会議) 予算決算委員会 全員協議会	第4日目 付託案件:報告第11号・認定1~8号・議案79号・諮問2号 (1)篠山再生計画(行財政改革編)の進捗状況について (2)東京オリンピック・パラリンピック 聖火リレー・ホストタウン事業について
	総合計画調査特別委員会	第3次丹波篠山市総合計画(案)について
9月25日	総合計画調査特別委員会	民生福祉分科会
9月28日	総合計画調査特別委員会	産業建設分科会
9月29日	総合計画調査特別委員会	総務文教分科会
9月30日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集について
10月1日	予算決算委員会	産業建設分科会
10月2日	予算決算委員会	総務文教分科会
10月5日	予算決算委員会	民生福祉分科会
10月6日	予算決算委員会 議会広報特別委員会	産業建設分科会 ・議会だよりの編集について
10月7日	予算決算委員会	総務文教分科会
10月8日	予算決算委員会	民生福祉分科会
10月9日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集について
10月12日	総合計画調査特別委員会	民生福祉分科会
10月14日	総合計画調査特別委員会	産業建設分科会
10月16日	総合計画調査特別委員会	総務文教分科会
10月20日	全員協議会	(1)丹波篠山市地域医療関係者会議について (2)近畿経済産業局による地域ブランド支援地域の選定について (3)第41回丹波篠山ABCマラソンについて ・定例日以外の日の会議の開催について
	議会運営委員会	

開催日	委員会等	調査事項等
10月27日	第121回10月27日会議 予算決算委員会 議会運営委員会	議案第78号 反訴の提起について 付託案件認定
10月30日	全員協議会 総合計画調査特別委員会	・特別給に係る人事院勧告等について ・人事院勧告に伴う議員期末手当の改定について 全体会
11月10日	産業建設常任委員会	所管事務調査 ・スマート農業の概要について(概要、取組)
11月16日	総務文教常任委員会	現地踏査 ・新型コロナウイルス感染症による指定管理施設への影響等調査
11月26日	議会運営委員会	(1)定例日以外の日の会議の開催について (2)第121回師走会議【第1～3日】の議事日程及び審議方法について
11月30日	第121回11月30日会議	(1)丹波篠山市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例及び丹波篠山市市長の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例 (2)丹波篠山市職員の給与に関する条及び丹波篠山市一般職員の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例 (3)丹波篠山市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
11月30日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集について
12月1日	第121回定例会(師走会議) 予算決算委員会 全員協議会	第1日目 付託案件審査 (1)三田市・丹波篠山市・丹波市消防指令業務共同運用に係る協議の中止について (2)総合教育会議における中学校の部活動について 総務文教分科会 付託案件:議案第106号 民生福祉分科会 付託案件:議案第84・86～87号 産業建設分科会 付託案件:議案第88号 付託案件:請願第1号 付託案件:請願第1号
12月2日	予算決算委員会 総務文教常任委員会	
12月3日	予算決算委員会 民福祉常任委員会	
12月4日	予算決算委員会	
12月8日	総合計画調査特別委員会	
12月10日	民福祉常任委員会 産業建設常任委員会	
12月11日	議会運営委員会	第121回師走会議12月16日会議の議事日程お変更について
12月15日	予算決算委員会 民福祉常任委員会	付託案件:議案第109～114号 付託案件:議案第84・86～87号
12月16日	第121回定例会(師走会議)	第2日目
12月17日	第121回定例会(師走会議) 議会運営委員会	第3日目 第121回師走会議【第5日】の議事日程及び審議方法について
12月18日	第121回定例会(師走会議) 全員協議会	第4日目 (1)意見書の提出について (2)政務活動費の充当について(会派による広報誌の発行について) (3)政務活動報告会について
12月24日	第121回定例会(師走会議) 議会広報特別委員会	第5日目 付託案件審査 議会だよりの編集について

【令和3年】

開催日	委員会等	調査事項等
1月6日	議会広報特別委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・議会だよりの編集 所管事務調査
1月7日	民生福祉常任委員会	
1月8日	議会広報特別委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・丹波篠山市保健センターの現況把握と今後について ・だよりの編集 ・ICT活用による本市の獣害対策について 「読んでもらえる広報紙づくり 伝わるように伝えるために②」
1月12日	産業建設常任委員会	
1月27日	議会広報特別委員会研修会	
1月28日	議会運営委員会	第121回弥生会議【第1～2日】の議事日程及び審議方法について
2月1日	第121回定例会(弥生会議) 予算決算委員会 議会運営委員会	第1日目 付託案件について 委員会のオンライン開催に向けた規定整備について
2月4日	予算決算委員会 民生福祉常任委員会	民生福祉分科会 付託案件:議案第4号～5号
2月5日	予算決算委員会	産業建設分科会
2月8日	予算決算委員会	総務文教分科会
2月16日	第121回定例会(弥生会議) 予算決算委員会 議会運営委員会	第2日目 付託案件について (1)丹波篠山市議会委員会条例の一部改正について (2)第121回2月16日会議の議事日程の変更について
2月17日	予算決算委員会 議会運営委員会	付託案件:議案第6号～11号 第121回弥生会議【第3日】の議事日程及び審議方法について
2月18日	予算決算委員会	産業建設分科会
2月19日	予算決算委員会	総務文教分科会
2月22日	予算決算委員会 民生福祉常任委員会	民生福祉分科会 付託案件:議案第12号
2月24日	予算決算委員会	産業建設分科会
2月25日	議会運営委員会	第121回弥生会議【第3日】の議事日程及び審議方法の変更について
2月26日	予算決算委員会 総務文教常任委員会	総務文教分科会 付託案件:議案第13号
3月1日	予算決算委員会	民生福祉分科会
3月2日	議会運営委員会	第121回弥生会議【第3日】の議事日程及び審議方法の変更について
	第121回定例会(弥生会議) 議会運営委員会	第3日目 第121回弥生会議【第4～5日】の議事日程及び審議方法について
	議会広報特別委員会 産業建設常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・議会だよりの編集について 付託案件:議案第22号～23号 所管事務調査
3月16日	総務文教常任委員会	
	予算決算委員会	付託案件:議案第14号～19号
3月17日	第121回定例会(弥生会議)	第4日目
3月18日	第121回定例会(弥生会議)	第5日目
3月19日	第122回定例会(弥生会議) 議会運営委員会	第6日目 第121回弥生会議【第7日】の議事日程及び審議方法について

開催日	委員会等	調査事項等
3月25日	第121回定例会(弥生会議) 全員協議会 議会運営委員会	第7日目 ・令和3年度職員配置(人事異動内示)について 第122回丹波篠山市議会年間日程について ・定例日以外の会議について
4月2日	議会運営委員会	・議会だよりの編集について
4月5日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集について
4月7日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集について
4月8日	第121回4月8日会議	(1)専決処分の報告について(報告第1号) (2)専決処分の報告について(報告第2号) (3)令和3年度丹波篠山市一般会計補正予算(第2号) (4)教育長の任命につき同意を求めることについて (5)教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて (6)固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて
	産業建設常任委員会	・令和3年度年間計画について
4月9日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集について
4月16日	議会運営委員会 第121回4月16日会議	・定例日以外の日日の会議について 議員の辞職について
4月22日	議会運営委員会 議員研修会 議会広報特別委員会	・定例日以外の会議について ・篠山の歴史と人権について ・議会だよりの編集の振り返りについて
4月26日	第121回4月26日会議	(1)議会運営委員の辞任 (2)議会広報特別委員の選任 (3)令和3年度丹波篠山市一般会計補正予算(第3号) (1)新型コロナウイルスワクチン接種について (2)財政援助団体等監査に係る措置の状況について
	全員協議会	・令和3年度年間計画について
	民生福祉常任委員会	所管事務調査
5月13日	民生福祉常任委員会	・環境みらい部農村環境課の事業について ・新型コロナウイルス感染症ワクチン接種状況について ・地域サポート事業について
5月19日	産業建設常任委員会	所管事務調査 ・川阪オープンフィールドの取り組みについて
5月21日	総務文教常任委員会	所管事務調査 ・一般社団法人ウイズささやまにおける指定管理施設及び暮らし案内所・結婚相談室について
5月28日	議会運営委員会	第122回水無月会議【第1～3日】の議事日程及び審議方法について
6月1日	第122回定例会(水無月会議) 予算決算委員会 全員協議会	第1日 付託案件について (1)令和2年度庁内プロジェクトチーム等の活動報告について (2)ワクワク農村未来プランについて (3)差別動画削除事案の報告について (4)環境保全条例の一部改正(案)について (5)西紀小学校用地にかかる訴訟の提起について (6)王地山公園ささやま荘の活用辞退について
	議員互助会	・令和2年度丹波篠山市議会互助会会計収支決算報告及び監査報告について
	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集について

開催日	委員会等	調査事項等
6月2日	予算決算委員会 総務文教常任委員会	総務文教分科会 所管事務調査 ・篠山再生計画について ・1人1台PC導入後の活用状況及び課題等について
6月3日	予算決算委員会	民生福祉分科会
6月4日	予算決算委員会	産業建設分科会
6月15日	予算決算委員会	付託案件:議案第42号～43号
6月16日	第122回定例会(水無月会議)	第2日目
6月17日	第122回定例会(水無月会議) 議会運営委員会	第3日目 第122回水無月会議【第4日】の議事日程及び審議方法について
6月24日	第122回定例会(水無月会議) 全員協議会	第4日目 (1)丹波篠山市清掃センター継続操業に伴う地域振興要望について (2)東京2020オリンピック競技大会における、バハマとの大会後交流の中止について
7月5日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集について
7月8日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集について
7月12日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集について
7月15日	議会運営委員会	・適正な議員定数等に関する調査について
7月28日	総務文教常任委員会	所管事務調査 ・令和2年度決算に係る行政事務事業評価(財産管理費)に係る普通財産に関する現地踏査
7月30日	議会広報特別委員会	研修会「新聞から学ぶ広報紙づくり」
8月4日	産業建設常任委員会	所管事務調査 ・令和2年度決算に係る行政事務事業評価
8月6日	民生福祉常任委員会	所管事務調査 (1)常備消防費 (2)生物多様性推進事業
8月10日	議会運営委員会	・定例日以外の日の会議について
8月11日	総務文教常任委員会	所管事務調査 ・令和2年度決算に係る行政事務事業評価
8月19日	第121回8月19日会議	(1)専決処分等の報告について ・令和3年度丹波篠山市一般会計補正予算(第7号) (2)丹波篠山市個人情報保護条例及び丹波篠山市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例 (3)令和3年度丹波篠山市一般会計補正予算(第8号)
	全員協議会	(1)丹波篠山市地域医療体制のあり方検討調査に係る中間報告について (2)新型コロナウイルス感染症にかかる医療体制強化に向けた機器整備支援について (3)丹波篠山市環境保全条例の一部改正(案)にかかるパブリックコメント結果について
	議員互助会	(1)丹波篠山市議員互助会規約の改正について (2)山内町大規模火災にかかる義援金について
	議会運営委員会 丹波篠山市・丹波市議員研修会	・適正な議員定数等について コロナ禍における議会運営と議会力の向上
8月23日	民生福祉常任委員会	所管事務調査 ・(行政事務事業評価)地域コミュニティ施設管理費
8月24日	産業建設常任委員会	所管事務調査 ・Masse丹波篠山の概要、取り組み状況について
9月2日	議会運営委員会	第122回長月会議【第1～3日】の議事日程及び審議方法について

開催日	委員会等	調査事項等
9月7日	第122回定例会(長月会議) 予算決算委員会 議会運営委員会 議会広報特別委員会	第1日目 付託案件について 付託案件 請願第1号 紹介議員の説明要求 ・議会だよりの編集について
9月8日	予算決算委員会 民生福祉常任委員会	民生福祉分科会 付託案件:議案第48~49号
9月9日	予算決算委員会 産業建設常任委員会	産業建設分科会 付託案件:議案第51~52号 所管事務調査 ・放置空き家対策事業 現地踏査
9月10日	予算決算委員会 総務文教常任委員会	総務文教分科会 要望等調査 ・教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度拡充をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書採択の要望について
9月14日	議員研修会 議会運営委員会	丹波地域における新型コロナウイルス感染症治療・対策と今後の展望 付託案件:請願第1号
9月15日	第122回定例会(長月会議)	第2日目
9月16日	第122回定例会(長月会議) 議会運営委員会	第3日目 第122回長月会議【第4~5日】の議事日程及び審議方法について
9月22日	予算決算委員会	付託案件:議案第54~59号
9月24日	第122回定例会(長月会議) 予算決算委員会 議会運営委員会	第4日目 付託案件について 第122回9月30日会議の議事日程の変更について
9月30日	議会運営委員会 第122回定例会(長月会議) 広報特別委員会	第122回長月会議【第5日】の議事日程及び審議方法について 第5日目 ・議会だよりの編集について
10月1日	予算決算委員会	産業建設分科会
10月4日	予算決算委員会	総務文教分科会
10月5日	予算決算委員会	民生福祉分科会
10月6日	予算決算委員会 議会運営委員会	産業建設分科会 定例日以外の日の会議について
10月7日	予算決算委員会	総務文教分科会
10月8日	予算決算委員会 議会広報特別委員会	民生福祉分科会 ・議会だよりの編集について
10月11日	第121回10月11日会議	(1)令和3年度丹波篠山市一般会計補正予算(第13号) (2)令和3年度丹波篠山市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
10月12日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集について
10月25日	民生福祉常任委員会研修会	地方自治の原点を求めて
10月28日	予算決算委員会 議会広報特別委員会	付託案件:認定第1~6号 ・議会だよりの編集について(反省会)
11月4日	産業建設常任委員会	所管事務調査 ・丹波篠山の家の概要、今後の運用等について
11月11日	議員研修会 議会運営委員会	適正な議員定数を考える 特別給に係る人事院勧告等について
11月25日	議会運営委員会	第122回師走会議【第1~3日】の議事日程及び審議方法

開催日	委員会等	調査事項等
11月30日	第122回定例会(師走会議) 予算決算委員会 議会広報特別委員会	第1日目 付託案件について ・議会だよりの編集について
12月1日	予算決算委員会 総務文教常任委員会	総務文教分科会 所管事務調査 ・篠山再生計画について
12月2日	予算決算委員会 民生福祉常任委員会	民生福祉分科会 付託案件:議案第63~64・67号
12月3日	予算決算委員会 産業建設常任委員会	産業建設分科会 付託案件:議案第70号
12月8日	議会運営委員会 全員協議会 予算決算委員会	適正な議員定数等について 丹波篠山市清掃センターに関する協定書・確認書の締結について 民生福祉分科会
12月14日	予算決算委員会	付託案件:議案第74~78号
12月15日	第122回定例会(師走会議)	第2日目
12月16日	第122回定例会(師走会議) 議会運営委員会	第3日目 第122回12月23日の議事日程及び審議方法について
12月23日	第122回定例会(師走会議) 議会広報特別委員会	第4日目 ・議会だよりの編集について

【令和4年】

開催日	委員会等	調査事項等
1月7日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集
1月12日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集
1月13日	産業建設常任委員会	所管事務調査 ・令和3年度におけるスマート農業の取組、今後の展開について
1月21日	丹波篠山市・丹波市議員研修会	適正な議員定数・報酬等の考え方(オンライン会議)
1月25日	議会広報特別委員会研修会	「今の写真、もう一步上達するために」
1月27日	議会運営委員会	第122回弥生会議【第1日】の議事日程及び審議方法について
1月31日	議会運営委員会	・オンラインでの視察研修(西脇市議会) ・特別委員会による議員定数の調査・研究について ・常任委員会の運営状況及び審査方法について
2月1日	第122回定例会(弥生会議) 予算決算委員会	第1日目 付託案件について
2月2日	予算決算委員会 民生福祉常任委員会	民生福祉分科会 付託案件:議案第2~3・5~6号 所管事務調査 ・第3次丹波篠山市男女共同参画プランについて
2月3日	予算決算委員会	総務文教分科会
2月4日	予算決算委員会 産業建設常任委員会	産業建設分科会 付託案件:議案第7~8号
2月9日	議会運営委員会	第122回弥生会議【第2日】の議事日程及び審議方法について
	新型コロナウイルス感染症対策会議	新型コロナウイルス感染症対策会議の業務方針と議会運営について
2月15日	議会運営委員会	(1)事件の撤回について (2)第122回弥生会議【第2日】の議事日程及び審議方法について
	第122回定例会(弥生会議) 予算決算委員会 全員協議会	第2日目 付託案件について (1)過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法にかかると地域指定について (2)丹波少年自然の家一部事務組合について (3)一般社団法人丹波篠山キャピタルの設立について (4)丹波篠山ブランド戦略の進捗について (5)第3次丹波篠山市男女共同参画プランについて (6)市立学校における未登記土地の取組状況について
	議会広報特別委員会	・市議会だよりモニター制度の導入について
2月16日	予算決算委員会 議会運営委員会	付託案件:議案第12~17号 ・議員政治倫理条例について
2月17日	予算決算委員会	産業建設分科会
2月18日	予算決算委員会	総務文教分科会
2月21日	予算決算委員会	民生福祉分科会
2月22日	予算決算委員会	産業建設分科会
2月25日	議会運営委員会	第122回弥生会議【第3日】の議事日程及び審議方法について
2月28日	予算決算委員会	総務文教分科会
3月1日	第122回定例会(弥生会議) 全員協議会	第3日目 (1)丹波篠山市議会議員政治倫理条例の制定について (2)議会運営に関する申し合わせの改正について (3)桑原自治会長ほかからの申入書及び回答について (4)会員の声(丹波篠山市手をつなぐ育成会)について (5)その他
	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集について

開催日	委員会等	調査事項等
3月2日	予算決算委員会	民生福祉分科会
3月10日	議会運営委員会	第122回弥生会議【第4～6日】の議事日程及び審議方法について
3月15日	議会運営委員会分科会	(1)丹波篠山市議会における適正な議員定数と円滑な委員会審査に関する調査報告書について(案)
	予算決算委員会	付託案件:議案第18～23号
	全員協議会	(1)丹波篠山市議会における適正な議員定数と円滑な委員会体制に関する調査報告について
		(2)丹波篠山市議会議員政治倫理条例施行規則の制定について
		(3)丹波篠山市議会における請願書及び陳情書の取り扱いに関する申し合わせの改正について
		(4)議会報告会(令和4年5月開催)について
		(5)令和4年～5年 第123回丹波篠山市議会年間日程について
3月16日	第122回定例会(弥生会議)	第4日目
3月17日	第122回定例会(弥生会議)	第5日目
	議会運営委員会	第122回3月24日会議の議事日程及び審議方法について
3月18日	第122回定例会(弥生会議)	第6日目
3月24日	第122回定例会(弥生会議)	第7日目
	全員協議会	(1)消防指令業務の共同運用について
		(2)公有林野等官行造林の契約延長について
4月5日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集について
4月6日	議会運営委員会	(1)第122回4月12日会議・4月26日会議について
		(2)補正予算審査について
		(3)陳情書等の取り扱いについて
4月7日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集について
4月12日	第122回4月12日会議	(1)丹波篠山市税条例等の一部を改正する条例(専決第1号)
		(2)丹波篠山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例(専決第2号)
		(3)令和3年度丹波篠山市一般会計補正予算(第20号)(専決第3号)
		(4)令和4年度丹波篠山市一般会計補正予算(第1号)
	予算決算委員会	付託案件について
	予算決算委員会	総務文教分科会
	予算決算委員会	民生福祉分科会
4月13日	予算決算委員会	産業建設分科会
4月14日	総務文教常任委員会	所管事務調査
		・保育園施設の現状について
4月20日	予算決算委員会	付託案件:議案第28号
	議会運営委員会	第122回4月26日会議について
4月26日	第122回4月26日会議	(1)丹波篠山市税条例等の一部を改正する条例(専決第1号)
		(2)丹波篠山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例(専決第2号)
		(3)令和3年度丹波篠山市一般会計補正予算(第20号)(専決第3号)
		(4)令和4年度丹波篠山市一般会計補正予算(第1号)
	全員協議会	・桑原公害問題に関する報告について
	議会運営委員会	第123回5月2日会議について
	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集について
5月2日	議会運営委員会	第123回5月2日会議について
	第123回5月2日会議	(1)常任委員の選任について
		(2)議会運営委員の選任について
5月10日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集について

開催日	委員会等	調査事項等
5月27日	議会運営委員会	(1)第123回水無月会議について (2)補正予算審査について (3)陳情書等の取り扱いについて
5月31日	第123回定例会(水無月会議) 予算決算委員会 議会広報特別委員会	第1日目 付託案件について ・議会だよりの編集について
6月2日	予算決算委員会 総務文教常任委員会	総務文教分科会 ・こども未来部所管事務について
6月3日	予算決算委員会	民生福祉分科会
6月6日	予算決算委員会	産業建設分科会
6月10日	議会運営委員会	(1)第123回水無月会議について (2)補正予算審査について 付託案件:議案第36~37号
6月14日	予算決算委員会 全員協議会	(1)JR篠山口駅の活性化について (2)今田幼稚園・保育園検討委員会について
6月15日	第123回定例会(水無月会議)	第2日目
6月16日	第123回定例会(水無月会議) 予算決算委員会 議会運営委員会 予算決算委員会 予算決算委員会 予算決算委員会	第3日目 付託案件について 第123回水無月会議について 産業建設分科会 総務文教分科会 民生福祉分科会
6月21日	予算決算委員会	付託案件:議案第40号
6月23日	第123回定例会(水無月会議) 全員協議会	第4日目 (1)令和3年度から令和4年度に係る訴訟関係に関する報告について (2)令和4年度安定ヨウ素剤事前配布事業について (3)地域医療にかかる調査報告について (4)オーガニックビレッジの取組について (5)今田幼稚園・今田保育園在り方検討委員会について
	議会運営委員会	第123回水無月会議について
7月5日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集について
7月8日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集について
7月11日	民生福祉常任委員会	視察研修 三木市:消防職員の育成について 神戸市:神戸沖埋立処分場・神戸基地の取組について
7月12日	議会運営委員会	(1)令和4年度議会報告会第2部の協議について (2)丹波篠山市・丹波市議員研修会について
	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集について
7月15日	総務文教常任委員会	所管事務調査 ・一般社団法人丹波篠山キャピタルについて
7月21日	民生福祉常任委員会	所管事務調査 ・化学ポンプ消防車について(現地踏査) ・My助産師ステーションについて(現地踏査)

開催日	委員会等	調査事項等
8月2日	民生福祉常任委員会 産業建設常任委員会協議会 産業建設常任委員会	所管事務調査 ・令和3年度決算に係る行政事務事業評価 ・令和4年7月3日、9日の大雨による被害状況について 所管事務調査 ・令和3年度決算に係る行政事務事業評価
8月3日	総務文教常任委員会	所管事務調査 ・令和3年度決算に係る行政事務事業評価
8月5日	議会運営委員会	(1)第123回8月10日会議について (2)補正予算審査について
8月10日	第123回8月10日会議 予算決算委員会 全員協議会 予算決算委員会 8月23日 予算決算委員会 8月25日 議会運営委員会	(1)令和4年度丹波篠山市一般会計補正予算(第6号) (専決第4号) (2)令和4年度丹波篠山市一般会計補正予算(第7号) 付託案件について (1)丹波篠山市過疎地域持続的発展計画(案)について (2)丹波篠山市地域医療関係者会議について 総務文教分科会 付託案件:議案第41号 (1)第123回長月会議について (2)補正予算審査について (3)陳情書等の取り扱いについて
8月29日	議員研修会 議員研修会	地域医療について 丹波市議会合同研修 「質問力を高める、議会力に生かす」について
8月30日	第123回定例会(長月会議) 予算決算委員会 議会広報特別委員会	第1日目 付託案件について ・議会だよりの編集について
8月31日	民生福祉常任委員会 予算決算委員会	付託案件審査 民生福祉分科会
9月1日	産業建設常任委員会 予算決算委員会	付託案件審査 産業建設分科会
9月2日	総務文教常任委員会 予算決算委員会 9月5日 予算決算委員会 9月9日 民生福祉常任委員会	・要望等調査 所管事務調査 ・行政事務事業評価について 総務文教分科会 総務文教分科会 委員研修 講演「集落の地域活動の現状と活性化に向けて」 付託案件:議案第51～56号
9月13日	予算決算委員会	第2日目
9月14日	第123回定例会(長月会議)	第3日目
9月15日	第123回定例会(長月会議) 全員協議会 議会運営委員会	(1)訴訟・調停関係に関する報告について (2)丹波篠山ロゴマークについて (3)過疎地域持続的発展計画(案)にかかるパブリックコメント (4)環境みらい都市宣言(案)について (5)地域医療関係者会議について (1)第123回9月22日会議(長月議会【第4日】)について (2)令和3年度決算審査について

開催日	委員会等	調査事項等
9月22日	第123回定例会(長月会議) 予算決算委員会	第4日目 付託案件について
9月27日	予算決算委員会	産業建設分科会
9月28日	予算決算委員会	総務文教分科会
9月29日	予算決算委員会	民生福祉分科会
9月30日	予算決算委員会	産業建設分科会
10月3日	予算決算委員会	総務文教分科会
10月4日	予算決算委員会 議会運営委員会 民生福祉常任委員会	民生福祉分科会 ・10月からの服装について 所管事務調査 ・ささやま医療センターの運営状況について
10月5日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集について
10月7日	議会広報特別委員会 民生福祉常任委員会	・議会だよりの編集について 研修「集落の地域活動の現状と活性化に向けて」
10月21日	議会運営委員会	(1)第123回10月27日会議について (2)補正予算審査について
10月27日	第123回10月27日会議 予算決算委員会 産業建設常任委員会	(1)令和4年度丹波篠山市一般会計補正予算(第11号) (2)令和4年度丹波篠山市一般会計補正予算(第12号) 付託案件について 所管事務調査 ・農業の担い手不足について ・議員と語る会について
10月28日	予算決算委員会 予算決算委員会 予算決算委員会	産業建設分科会 民生福祉分科会 総務文教分科会
11月1・2日	産業建設常任委員会	視察研修 ・大分県臼杵市「有機農業の取り組みについて」
11月11日	予算決算委員会 議会運営委員会	付託案件:議案第61号 (1)議員の期末手当の改定について (2)政務活動報告会について (3)議員研修会について (4)議会報告会の取りまとめについて (5)全員協議会の開催について (6)次回委員会の開催について
11月18日	第123回11月18日会議 全員協議会	令和4年度丹波篠山市一般会計補正予算(第12号) (1)子ども・子育て支援交付金(放課後児童健全育成事業に係る分)およびひょうご放課後プラン推進事業補助金の返還について (2)城南児童クラブについて (3)丹波篠山市「パートナーシップ宣誓制度」導入と性の多様性理解促進に向けた取組について (4)職員の定年引き上げについて (5)丹波少年自然の家一部事務組合の解散に向けた経
11月21・22日	産業建設常任委員会協議会 民生福祉常任委員会	・旧遠方緑地等利用施設の財産処分について 視察研修 合志市:産学官連携による健幸都市こうしの実現に向けた取り組みについて
11月24日	議会運営委員会	水俣市:環境モデル都市、ゼロウェイスト宣言について (1)第123回師走会議について (2)補正予算審査について (3)陳情書等の取り扱いについて

開催日	委員会等	調査事項等
11月25日	議会広報特別委員会	広報研修会 言葉で「伝える」ということ～読みたくなる広報誌とは～
11月29日	第123回定例会(師走会議) 予算決算委員会 議会広報特別委員会	第1日目 付託案件について ・議会だよりの編集について
11月30日	予算決算委員会 総務文教常任委員会	総務文教分科会 付託案件審査
12月1日	予算決算委員会 民生福祉常任委員会	民生福祉分科会 付託案件審査
12月2日	予算決算委員会 産業建設常任委員会	産業建設分科会 付託案件審査
12月13日	予算決算委員会 総務文教常任委員会	付託案件:議案第88～92号 議員と語る会に関する協議
12月14日	第123回定例会(師走会議) 民生福祉常任委員会	第2日目 議員と語る会の報告について
12月15日	第123回定例会(師走会議) 議会運営委員会	第3日目 第123回師走会議について
12月16日	産業建設常任委員会	議員と語る会について
12月22日	第123回定例会(師走会議) 全員協議会	第4日目 (1)ウィーン市13区ヒーティングとの友好親善提携について (2)自治基本条例の検証について (3)第4次丹波篠山市食育推進計画にかかる委員会報告 について (4)(仮称)今田認定こども園の整備概要について ・議会だよりの編集について
	議会広報特別委員会	

【令和5年】

開催日	委員会等	調査事項等
1月6日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集
1月12日	議会運営委員会 議会広報特別委員会	定例日以外の日の会議について ・議会だよりの編集
1月13日	総務文教常任委員会 産業建設常任委員会	研修 ・シリ丹バレーについて 所管事務調査 ・緊急小規模工事に係る契約方法について ・多面的機能支払交付金制度に係る事務について ・桜並木(ふるさと桜づつみ回廊)の現状について(現地踏査)
1月13日	産業建設常任委員会・総務文教常任委員会 委員会連合審査会 総務文教常任委員会	所管事務調査 ・入札制度について 所管事務調査 ・行政経営部所管事務について
1月17日	第123回1月17日会議 全員協議会 議員研修会	・議員の辞職 ・令和4年度丹波篠山市一般会計補正予算(第15号) ・監査委員の選任につき同意を求めることについて ・副議長の選挙 ・議席の一部変更 ・議会運営委員の選任 (1)「丹波立杭の将来ビジョン」と「立杭陶の郷の改修計画の検討」について (2)土地の寄付採納について 丹波市・丹波篠山市議会合同研修会
1月20日	民生福祉常任委員会	・議会とハラスメントについて 所管事務調査 ・小規模集落調査について、自治会運営の手引きについて
1月26・ 27日	議会運営委員会	視察研修 広島県東広島市 ・議員報酬減額条例制定の取り組みについて ・モニターを活用した一般質問について 広島県三次市 ・高校生を対象とした出前授業や意見交換会の取り組みについて
1月30日	議員研修会	手話の実技
2月14日	議会運営委員会	・議会の個人情報保護に関する条例について
2月21日	議会運営委員会	第123回弥生会議【第1日】の議事日程及び審議方法について
2月28日	第123回定例会(弥生会議) 予算決算委員会 全員協議会	第1日目 付託案件について (1)丹波市・丹波篠山市 消防指令業務共同運用につ (2)悪臭防止法の規定に基づく悪臭物質の排出を規制 (3)太陽光発電及び蓄電池設備の共同購入支援事業 (4)第1次丹波篠山市交通安全計画(案)について
2月28日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集
3月1日	予算決算委員会 民生福祉常任委員会	民生福祉分科会 ・付託案件審査
3月2日	予算決算委員会 産業建設常任委員会	産業建設分科会 ・付託案件審査
3月3日	予算決算委員会 総務文教常任委員会	総務文教分科会 ・付託案件審査

開催日	委員会等	調査事項等
3月6日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集
3月7日	予算決算委員会	産業建設分科会
3月8日	予算決算委員会	総務文教分科会
3月9日	予算決算委員会	民生福祉分科会
3月10日	予算決算委員会 議会運営委員会	付託案件:議案第20号 第123回弥生会議【第2日】の議事日程及び審議方法について
	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集
3月13日	予算決算委員会	産業建設分科会
3月14日	予算決算委員会	総務文教分科会
3月15日	予算決算委員会	民生福祉分科会
3月16日	第123回定例会(弥生会議)	第2日目
3月23日	予算決算委員会 全員協議会	付託案件:議案第26～31号 (1)令和5年4月1日付け人事異動について (2)オーガニックビレッジの取組について (3)丹波篠山市都市計画マスタープラン策定に向けて 第123回弥生会議【第3日】の議事日程及び審議方法について
	議会運営委員会	
	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集
3月27日	第123回定例会(弥生会議)	第3日目
4月6日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集
4月12日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集
4月24日	総務文教常任委員会	所管事務調査 ・公共交通計画の現状について
5月10日	産業建設常任委員会	所管事務調査 ・令和5年度年間計画について ・農都創造部、観光交流部に係る事業について
5月17日	総務文教常任委員会	所管事務調査 ・東部学校給食センター現地踏査
5月18日	民生福祉常任委員会	所管事務調査 ・令和5年度年間計画について
5月25日	議会運営委員会	第124回水無月会議(第1日)の開催及び議事日程及び審議方法について
5月30日	第124回定例会(水無月会議) 予算決算委員会 議員互助会	第1日目 付託案件について (1)令和4年度丹波篠山市議会議員互助会会計収支決算報告 (2)令和4年度丹波篠山市議会議員互助会会計収支決算監査報告
5月31日	予算決算委員会	民生福祉分科会
6月1日	予算決算委員会	総務文教分科会
6月2日	予算決算委員会 産業建設常任委員会	産業建設分科会 所管事務調査 ・都市施設管理費(篠山駅の改修工事について)
6月8日	議会運営委員会	第124回水無月会議【第2・3日】の議事日程及び審議方法について
	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集
6月20日	予算決算委員会 全員協議会	付託案件:議案第38号 (1)文化観光拠点計画(丹波焼の郷振興と陶の里改修)について (2)丹波篠山市議会議員の議員報酬等の特例に関する条例について

開催日	委員会等	調査事項等
6月21日	第124回定例会(水無月会議)	第2日目
6月22日	第124回定例会(水無月会議)	第3日目
6月23日	第124回定例会(水無月会議) 議会運営委員会	第4日目 第124回水無月会議【第4日】の議事日程及び審議方法について
6月29日	第124回定例会(水無月会議) 議会改革推進会議 議会運営委員会	第5日目 丹波篠山市自治基本条例の検証について 議会報告会のまとめについて
7月3日	民生福祉常任委員会	所管事務調査事項 ・地域おこし協力隊の活動状況について ・意見交換
7月5日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集
7月7日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集
7月11日	総務文教常任委員会	所管事務調査 「市の特別支援教育の現状と課題について」 ・市内小中学校特別支援学校の現状と課題について ・篠山養護学校の現状 ・発達支援センターとの連携
	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集
7月26日	民生福祉常任委員会	所管事務調査事項 ・施設の現状について(現地踏査含む)
7月27日	産業建設常任委員会	委員研修 内容「インボイス制度について」 所管事務調査事項
8月3日・4日	議会運営委員会	・グリーンファームささやまについて(現地踏査含む) 視察研修 富山県氷見市 「議会改革に関する取組について」 福井県越前市 「議会改革の取組について・議会モニター制度について」
8月7日	民生福祉常任委員会	行政事務事業評価 ・常備消防費
8月8日	総務文教常任委員会	所管事務調査 ・令和4年度決算に係る行政事務事業評価
8月10日	民生福祉常任委員会	行政事務事業評価 (1)国保特別会計直診勘定(電子カルテシステムの導入) (2)資源ごみ拠点回収事業
8月14日	議会運営委員会	定例日以外の日の会議について
8月18日	第124回8月18日会議	令和5年丹波篠山市一般会計補正予算(第5号)
8月22日	産業建設常任委員会	行政事務事業評価 (1)国庫補助道路整備事業(橋りょう維持管理費) (2)観光客おもてなし事業(グリーンスリーモビリティ) (3)地籍調査事業
8月24・25日	議会広報特別委員会	視察研修 京都府精華町 「議会だよりの編集について」 三重県いなべ市 「議会だよりの編集について」
8月28日	議員研修会	「対話」する議会になり、「政策サイクル」を回そう！！
8月31日	全員協議会	(1)獣がい対策支援員の設置について (2)こんだ認定こども園建設工事について
	議会運営委員会	第124回長月会議【第1～3日】の議事日程及び審議方法について
	総務文教常任委員会	所管事務調査 (仮称)今田こども園の現地踏査

開催日	委員会等	調査事項等
9月5日	第124回定例会(長月会議) 予算決算委員会 議会広報特別委員会	第1日目 付託案件について ・議会だよりの編集
9月6日	予算決算委員会 総務文教常任委員会	総務文教分科会 付託案件審査
9月7日	予算決算委員会	産業建設分科会
9月8日	予算決算委員会 民生福祉常任委員会	民生福祉分科会 付託案件審査 所管事務調査 ・ささやま医療センターの運営状況について
9月19日	予算決算委員会	付託案件:議案第50~55号
9月20日	第124回定例会(長月会議)	第2日目
9月21日	第124回定例会(長月会議) 議会運営委員会	第3日目 第124回長月会議【第4日】の議事日程及び審議方法について
	全員協議会	訴訟に関する報告について
9月28日	第124回定例会(長月会議) 予算決算委員会 全員協議会	第4日目 委員会の運営について (仮称)今田こども園新築工事における産業廃棄物の処理状況について ・議会だよりの編集
	議会広報特別委員会	産業建設分科会
9月29日	予算決算委員会	総務文教分科会
10月2日	予算決算委員会	民生福祉分科会
10月3日	予算決算委員会	産業建設分科会
10月4日	予算決算委員会	総務文教分科会
10月5日	予算決算委員会	民生福祉分科会
10月6日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集
10月10日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集
10月11日	議員研修会	丹波市・丹波篠山市議会合同研修会 ファシリテーションスキルアップ研修
10月18日	議会運営委員会	議会基本条例の検証について
10月24日	産業建設常任委員会	視察研修
25日		愛知県瀬戸市「せと・まるっとミュージアム観光推進アクションプラン」について
10月26日	議会運営委員会	速水林業「速水林業の取り組みについて」 (1)第124回10月31日会議について (2)議会基本条例の検証について
10月31日	第124回10月31日会議 予算決算委員会	令和5年度丹波篠山市一般会計補正予算(第9号) 付託案件:認定第1~6号
	議会報告会説明会	11月開催 議会報告会について
	議会広報特別委員会	・視察研修の振り返りと今後の議会だよりについて
11月1・2日	総務文教常任委員会	視察研修 岐阜県飛騨市 ・飛騨市関係人口案内所(ヒダスケ)の取組 ・未来のコミュニティ研究室の取組 ・Co-Iuへの取組(行政の関わりについて)
11月6・7日	民生福祉常任委員会	視察研修 高知県高知市「こうちみませ楽舎の取り組みについて」 香川県高松市「高松型地域共生社会構築事業について」
11月17日	議会運営委員会 民生福祉常任委員会	議会基本条例の検証について 所管事務調査事項 ・市男女共同参画センター フィフティの運営・取り組み 状況について ・男女共同参画アドバイザーとの契約状況について ・市パートナーシップ宣誓制度の現状について ・意見交換会

開催日	委員会等	調査事項等
11月22日	議会運営委員会	第124回師走会議【第1～3日】の議事日程及び審議方法について
11月28日	第124回定例会(師走会議) 予算決算委員会 議会改革推進会議 議会広報特別委員会	第1日目 付託案件について 丹波篠山市議会基本条例の検証結果について ・議会だよりの編集
11月29日	予算決算委員会 総務文教常任委員会	総務文教分科会 付託案件審査 所管事務調査 ・滞納状況と今後の取組方針について
11月30日	民生福祉常任委員会 予算決算委員会	付託案件審査 民生福祉分科会
12月1日	産業建設常任委員会 予算決算委員会	付託案件審査 産業建設分科会
12月12日	予算決算委員会 全員協議会	付託案件:議案第80～82号 (1)議員と語る会 実施班から結果報告 (2)議会報告会 各班からの報告
12月13日	第124回定例会(師走会議)	第2日目
12月14日	第124回定例会(師走会議) 議会運営委員会	第3日目 第124回師走会議【第5日】の議事日程及び審議方法について 議会報告会について
12月15日	第124回定例会(師走会議)	第4日目
12月21日	第124回定例会(師走会議) 全員協議会	第5日目 (1)丹波篠山市多文化共生推進計画基本方針(案)について (2)丹波篠山市地球温暖化実行計画地域計画編(案)について (3)地域福祉計画(案)、障がい基本計画等(案)、介護保険事業企画(案) (4)第44回丹波篠山ABCマラソン大会について
	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集
12月26日	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集

【令和6年】

開催日	委員会等	調査事項等
1月5日	議会広報特別委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・議会だよりの編集 ・議会だよりの編集
1月10日	議会広報特別委員会 全員協議会	
1月12日	総務文教常任委員会	(1) (仮) ささやま医療センターの協議について (経過報告) (2) (仮) 高校のあり方検討会におけるタウンミーティングの開催について 研修 <ul style="list-style-type: none"> ・県外各市の幼保一体化の取組、待機児童対策について ・保育士の待遇について
1月15日	産業建設常任委員会	所管事務調査 <ul style="list-style-type: none"> ・丹波篠山市森林組合の取り組みについて ・森林教育について ・ささやまの森づくりネットワーク木育部会の取り組み ・こども樹木博士
1月19日	議会運営委員会	定例日以外の日の会議について
1月24日	第124回1月24日会議 全員協議会	(1) 令和5年度丹波篠山市一般会計補正予算(第13号) (2) 令和5年度丹波篠山市水道事業会計補正予算(第3号) (1) 丹波篠山地域公共交通計画(案)について (2) (仮) 河合雅雄氏顕彰室「万兎の部屋」について (3) 丹波篠山市立学校における未登記土地の取得状況について
2月1日	民生福祉常任委員会 議会運営委員会	所管事務調査 <ul style="list-style-type: none"> ・丹波篠山市地域福祉計画について ・障がい者基本計画について ・第7期障がい福祉計画について ・第3期障がい児福祉計画について ・高齢者保健福祉計画について ・第9期介護保険事業計画について 第124回弥生会議【第1～2日】の議事日程及び審議方法について
2月6日	第124回定例会(弥生会議) 予算決算委員会 議会広報特別委員会	第1日目 付託案件について <ul style="list-style-type: none"> ・議会だよりの編集
2月7日	民生福祉常任委員会 予算決算委員会	付託案件審査 民生福祉分科会
2月8日	産業建設常任委員会 予算決算委員会	付託案件審査 産業建設分科会
2月9日	総務文教常任委員会 予算決算委員会	付託案件審査 総務文教分科会
2月13日	産業建設常任委員会	付託案件審査
2月15日	第124回定例会(弥生会議) 予算決算委員会 全員協議会 議員研修会	第2日目 委員会の運営について (1) 丹波篠山市持続的発展計画(案)について (2) 丹波篠山市交響施設維持管理計画(案)について (3) 丹波篠山市上下水道事業経営戦略(案)について (4) 丹波篠山市都市計画マスタープラン(案)について 厚生年金への地方議会議員の加入について

開催日	委員会等	調査事項等
2月16日	予算決算委員会	産業建設分科会
2月19日	予算決算委員会	総務文教分科会
2月20日	予算決算委員会	民生福祉分科会
2月21日	予算決算委員会	産業建設分科会
2月22日	予算決算委員会	総務文教分科会
2月26日	予算決算委員会	民生福祉分科会
2月27日	議会運営委員会	第124回弥生会議【第3回】議事日程及び審議方法について 第124回弥生会議【第4～6回】の議事日程及び審議方法について
2月29日	予算決算委員会	付託案件:議案第13～18号
3月5日	第124回定例会(弥生会議)	第3日目
3月13日	第124回定例会(弥生会議)	第4日目
3月14日	第124回定例会(弥生会議)	第5日目
3月15日	第124回定例会(弥生会議)	第6日目
3月19日	予算決算委員会 全員協議会	付託案件:議案第19～24号 (1)専決事項の指定について (2)議員の請負状況の公表に関する条例について (3)厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書について
	議会運営委員会	第124回弥生会議【第7日】の議事日程及び審議方法について
	議会議員互助会	短期精密検査(人間ドック)の助成について
3月26日	第124回定例会(弥生会議) 全員協議会	第6日目 「丹波篠山市国際博 日本美しい農村、未来へ」の開催概要について
	議会広報特別委員会	・議会だよりの編集

主な議会改革等の取り組み

時期	取り組み内容
令和2年 9月	議員の期末手当を10%削減（R2.12～R3.12）
令和2年 9月	総合計画調査特別委員会を設置、第3次総合計画を調査
令和2年11月	オンライン議会報告会の開催
令和3年 2月	オンラインの活用により委員会が開催できるよう委員会条例を一部改正
令和3年 7月	議長と語る会を開催
令和3年 3月	付議する議案等の都合やその他の事情により定例日を変更できるよう会期等を定める条例を一部改正
令和3年 3月	出産（産前・産後の欠席期間）、育児、介護などの欠席事由の整備を行うため、また請願手続きにおける押印の義務付けを見直し、署名または記名押印に変更するため会議規則を一部改正
令和4年 3月	政治倫理条例の制定
令和4年 5月	議会報告会を再開
令和4年11月	出張版 議員と語る会を開催
令和5年 6月	議員報酬等の特例に関する条例の制定
令和5年12月	議会基本条例の見直しに伴う一部改正 HP上に本会議資料掲載開始
令和6年2月	各常任委員会をYouTubeによる録画配信開始
令和6年3月	<ul style="list-style-type: none"> ・専決事項の追加指定（会計年度末における地方交付税等の一般財源、基金繰入金等の予算調整に伴う歳入歳出予算の補正に関するもの及び少額の損害賠償額の決定及び和解に関するものを追加） ・議員の請負状況の公表に関する条例の制定 ・各委員会の調査研究を更に充実させるため、所管事務調査費用を増額

丹波篠山市議会活動に対する視察受け入れ状況

月日	市町村・団体名	内容
令和2年 8月24日	京都府精華町議会 建設産業常任委員会	・地域公共交通について
令和3年 1月26日	三重県松坂市議会 広報公聴委員会	・オンライン議会報告会の取り組みについて
令和4年 10月11日	愛知県犬山市議会 会派「令和新政クラブ」	・自治会法人化について ・伝統的建造物群保存地区について
11月14日	北海道当別町議会	・My助産師制度について
令和5年 1月18日	岩手県一関市議会 会派「輝郷会」	・移住定住対策等について
1月24日	秋田県能代市議会 総務企画委員会	・黒まめサポーター職員制度について ・若者たちでまちづくり会議について
1月31日	三重県伊賀市議会 会派「草の根・無所属フォーラム」 会派無所属議員	・避難行動要支援者個別避難計画の策定方法と活用について
2月 8日	佐賀県みやき町議会 産業建設常任委員会	・鳥獣被害対策について
2月10日	兵庫県朝来市議会	・お産応援119事業について
5月 9日	愛知県新城市議会 経済建設委員会	・鳥獣害対策について
5月11日	山形県天童市議会 経済建設常任委員会	・無電柱化の取り組み
5月16日	岐阜県郡上市議会 総務常任委員会	・地域人材育成の取り組み
7月 6日	群馬県安中市議会 会派「新風新政会」	・オーガニックビレッジについて
7月25日	長崎県長崎市議会 建設水道委員会	・都市基盤及び住環境の整備のさらなる充実について
8月9日	静岡県富士宮市議会 会派「キセキ」	・黒豆サポーター職員制度について
8月23日	大分県宇佐市議会 議会運営委員会	・通年議会について

月日	市町村・団体名	内容
令和5年 10月12日	北海道稚内市議会 民生文教常任委員会	・丹波篠山市スポーツ振興官について
10月18日	宮城県石巻市議会 総務企画委員会	・市職員が農業で副業可能な「黒豆サポーター職員制度」について
10月23日	神奈川県綾瀬市議会 会派「あやせ未来会議」	・黒豆サポーター職員制度について
10月24日	青森県つがる市議会 経済建設常任委員会	・黒豆サポーター職員制度について
10月25日	大分県臼杵市議会 建設産業委員会	・ユネスコ創造都市ネットワークの取組について
10月26日	鹿児島県西之表市議会 総務文教委員会	・市名変更について ・不登校支援について
10月27日	東京都福生市議会 会派「公明党」	・「胃がんゼロのまち」を目指す取り組みについて
10月30日	神奈川県南足柄市議会 総務福祉常任委員会	・定住促進のための子育て支援について
11月 2日	山口県柳井市議会 建設経済水道常任委員会	・地域資源を生かした観光の振興について
11月 8日	新潟県三条市議会 経済建設常任委員会	・鳥獣被害防止対策について
11月 9日	兵庫県洲本市議会 会派「うずしお」	・通年議会について
11月10日	大阪府藤井寺市柏原市学校給食組合議会	・給食甲子園、給食レシピ本等について
令和6年 1月12日	福岡県八女市議会 建設経済常任委員会	・鳥獣被害対策について
1月16日	大分県杵築市議会 会派「令和会」	・子育て支援施策について
1月17日	三重県四日市市議会 会派「新風創志会」	・My助産師制度について
1月23日	三重県名張市議会 総務企画委員会	・災害時個別避難計画に関する取組について

第3次丹波篠山市総合計画（案）
に係る調査報告書

令和2年12月

丹波篠山市議会総合計画調査特別委員会

目次

1. はじめに	1
2. 「第3次丹波篠山市総合計画（案）」の調査・研究について	3
(1) 調査・研究手法について	3
3. 調査報告の内容について	5
(1) 第3次丹波篠山市総合計画（案）について	5
(2) 基本構想（案）について	5
(3) 基本計画（案）について	5
①基本計画総論について	5
②基本計画各論について	6
I 総論的な意見について	6
II 各小目標に対する意見について	6

基本目標1) 市民が主役で暮らしの質を高めるまちづくり

①市民が主体でつくるまち	
1. みんなが自分を活かせる地域をめざす	8
2. 多様な人材と交流でまちをつくる	8
②安全で暮らしの環境が整ったまち	
1. 防災力を高め、安全なまちをつくる	10
2. 地域と共に安心安全の暮らしをつくる	11
③生活の基盤が整ったまち	
1. 道路、河川、市営住宅、公園などの適正な維持管理を行う	12
2. 持続的で安定した上下水道事業を提供する	12
3. 最適な交通網を整備する	12

基本目標2) すべての人が尊重され、生き生きと暮らせるまちづくり

①あたたかい心があふれるまち	
1. 安心して受けられる医療と介護を充実させる	13
2. 高齢者が健康で生き生きと暮らす	13
3. 障がいのある人が地域で生き生きと暮らす	14
4. 人権を尊重したあたたかいまちをつくる	14

②健康に生き生きと暮らせるまち	
1. 健康でふれあいと笑顔があふれるまちをめざす	15
2. 食育で人を育み、まちをつくる	15
3. 社会保障制度と権利擁護で生活を守る	15
③子育て・子育ての環境が整ったまち	
1. 子どもの心身の健全な育ちを支援する	16
2. 多様なニーズに応じた教育・保育を提供する	16
④子どもから大人まで学習し続けられるまち	
1. 学校教育、学習環境を充実させる	17
2. 郷土を愛し誇りに思う人材を育成する	17
3. 子どもの学びを支える環境をつくる	17
4. 人生100年時代を豊かに生きる学びを推進する	18
5. スポーツを楽しむ環境をつくる	18

基本目標3) 地域に根ざした産業とうるおいのあるまちづくり

①資源を活かした持続可能なまち	
1. 環境を守る、まちづくりに活かす	19
2. ごみの減量化、再資源化を推進する	19
②農業を磨き、つなぐまち	
1. 魅力ある農業を育てる	20
2. 農地を守り未来に継承する	20
③観光資源を活かしてうるおうまち	
1. 丹波篠山観光で地域のうるおいを高める	21
2. 外国人観光客のおもてなし態勢を整える	21
④地域に根ざした商いでにぎわいをつくるまち	
1. 元気な商いで地域のにぎわいを興す	22
2. 企業振興と誘致で雇用を生み出す	22

基本目標4) 良好な景観や伝統文化を大切に継承し、活用するまちづくり

①良好な景観と調和した空間のあるまち	
1. 良好な景観を保全継承し、体感・享受するまちをつくる	23
2. 土地利用を継承し、賑いのある空間を創造する	23

②伝統を継承し活かすまち	
1. 伝統文化をまちづくりに活かす	24

③文化芸術に気軽に親しめるまち	
1. 文化・芸術を振興し発信する	25

基本目標5) 市民と行政が手をたずさえて取り組むまちづくり

①ほしい情報が双方向につながるまち	
1. 市民の声を聴き、情報を共有する	26

②効果的・効率的な行政サービスを提供できるまち	
1. 効果的・効率的な行政サービスを提供する	27
2. もっと信頼される市役所、市職員をめざす	27

基本目標6) 丹波篠山ブランドを創り、活かすまちづくり

①ブランドを創造し、磨きあげるまち	
1. 日本遺産、創造都市をまちづくりに活かす	28
2. 丹波篠山の宝石を日本の宝石に育てる	28

②ブランドの情報に触れられるまち	
1. 丹波篠山ブランドの情報を効果的に発信する	29

4. 終わりに	30
----------------------	-----------

1. はじめに

平成 11 年の篠山市発足以降、合併協議会による協議と合意により策定された新市建設計画を尊重しつつ、平成 12 年に「第 1 次篠山市総合計画」（以下、「第 1 次総合計画」）が策定された。この計画において掲げられた 6 万人構想に基づき、旧町や広域行政における課題であった都市基盤の整備について、合併特例債などを活用して、短期的に解決してきた。

しかし、それらの事業に係る起債の償還とともに、国の三位一体改革等による地方交付税の大幅な削減等もあり、本市の収支バランスは崩れ、極めて深刻な財政状況に陥ることとなった。そして、平成 20 年に「篠山再生計画（行財政改革編）」が策定されたが、財政改革を主眼とするものであったことから、「第 2 次篠山市総合計画」（以下、「第 2 次総合計画」）を必然的に制約し、第 1 次総合計画とは対照的にソフト事業に重心が置かれた計画になったといえる。他方、平成 21 年に市の将来の方向性や具体策を示す「篠山再生計画（まちづくり編）」¹が策定されたことも見逃せない。同計画については、後に策定される第 2 次総合計画の前身ともいえる考え方が示されていることも踏まえると、結果的に第 1 次総合計画と第 2 次総合計画の媒介としての役割を果たしたという見方も可能である。このように第 2 次総合計画と篠山再生計画の両編においては、深い関連性を垣間見ることができる²。

こうした過程の中で策定された第 2 次総合計画であるが、同計画に基づく様々な取り組みによって、日本遺産の認定やユネスコ創造都市ネットワークのクラフト&フォークアート部門への加盟、全国景観モデル都市の選定に結実することになった。

こうしたなか、市当局においては、第 3 次丹波篠山市総合計画(案)（以下、「第 3 次総合計画(案)」）の策定を進めてきたが、総合計画については、本市の長期的なまちづくりを総合的かつ計画的に推進するための最上位計画であることから、市議会として「総合計画調査特別委員会」を設置し、調査と議論を重ねていくこととした。その調査結果を以下、報告していきたい。

最後に、本市については、先述したとおり既に一定の対外的評価は得ているものの、第 2 次総合計画の計画期間（平成 23 年度～令和 2 年度）においては、本市の魅力や資源の再認識・再評価を行う等、まちづくりの方向性を確立・推進するとともに、丹波篠山市に市名を変更したこと等を踏まえ、まちづくりの礎を築いた期間といっている。このように考えると、第 3 次総合計画(案)の計画期間（令和 3 年度～令和 12 年度）は、本市の魅力や資源を磨き上げ、真価を發揮していかなければならない期間といえる。このように連続的な文脈で捉えると、元来重要な総合計画に、より一層の重要性を認めることができる。この調査報告書によって、第 3 次総合計画(案)がよりよいものとなり、市の活性化や住民福祉の向上に僅かでも寄与することができれば幸甚の至りである。

¹ 篠山再生計画（まちづくり編）については、篠山再生計画（行財政改革編）で示した平成 32（2020）年度に向けた財政見通しや現実的な人口見通しをもとにした上で、平成 22 年度までの実践と結果を重視した行動指針、行動計画（アクションプログラム）として、平成 20 年度から平成 22 年度の期間における第 1 次総合計画実施計画と位置付けされている。（※同計画第 1 章「1 計画の位置づけと計画期間」を参考）

² この点に関しては、平成 21 年に開催された「丹波篠山築城四〇〇年祭」についても触れておきたい。同祭は、市の魅力や地域資源を再認識・再評価し、新たな価値を創造していくことによって、持続可能なまちづくりへと展開させることを目的として実施された。また「丹波篠山これから 100 年のまちづくり委員会」による持続可能なまちづくりの調査研究等、この時期に行われた関連事業の蓄積が、本市の長期的なまちづくりの方向性を実質的に規定したと考えられる。こうした「丹波篠山築城四〇〇年祭」等の一連の事業によって形成された根源的なまちづくりの考え方が、篠山再生計画（まちづくり編）を経て、本市の総合的な行政計画である第 2 次総合計画として具現化された側面がある。

【参考】

■総合計画調査特別委員会の設置（令和2年9月24日）³

- 1 名 称 総合計画調査特別委員会
- 2 設置の根拠 地方自治法（昭和22年法律第67号）第109条及び丹波篠山市議会委員会条例第5条
- 3 目的 総合計画について調査研究を行うこと
- 4 委員の定数 18名
- 5 付議事件 総合計画の調査研究に関すること
- 6 設置期間 調査が終了するまで

■総合計画調査特別委員会 委員名簿

委員長	隅田 雅春	副委員長	大上 和則		
委員	原田 豊彦	委員	前田えり子	委員	上田 英樹
〃	丹後 政俊	〃	安井 博幸	〃	足立 義則
〃	向井 千尋	〃	園田 依子	〃	大西 基雄
〃	栗山 泰三	〃	かんなん芳治	〃	渡辺 拓道
〃	吉田 知代	〃	河南 克典	〃	小畠 政行
〃	森本 富夫				

³ 総合計画調査特別委員会の設置に関する決議

2. 「第3次丹波篠山市総合計画（案）」の調査・研究について

総合計画における基本構想及び基本計画については、丹波篠山市議会基本条例において、ともに議決事件としている⁴ことから、両者について、調査・研究を行うこととした。

（1）調査・研究手法について

「第3次丹波篠山市総合計画（案）」（基本構想・基本計画）は、市の全ての分野を網羅する計画であることから、議員全員で構成する総合計画調査特別委員会を設置し、総務文教、民生福祉、産業建設の各常任委員会を分科会として位置づけた。総合計画は、大きく基本構想と基本計画で構成されており、全体会においては、基本構想（案）及び基本計画（案）総論を、各分科会においては、基本計画（案）の各論について調査を行った。それらも踏まえた上で、総合計画調査特別委員会できりまとめを行った。

（2）基本構想（案）及び基本計画（案）の調査・研究に係る主な視点について

基本構想（案）及び基本計画（案）の、調査・研究に係る主な視点については、下記のとおりである。

調査・研究内容	主な視点
・ 基本構想（案） ・ 基本計画（案）総論	・ 構想、計画の位置づけ ・ 前基本構想・計画との関連性 ・ まちづくりのビジョン・方向性の適正性 ・ 現状認識（課題認識）の適正性 ・ 小目標毎の基本計画の見方
・ 基本計画（案）各論	・ 「現状と課題認識」の適正性 ・ 「この小目標でめざす方向性」の適正性を中心とした上で、 ・ 「施策の展開の方向性」の適正性 ・ 成果指標・目標の位置づけ

⁴ 丹波篠山市議会議会基本条例第16条：地方自治法(昭和22年法律第67号)第96条第2項の議会の議決事項については、代表機関である議会が、市政における重要な計画等の決定に参画する観点と、同じく代表機関である市長の政策執行上の必要性を比較考量のうえ、次のとおり定めるものとする。

(中略)

(5) 総合計画における基本構想及び基本計画

(後略)

(3) 総合計画調査特別委員会の活動経過について

月日	内容	調査事項
令和2年9月24日	総合計画調査特別委員会設置	—
令和2年9月24日	第1回総合計画調査特別委員会	・基本構想(案)及び基本計画(案)総論について
令和2年9月25日	総合計画調査特別委員会 民生福祉分科会①	・基本計画(案)各論について (市民生活部・消防本部関係)
令和2年9月28日	総合計画調査特別委員会 産業建設分科会①	・基本計画(案)各論について (上下水道部・まちづくり部関係)
令和2年9月30日	総合計画調査特別委員会 総務文教分科会①	・基本計画(案)各論について (企画総務部・行政経営部関係)
令和2年10月12日	総合計画調査特別委員会 民生福祉分科会②	・基本計画(案)各論について (保健福祉部関係)
令和2年10月14日	総合計画調査特別委員会 産業建設分科会②	・基本計画(案)各論について (農都創造部・観光交流部関係)
令和2年10月16日	総合計画調査特別委員会 総務文教分科会②	・基本計画(案)各論について (教育委員会関係)
令和2年10月30日	第2回総合計画調査特別委員会	・基本構想(案)及び基本計画(案)総論・各論について
令和2年11月12日	市長へ申し入れ	—

3. 調査内容の報告

(1) 第3次丹波篠山市総合計画（案）について

第3次丹波篠山市総合計画については、基本構想を10年間、基本計画は前期5年、後期5年で、計画期間を10年間とする長期計画となっているが、策定期間中に新型コロナウイルス感染症の発生、拡大が起これ、感染防止対応など社会変化を余儀なくされるとともに、新たな生活様式の定着やテレワーク・オンライン会議の進展など、社会生活に大きな影響を及ぼしている。そして、未だ終息の見通しはなく、今後の社会の変化が予測し難い状況にある。

一方、人口減少社会の到来や厳しい財政状況下における公共施設やインフラ資産の維持管理に関して、長期的かつ基本的な方向性を示している公共施設総合管理計画の見直しが令和3年度に予定されている。

このように、地方自治体を取り巻く環境はしばらく不透明な状況が続くと予想されることから、10年間の計画期間とする総合計画ではあるが、新型コロナウイルスの感染が一定程度落ち着き、以降の社会変化について見通しがつく段階において、見直しを行う必要がある。また、その時期については、公共施設総合管理計画の見直しを考慮し、令和4年度を目途に総合計画の全般的な見直しについて検討されたい。

(2) 基本構想（案）について

①デジタル化の推進について

国においては、「世界最先端デジタル国家創造宣言・官民データ活用推進基本計画」が閣議決定されるとともに、デジタル庁設置の意向が示されるなど、今後、非常な勢いで取り組みが進んでいくと見込まれる。一方で、当市の第3次総合計画（案）をみると、デジタル技術の活用に係る記述が限定的である。行政内部のデジタル化に留まることなく、市民の便益を高めるデジタル化が必要であることも含め、基本構想（案）において、デジタル化の推進を強調する必要がある。

②人口減少問題に対する姿勢として

今後の人口減少については不可避的であり、一定程度受容しながら、人口減少に伴い顕在化してくる市民生活への影響やコミュニティの弱体化について対応していくことが重要との認識は妥当である。しかしながら、市として、人口減少問題にしっかりと対峙する姿勢もまた重要であることから、基本構想の本論「第2章 将来の見通し」中、「1.人口の見通し」の記述において、市として人口問題に対し積極的な姿勢を示す記述について検討する必要がある。

(3) 基本計画（案）について

①基本計画総論について

基本計画総論において、細かい分野に捉われず、前期基本計画中に重点的に取り組む事業として、シンボルプロジェクトが位置付けられているが、シンボルプロジェクトについては、取り組む内容の記述はあるものの、推進体制についての記述が見受けられない。それぞれの関係部署で取り組んでいくといった感覚では、力強く推進できない恐れがあり、シンボルプロジェクトが形骸化しかね

ないことから、推進体制について明確に記述する必要がある。

②基本計画各論について

i 総論的な意見について

- ・計画を策定するだけにとどまらず、計画に基づく確実、適正な実行が必要不可欠である。
- ・支所については、各地域の身近な行政であり、その役割は重要なものであることから、今後の人口減少等も踏まえ、記述しておくべき事項である。

ii 各小目標に対する意見について

7ページ以降を参照

<参考：基本計画各論-小目標に係る意見の見方について>

※基本計画各論の小目標に記載されている各項目（「この小目標でめざすこと」「現状と課題（いま求められていること）ほか」の解説については、右図を参照。

この小目標でめざすこと
この小目標の分野においてめざすことを記載します。個別計画の目標とそごがないようにします。

【成果指標】 ※目標年度：2025年度
成果指標とは、取り組みによって、成果（地域や住民生活の質の改善、地域がどうなるのか）はどの程度か、を表す数値目標のことです。

【この小目標が該当するシンボルプロジェクト】
この小目標の分野が、シンボルプロジェクトのいずれかに該当する場合、関係性を明らかにするため、ここに表示します。

現状と課題（いま求められていること）
丹波篠山市における分野ごとの現状の把握と課題を整理します。

施策の展開の方向
現状と課題を受けて、これから進むべき方向性をまとめます。

主要な取り組みの概要
(市民・事業者に期待する役割)
行政の役割ばかりでなく、この小目標の分野で市民や事業者に期待する役割を記載します。
(市民・事業者と行政がともに取り組むこと)
市民等や行政がそれぞれに行うことばかりでなく、協働することを記載します。
(行政の取り組み)
施策の展開の方向に基づいて、行政が取り組む施策の概要をまとめます。

分野別計画
この小目標の分野に対応する個別計画がある、または策定する場合は個別計画の名称を明示します。

(関連する計画等)
関連する個別計画がある場合は、名称を記載します。

SDGs アイコン SDGs アイコン

この小目標の分野が該当すると想定するSDGsの目標を表すマークを添付します。

【第3次丹波篠山市総合計画（案）P.38】

基本目標1)市民が主役で暮らしの質を高めるまちづくり

①市民が主体でつくるまち

1. みんなが自分を活かせる地域をめざす

【現状と課題（いま求められていること）】

地縁型組織が農村維持のため、地域活動をされている旨の記述があるが、自分たちの地域を元気にしたい、楽しく暮らしていきたいといった前向きな姿勢が根幹にあることを踏まえた記述が必要である。なお、「市民・事業者に期待する役割」においても同様の記述が必要である。

【施策の展開の方向】

地縁型組織とテーマ型組織との連携を図っていく、とあるが、連携の糸口を見出すため、地縁型組織における地域課題に係る協議の場を設ける等、連携を図っていく具体的な仕組みについての記述が必要である。また、市内には、課題解決型のテーマ型組織が多くはないことから、テーマ型組織の育成支援を図っていく旨の記述も必要である。

【主要な取り組みの概要】

「現状と課題（いま求められていること）」において、地域のコミュニティ存続が困難になる地区がみられる、とあることから、項目「主要な取り組みの概要」の「行政の役割」において、存続が困難な比較的小規模な自治会に対する関りについて記述する必要がある。

2. 多様な人材と交流でまちをつくる

成果指標を「空き家バンクを利用した移住件数」としていることから、「現状と課題」及び「市民・事業者に期待する役割」に「空き家活用に取り組み、定住につなげる」との記述が必要である。

【この小目標でめざすこと】

交流のフィールドを「丹波篠山」としているが、フィールドの地理的限定を設けず、都市部や情報通信技術を活用した「新しい交流フィールド」づくりの視点が必要であると考えられる。

【施策の展開の方向】

神戸大学との官学連携にとどまらず、「他の大学との連携を広げる」との記述が必要である。

【主要な取り組みの概要】

①「行政の役割」について、今後、自治体間連携がますます必要になってくる中、姉妹都市との関係については、従前の市民交流のみならず、職員の人事交流や経済交流を推進していく旨の記述が必要である。

②参画と協働の推進の視点から、姉妹都市及び災害相互応援協定締結市町名を明示することが望

ましい。

③外部人材を受け入れる内部人材の育成の視点が必要であり、福祉、農業等を含めたすべての分野での担い手の育成について記述する必要がある。

④ふるさと納税の寄附件数の目標を達成するために、返礼品の充実が必要であることから、地元企業と連携した返礼品の製作に取り組むことを明確に記述する必要がある。

基本目標1)市民が主役で暮らしの質を高めるまちづくり

②安全で暮らしの環境が整ったまち

1. 防災力を高め、安全なまちをつくる

【この小目標でめざすこと】

成果指標として、まちづくり協議会の地区を単位として、一定数の受講者数があることが望ましいことから、検討されたい。

【現状と課題（いま求められていること）】

消防本部に関して記述する必要がある。

【施策の展開の方向】

人口減少や財政状況の見通しとともに、消防本部の築年数が10年後には、50年になることも踏まえ、消防本部及び出張所の在り方について、検討していく旨の記述が必要である。

非常食や防災資機材といったモノの整備は記述されているが、運用する人材についての記述が見受けられない。とりわけ、避難所運営においては、防災に係る知識をもつ市民がいることにより、円滑に進んでいくことも想定されることから、市民に対し、ひょうご防災リーダー講座の受講を進めるなど、豊富な防災知識をもつ市民の育成を進めていく必要がある。

【主要な取り組みの概要】

「市民・事業者に期待する役割」において、自助意識を高めましようとの記述がある一方、「行政の役割」において、期待する役割を実現するための支援に係る記述が見受けられないことから、非常食や飲料水の備蓄等、ローリングストックの考え方も含め自助意識を高め、災害に備えるための啓発に取り組む旨の記述が必要である。

そのほか事務執行上の留意点

昨今の気象異常による大規模災害がいつどこで起こっても不思議ではないため、市内危険対象地域に対し万全の対策を行う必要があると共に、該当地域、又は周辺地域に居住している住民に対し危険情報の周知徹底が必要である。

2. 地域と共に安心安全の暮らしをつくる

犯罪被害者支援条例を制定していることも踏まえ、犯罪被災者支援に関して各項目において記述する必要がある。

【主要な取り組みの概要】

「市民・事業者に期待する役割」において、自主的な免許返納を推進しているが、免許返納については、交通手段の補完と両輪で考えなければならない。公共交通を所管する関係部署との連携の中で、免許返納を推進していく旨を記述する必要がある。なお、「運転の自信のない」という文言については精査されたい。

基本目標1)市民が主役で暮らしの質を高めるまちづくり

③生活の基盤が整ったまち

1. 道路、河川、市営住宅、公園などの適正な維持管理を行う

【主要な取り組みの概要】

「市民・事業者と行政の協働の役割」について、施設等の維持管理について市民に協力を依頼する記載があるが、高齢化の進展など担い手の現状も踏まえた記述とする必要がある。

そのほか事務執行上の留意点

生活の基盤となる事項であるため、誰もが住みやすい環境づくりを行う視点での適正な維持管理が必要であるとともに、市民のニーズ調査に基づき新設等を行う必要がある事象については適切な対応が求められる。

2. 持続的で安定した上下水道事業を提供する

【現状と課題（いま求められていること）】

施設整備の計画的、効果的な整備によるサービスの持続の必要性の記載があるが、市民に安全で安心な水を安定して供給するためには、経年劣化等による設備更新は避けることが出来ない。計画的、効果的な整備を進めていくためにも、公共施設等総合管理計画との整合性を踏まえた記述が必要である。

また、水道料金の改定について現行料金を維持する旨の記載があるが、人口減少により水道料金収入が減り、また施設の老朽化に伴う修繕等も予測されており、厳しい経営状況にあるということは充分理解出来る一方、本市の水道料金は高いという市民の声も寄せられている。現行料金を維持するのみではなく、改善する意欲がある姿勢を記述し、市民とともに協力しながら取り組んでいく姿勢が根幹にあるということを踏まえた記述が必要である。

3. 最適な交通網を整備する

そのほか事務執行上の留意点

安定的な公共交通をさらに充実できるよう取り組まれない。特に当該計画期間中、科学技術の目覚ましい発展が予想され、バス等の無人自動車の研究も進められたい。また、シンボルプロジェクト「地域に応じた移動交通手段の確保、物やサービスを移動させる方法の検討」の考え方をもって、「人と物の混乗」を研究テーマとして、前期5年間取り組まれない。

基本目標2)すべての人が尊重され、生き生きと暮らせるまちづくり

①あたたかい心があふれるまち

1. 安心して受けられる医療と介護を充実させる

この小目標は、0歳から100歳まで、生まれてから死ぬまで医療・福祉サービスを提供等することが趣旨であると考えことから、タイトルの表現を、高齢者が対象となる「介護」ではなく、「福祉」を用いるべきである。

【施策の展開の方向】

市内産婦人科医院との連携協定を締結されたことから、「施策の展開の方向」に記述しておくべきである。

【主要な取り組みの概要】

「市民・事業者に期待する役割」において、「軽症など安易な形での時間外診療（コンビニ受診）を避けましょう。」とあるが、当事者が軽症などの状況判断を的確に行うことは難しい側面があることも踏まえ、精査する必要がある。

「行政の役割」において、「産前産後ケアの充実に向けて、重要な役割を担う助産師の雇用を進めます」とあるが、My助産師制度事業の稼働見込みが立っていないこと等も含め、「事業実績等の状況に応じて雇用を進める」とするべきである。

2. 高齢者が健康で生き生きと暮らす

高齢者福祉施策については、介護予防と認知症対策、そして介護者支援の3つが柱であると考えられていることから、介護者支援についても記述する必要があるとともに、シルバー人材センターについても高齢者の社会参画等、重要な役割を果たしていることから、記述する必要がある。

【現状と課題（いま求められていること）】

介護予防の取り組みが重要になってくるとあるが、財政面からの説明にとどまっていることから、第一義的には高齢者が健康で生き生きと暮らすことにある旨を記述する必要がある。

【主要な取り組みの概要】

「市民・事業者と行政の協働の役割」において、いきいき塾等の介護予防の取り組みを推進していくとあるが、新型コロナウイルスの感染対策も踏まえた記述にする必要がある。なお、「事業所は自立支援を基盤とし、利用者本位のサービスを提供しましょう」とあるが、「利用者本位」という文言については精査する必要がある。

3. 障がいのある人が地域で生き生きと暮らす

【この小目標でめざすこと】

障がい者の方の暮らし易いまちづくりを進めるために、障がいのある方とそうでない方が相互に人格を尊重していくこと等が重要との趣旨であると考えられることから、

「障がいの有無にかかわらず、暮らしやすいまちづくりを進めるとともに、相互に人格と個性を尊重し、」ではなく、

「暮らしやすいまちづくりを進めるとともに、障がいの有無にかかわらず、相互に人格と個性を尊重し、」とされたい。

【施策の展開の方向】

医療的ケアを必要とする障がい者の方の記述が少ないことから、保護者の方に対する支援についても記述する必要がある。

また、障がい者の方の社会参加を推進するため、各事業所の法定雇用率の向上を図る等、具体的な言及が必要である。

4. 人権を尊重したあたたかいまちをつくる

ふれあい館や児童館については、人権に係る相談業務のほか、広報活動や文化活動をされていることを踏まえ、記述する必要がある。

【現状と課題（いま求められていること）】

「人権三法」について触れているが、日本国憲法の理念が前提にあることから、その旨、記述されたい。

【施策の展開の方向】

成果指標に女性委員の登用率を掲げていることから、具体的な女性登用率を高める方策を記述する必要がある。

そのほか事務執行上の留意点

人権啓発推進員の担い手の確保や、人権に係る相談対応の際、地域の事情をよく把握されている民生児童委員との連携については、事業を進めるうえで留意すべきである。

基本目標2)すべての人が尊重され、生き生きと暮らせるまちづくり

②健康に生き生きと暮らせるまち

1. 健康でふれあいと笑顔があふれるまちをめざす

【主要な取り組みの概要】

地域の中で健康づくりの主体を担う人材は減っていることから、「主要な取組の概要」の「行政の役割」において、愛育班に対する市の関りについて記述が必要である。

2. 食育で人を育み、まちをつくる

「現状と課題」における「食の自立」及び「主要な取り組みの概要」の「市民・事業者に期待する役割」における「事業者」という文言については、その意味するところがわかりにくいことから、精査する必要がある。

【主要な取り組みの概要】

いずみ会との連携強化を謳う一方、会員数は減少傾向にあることから、「行政の役割」において、市としてのいずみ会に対する関わりについての記述が必要であるとともに、乳幼児のむし歯率が高い現状があること等も踏まえ、保護者に対するアプローチの記述が必要である。

3. 社会保障制度と権利擁護で生活を守る

SDGs のターゲットが多く並んでおり、総合的な福祉施策の記述になっているなか、中目標「②健康に生き生きと暮らせるまち」の3番目に位置づけされているが、最近の福祉課題は、多様化・複雑化していることも踏まえると、この小目標は、福祉関連の冒頭に位置付けることが適当である。

【この小目標でめざすこと】

SDGs の「誰1人取り残さない」というフレーズは、福祉施策の究極的な目標であるともいえることから、「この小目標でめざすこと」において記述する必要がある。

【現状と課題（いま求められていること）】

令和7年の表記は、一般に2025年問題と言われていることから、2025年と表記すべきである。

【施策の展開の方向】

「施策の展開の方向」や「主要な取組の概要」については、虐待防止に係る取り組みの記述が見当たらないことから、記述する必要がある。

【主要な取り組みの概要】

「市民・事業者に期待する役割」に「介護事業者等」とあるが障がい福祉事業者も記述されたい。

基本目標2)すべての人が尊重され、生き生きと暮らせるまちづくり

③子育て・子育ての環境が整ったまち

1. 子どもの心身の健全な育ちを支援する

「この小目標でめざすこと」において、子育ては男女が協力して取り組んでいく旨の記述があることから、SDGsのジェンダー平等のターゲットを追加されたい。

また、子育て包括支援センターふたばについて記述する必要がある。

【この小目標でめざすこと】

My 助産師ケアセンター事業については、関係の成果指標を掲げる必要がある。

【施策の展開の方向】

子ども・子育て支援については、保健福祉部と教育委員会の2つの部署に分かれているが、どこに相談に行けばいいのかわからないといった課題があることを踏まえ、施策の展開の方向において、よい子育て支援に繋げるため総合的支援としての位置づけを記述すべきである。

【主要な取り組みの概要】

市民の身近な公園は、篠山チルドレンミュージアムに限定されないことから、市内の公園マップを作成、周知していることも含めた記述とすべきである。

2. 多様なニーズに応じた教育・保育を提供する

【主要な取り組みの概要】

(行政の役割)において、家庭で育児される保護者に対しても、安心して育児ができる環境づくりに向けて、福祉部門と連携して取り組むとの記述が必要である。

そのほか事務執行上の留意点

今後、さらなる出生率の減少が見込まれる。保育の量が減少する一方で人材確保を進めることになると乖離が生まれることから、随時、保育の量の見込みを見直しながらか進められたい。

基本目標2)すべての人が尊重され、生き生きと暮らせるまちづくり

④子どもから大人まで学習し続けられるまち

1. 学校教育、学習環境を充実させる

【施策の展開の方向】

GIGAスクール構想の実現に向けて、ICTの活用とともに情報リテラシー（情報活用能力）の向上が重要である。今後子どもたちが身につけていかなければならない能力であり、しっかり取り組むとの記述が必要である。

2. 郷土を愛し誇りに思う人材を育成する

文化の祭典事業など市民の文化、芸術活動に対する支援も行っていることも踏まえ、文化活動支援についての記述が必要である。

【主要な取り組みの概要】

（行政の役割）において、学校における食育について、年間の全体計画や指導計画に基づき、栄養教諭や学校給食センターと連携を密にして取り組むとの記述が必要である。

そのほか事務執行上の留意点

小目標の「郷土を愛し」の心の醸成にもつながることから、丹波篠山の歴史をつくってこられた人物について、しっかりと子どもたち伝える教育に取り組みたい。

また、「丹波篠山」を誇りに思い、自分の言葉で「ふるさと丹波篠山」を語るができる子どもたちの育成に向け、ふるさと教育に取り組みたい。

3. 子どもの学びを支える環境をつくる

【この小目標でめざすこと】

既存のハードの有効活用や仕組みを変えるなど、ハード面でも子どもの学びを支える環境づくりの視点が必要である。

また、「成果指標」において、通学合宿については、貴重な体験を得られる場であるため、現行の4地区の実施か所数の拡大を目標とすべきである。

そのほか事務執行上の留意点

青少年の健全育成については、子どもの育ちを支える時代に合った見直しが必要であり、その団体の育成・支援に取り組みたい。

4. 人生100年時代を豊かに生きる学びを推進する

【施策の展開の方向】

人生100年時代を豊かに生きるためには、学びだけではなく、実際の活動、社会参画の場まで見据える必要がある。項目「施策の展開の方向」において、社会参加の機会を支援するとあるが、具体的な記述が必要である。

そのほか事務執行上の留意点

学びの場にアクセス出来ない方のサポートや生涯学び続けられる環境整備については、人生100年時代を意識した視点をもって、生涯学習の仕組みづくりを進められたい。また、今後さらにICT技術の進歩や環境整備が進むことから、今後10年の図書館サービスの充実及び読書活動支援に向けて、電子書籍の導入研究を進められたい。

5. スポーツを楽しむ環境をつくる

そのほか事務執行上の留意点

東京オリンピック、パラリンピックを契機として取り組みを進めていくのであれば、障がい者も含めたすべての市民がスポーツに参加できるという視点をしっかり持って、福祉部門と連携しながら進められたい。

基本目標3)地域に根ざした産業とうるおいのあるまちづくり

①資源を活かした持続可能なまち

1. 環境を守る、まちづくりに活かす

【現状と課題（いま求められていること）】

森林の公益的機能、またその適切な管理、実際の管理する人等の人材確保の課題の記載があるが、この課題を解決するためには、事業者や市民の協力を得た上で、適切な管理に繋げなければ課題の解決に結びつかない。協力いただく市民にとってよりわかりやすい表現で記載する必要がある。

また、気候変動に対応するため低炭素社会の実現が求められている中で、若者に向けたメッセージとして取り組み手法の記載があるが、言葉の趣旨が伝わりにくいことから、市民に広く理解いただける記載とする必要がある。

【主要な取り組みの概要】

「市民・事業者に期待する役割」において、省エネルギーや太陽光発電などの創エネルギー機器の導入促進の記載があるが、本市においては、条例上の規制があり、無秩序な大規模設置は推進できないことから、誤解しないよう記述する必要がある。

2. ごみの減量化、再資源化を推進する

【現状と課題（いま求められていること）】

環境美化パトロールやポイ捨て禁止の看板など、ポイ捨て等の不法投棄の防止に取り組んできていることから、「現状と課題（いま求められていること）」に記述する必要があると同時に、「施策の展開の方向」においても、記述が必要である。

【主要な取り組みの概要】

「市民・事業者と行政の協働の役割」について、ごみ全体に対する生ごみの割合は小さくないことから、生ごみ処理機の購入助成等、生ごみの減量を図っていく取り組みについての記述が必要である。

基本目標3)地域に根ざした産業とうるおいのまちづくり

②農業を磨き、つなぐまち

1. 魅力ある農業を育てる

そのほか事務執行上の留意点

本市の農業は多種多様な担い手に支えられて維持できていることから、必要に応じた支援策を検討し、担い手の育成を図る必要がある。

2. 農地を守り未来に継承する

【この小目標でめざすこと】

次に、「成果指標」に「化学肥料・農薬低減技術による水稻栽培面積」を記載しているが、低減技術に関する条件等を補足する必要性がある。

【施策の展開の方向】

草刈りに対しての記述が見当たらないことから、高齢化が進んでいる本市において、農地を農地として維持するためにも、機械化の導入による草刈りの省力化についての方向性を記載する必要がある。

そのほか事務執行上の留意点

農地や土地改良施設などの機能を向上させ、農業がしやすい農地を未来に手渡していく目標を立てているが、事業実施にあたっては、環境、農家ともに配慮しながら事業展開する必要がある。

基本目標3)地域に根ざした産業とうるおいのあるまちづくり

③観光資源を活かしてうるおうまち

1. 丹波篠山観光で地域のうるおいを高める

【主要な取り組みの概要】

With コロナ期におけるツーリズムの記載があるが、新しい観光の在り方で提唱されている「ワーケーション」の概念を含めた記載を検討されたい。

「市民・事業者と行政の協働の役割」について、中心市街地以外にも観光客が周遊できるような多様な観光客誘致策を検討する記載がなされていることは一定評価できるが、市民・事業者・行政が一緒になり、積極的に取り組んでいくというような姿勢の記載にすべきである。

そのほか事務執行上の留意点

本市は2つの「日本遺産」認定と「ユネスコ創造都市ネットワーク」加盟、全国の景観モデル都市に選ばれるなど全国的に注目度が高まり、一年を通じて多くの観光客が訪れている。土、日、祝祭日においては、車道に観光客があふれているような危険な状況も見受けられる。市外の方に本市を訪れていただき、ゆっくりと楽しんでいただけるような環境整備の在り方についても、観光客の満足度を高めるためのおもてなしの一つとして検討する必要がある。

2. 外国人観光客のおもてなし態勢を整える

そのほか事務執行上の留意点

本市は姉妹都市協定を結んでいる外国の年やユネスコ創造都市ネットワークのクラフト&フォークアート部門に加盟している都市との交流を既に行っている。新たな外国人客の誘致も必要であるとともに、関係性が構築できている国とのネットワークを最大限活用した外国人観光客の誘致拡大も検討されたい。

基本目標3)地域に根ざした産業とうるおいのあるまちづくり

④地域に根ざした商いでにぎわいをつくるまち

1. 元気の商いで地域のにぎわいを興す

【この小目標でめざすこと】

「成果指標」に記載のある起業支援件数について、諸事情はあると考えるが目標数値が低いといわざるをえない。現状、市街地だけでなく市内各地で古民家等を利用した個性あふれる店舗での起業が見受けられる一方、後継者不足により空き店舗も増加しており、地域のにぎわいを保つためには、起業者を増加させる必要があることから、積極的な目標値を掲げる必要がある。

【主要な取り組みの概要】

既存の店舗について、後継者の育成等も含め事業継続していくための積極的な行政の姿勢を明記する必要がある。

2. 企業振興と誘致で雇用を生み出す

【この小目標でめざすこと】

「成果指標」において、「地域未来投資促進法に基づく地域経済牽引事業計画の累計承認数」の表現がわかりにくいいため、「誘致企業数」という明確な文言を用いることが好ましい。

【主要な取り組みの概要】

(行政の役割)において、市内事業所に就職後の定着率に課題があり、セミナーなどの開催によるフォローアップにより離職率を下げるとの記述が必要である。

そのほか事務執行上の留意点

兵庫県の方向性とも合致、連携した企業誘致、企業振興に取り組まれない。また、「成果指標」において「地元高校からの市内事業所への就職率」が挙げられているが、市内就職数を増やすためには、就学ニーズの高い篠山産業高校の定員枠を増やす方法も想定できることから研究されたい。また、災害リスクが低い点もPRしながら企業誘致に取り組まれない。

基本目標4)良好な景観や伝統文化を大切に継承し、活用するまちづくり

①良好な景観と調和した空間のあるまち

1. 良好な景観を保全継承し、体感・享受するまちをつくる

【主要な取り組みの概要】

「市民・事業者と行政の協働の役割」において、本市の景観と調和した環境形成に取り組んでいただくことを事業者の役割として記述しているが、環境を形成することは、事業者の本来の目的ではない。こうしたことを踏まえ、事業者の主たる目標である事業活動を行う中で、本市の景観に調和するような配慮をいただく旨の記述を検討する必要がある。

2. 土地利用を継承し、賑いのある空間を創造する

【この小目標でめざすこと】

「成果指標」に記載のある「里づくり計画」について、市民により理解してもらうためにも、「里づくり計画」についての注釈が必要である。

基本目標 4) 田園景観や伝統文化を大切に継承し、活用するまちづくり

② 伝統を継承し活かすまち

1. 伝統文化をまちづくりに活かす

「この小目標でめざすこと」において、歴史資料やまちづくり資産の散逸防止や個々に保存されている資料などをしっかり管理し、活用していく体制を整えるとの記述が必要である。あわせて「現状と課題（いま求められていること）」においても、歴史資料やまちづくり資産が個々に保存されており、その散逸などの防止や保存、活用し、まちづくりに活かしていくためのハード面の整備が課題であるとの記述が必要である。

基本目標4) 田園景観や伝統文化を大切に継承し、活用するまちづくり

③文化芸術に気軽に親しめるまち

1. 文化・芸術を振興し発信する

【主要な取り組みの概要】

旧町の各文化協会が地域に根差した文化的活動をされており、文化協会に支援し、地域の文化力を高めてもらうという記述が必要である。

(行政の役割) において、市民に文化・芸術活動の参画を促すため、あるいは文化・芸術を活用したまちづくりを進めていくために「発信する」との具体的な記述が必要である。

そのほか事務執行上の留意点

人口減少に伴い、文化・芸術活動が広域化しており、化石活用も含め、広域での振興の視点をもって施策を進められたい。

基本目標5)市民と行政が手をたずさえて取り組むまちづくり

①ほしい情報が双方向につながるまち

1. 市民の声を聴き、情報を共有する

【この小目標でめざすこと】

ふるさと一番会議やこんにちは市長室は補完的なものであり、直接、市職員が市民の声を聴き、施策に役立てるといふ基本的姿勢の記述が必要である。

また、「ふるさと一番会議」及び「こんにちは市長室」の記述と「成果指標」としての「市民の皆さん等からの意見・提案受付数」が結び付いていないのであれば、記述の工夫が必要である。

そのほか事務執行上の留意点

丹波篠山市のホームページの改修により、必要な情報にアクセスしにくくなった。常に情報が共有できるようブラッシュアップしながら、改善に取り組まれない。また、効果的な情報発信のために、機構改革も含め、一元化に取り組まれない。

基本目標5)市民と行政が手をたずさえて取り組むまちづくり

②効果的・効率的な行政サービスを提供できるまち

1. 効果的・効率的な行政サービスを提供する

【この小目標でめざすこと】

「成果指標」において、公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設の長寿命化を図る中、経常収支比率90%の目標は適切な行政運営の妨げになる恐れがある。成果指標として再考し、ICTの推進目標を定め、指標に掲げるべきである。

【主要な取り組みの概要】

(市民・事業者に期待する役割)において、各種税金については、「納付期限を守りましょう」との記述ではなく、税の公平性の観点から、強い表現に改めるべきである。

また、(行政の役割)において、今般のコロナ禍が徴収率に影響を及ぼすことが予想される。長期目標の中で、徴収率の目標を明記すべきである。

2. もっと信頼される市役所、市職員をめざす

【施策の展開の方向】

専門的人材を外部に頼りがちになりつつある。複雑かつ高度な住民ニーズに対応するために、スペシャリストの育成を明記する必要がある。

そのほか事務執行上の留意点

職員のあいさつの徹底をさらに意識づけるよう取り組まれない。また、人事配置や異動期間も考慮しながら、スペシャリストの育成に取り組まれない。

基本目標6)丹波篠山ブランドを創り、活かすまちづくり

①ブランドを創造し、磨き上げるまち

1. 日本遺産、創造都市をまちづくりに活かす

本市の大事な宝物の一つである王地山焼に関して、「施策の展開の方向」「市民・事業者と行政の役割」において、記載する必要がある。

【施策の展開の方向】

本市は、日本遺産、ユネスコ創造都市、伝統的建造物群保存地区、全国景観モデル都市にも選定され、他の都市に比べ誇れる宝物を有しており、加えて芸術性を活かした生業を行うアーティスト等が多数住んでいる。こうしたアーティスト等の視点を活かし、魅力あるまちづくりに繋げていくことが重要であることから、アーティストの活用を図る旨の記載が必要である。

2. 丹波篠山の宝石を日本の宝石に育てる

小目標の標題について、丹波篠山の地域資源を「宝石」と表現されているが、「宝石」が地域資源を指すものであることがわかるよう「宝石（地域資源）」と記述されたい。

【この小目標でめざすこと】

「成果指標」において、地域ブランド調査における「まちの魅力度」を指標とすることは、具体性に乏しく、適切ではない。丹波篠山への観光客などに対するマーケティング調査で得られる具体性のある数値を指標に設定すべきである。

そのほか事務執行上の留意点

丹波篠山市には多くの宝石があるにもかかわらず、情報発信が不得手である。組織的、戦略的に情報発信、PRに努められたい。また、一旦定めたブランドコンセプトに固執することなく、時代やマーケットに合わせた柔軟なブランドコンセプトの視点を持ち、施策展開されたい。

基本目標6)丹波篠山ブランドを創り、活かすまちづくり

②ブランドの情報に触れられるまち

1.丹波篠山ブランドの情報を効果的に発信する

【この小目標でめざすこと】

「成果指標」において、地域ブランド調査における「まちの認知度」を指標とすることは、具体性に乏しく、適切ではない。丹波篠山への観光客などに対するマーケティング調査で得られる具体性のある数値を指標に設定すべきである。

そのほか事務執行上の留意点

丹波篠山市には多くのブランドがあるにもかかわらず、情報発信が不得手である。組織的、戦略的に情報発信、PRに努められたい。また、一旦定めたブランドコンセプトに固執することなく、時代やマーケットに合わせた柔軟なブランドコンセプトの視点を持ち、施策展開されたい。

4. 終わりに

9月24日に総合計画調査特別委員会を設置してから、約2カ月に渡って調査を行ってきた。第3次総合計画（案）については、10年間の射程を持つ長期計画であるが、コロナ禍にあって、長期的な社会情勢を見通すことは難しい側面があることも否定できない。実際に同計画（案）においても、そのことを認めており、長期的な予測が難しい旨の記述が散見される。

当委員会としては、こうした事情を受容する一方、具体的な見直しの時期を提言することによって、総合計画の実効性、翻っては調査の妥当性の担保を図った。このように今回の第3次総合計画（案）を大きく位置付けた上で、基本構想（案）や基本計画（案）の内容について、調査を進めてきた。新型コロナウイルスの感染拡大によって、市当局の策定スケジュールに対する影響もあり、議会としての調査も一定の時間的制約の中で行わざるを得ない状況であったが、延べ8回に渡って委員会や各分科会を開催し、議論を重ねてきたことを踏まえ、138頁からなる同計画（案）について一定の調査ができたと考えている。

当市においては、これまでの財政健全化の取り組みにより、令和元年度の実質公債費比率⁵は17.2%となり、起債にあたり県知事の許可が必要となる基準を下回る等、改善してきているものの、人口減少や少子高齢化に伴い、税収の減少をはじめ財政状況に影響を及ぼすことが見込まれることから、引き続き財政運営には留意する必要があると同時に、行政サービスに対するニーズの多様化や公共施設など老朽化した施設、道路、上下水道等のインフラ資産の更新や改修に多額の費用が必要と想定されること等、これからの行政運営はますます困難なものになってきており、自治体経営の視点が強く求められる状況にある。

自治体議会には、二元代表制の一翼を担う住民代表機関として、市民福祉の向上を推進していくことが期待されているとともに、行政監視機能と政策立案機能を発揮し、最良の意思決定に導くことが求められている。総合計画調査特別委員会としての調査活動はここで終了するが、当市議会としては、市政を長期的に展望するとともに、自治体経営の視点を強く意識しながら、市全体の活性化と市民福祉の向上に向け、引き続き取り組んでいきたい。

⁵ 一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率であり、3ヶ年の平均値を用いる。

丹篠議第405号
令和4年3月15日

丹波篠山市議会
議長 森本 富夫 様

丹波篠山市議会
議会運営委員会委員長 足立 義則



丹波篠山市議会における適正な議員定数と
円滑な委員会体制に関する調査報告について

標記の件について、丹波篠山市議会議会運営委員会にて行った調査研究結果について、丹波篠山市議会会議規則第77条の規定に基づき、別添のとおり報告いたします。

丹波篠山市議会における適正な議員定数と 円滑な委員会体制に関する調査報告書

1、調査事項

丹波篠山市議会における適正な議員定数と円滑な委員会体制に関する調査、研究

2、調査の目的

丹波篠山市議会では、議員辞職により定数18名に対して現員数が15名となっており、総務文教・民生福祉・産業建設のそれぞれの常任委員会においても、定数6名に対して1名欠員となっている。

欠員3名の状態で適正な議会活動や委員会活動が可能か、あるいは18名の定数での議会及び委員会の運営・活動が妥当なのか、丹波篠山市議会における適正な議員定数等を導き出すことを目的として、調査・研究を行った。

3、調査の体制

議会運営委員会に適正な議員定数等を調査するための分科会を設置し、その構成員は、議会運営委員、3常任委員長、会派無所属議員代表者及び議長の10名とした。

■委員名簿

委員長 (座長)	足立 義則	副委員長 (副座長)	園田 依子
委員	栗山 泰三	委員	大上 和則
委員	小畠 政行	委員	渡辺 拓道
委員	向井 千尋		
議長	森本 富夫		

※吉田知代委員：令和3年 9月30日議員辞職

※安井博幸委員：令和3年10月 7日委員辞退

4 調査の経過

以下のとおり、委員会（分科会）等を開催し、調査事項の調査・研究を行った。

- ①令和3年7月15日（木） 議会運営委員会・分科会
分科会の設置、議員定数検討の視点、全国の状況等について
- ②令和3年8月19日（木） 議会運営委員会分科会
適正な議員定数の決定手法について
- ③令和3年11月11日（木） 議員研修会
適正な議員定数を考える
(株式会社地方議会総合研究所 代表取締役 廣瀬和彦氏)
- ④令和3年12月8日（水） 議会運営委員会分科会
議員研修会「適正な議員定数を考える」について
- ⑤令和4年1月21日（金） 議員研修会（丹波市議会と合同）
適正な議員定数・報酬等の考え方について
(大正大学社会共生学部 教授 江藤俊昭氏)
- ⑥令和4年1月31日（月） 議会運営委員会・分科会視察研修
特別委員会による議員定数の調査・研究、常任委員会の運営状況及び審査方法について（西脇市議会）
- ⑦令和4年3月10日（木） 議会運営委員会・分科会
調査報告（案）について
- ⑧令和4年3月15日（火） 議会運営委員会・分科会
調査報告（案）について

5、調査の内容

委員会（分科会）では、以下の「議員定数検討の視点」をもとに、検討項目を整理した上で、調査、研究を行った。

（1）現在の潮流

平成23年度法定上限定数の廃止により、議員定数は条例で定めることとなり、財政健全化の流れの中で、各自治体の判断で定数の削減が図られてきた。しかしながら、多様化する民意の市政への反映と集約が期待される中、年齢、男女、職業など多様な人材の市議会への参画が課題となっている。

（2）委員会中心主義について

丹波篠山市議会の議会運営は、「議会運営に関する申し合わせ」によって、「即決するものを除いて、原則委員会に付託する。」と定めており、委員会の審査に重きを置いている。

議会の議事機関として最も本質的な役割を担っているのが委員会であり、丹波篠山市の事務事業量から審査に必要な委員会数及び委員数をもとに、議員定数を検討する。

(3) 行財政改革

平成20年度に策定された篠山再生計画による取り組みにより、令和元年度決算において収支バランスがとれた。令和3年度から3年間は、基金からの補填が必要となるがその後は、概ねバランスを保った財政運営が可能となる見通しである。

議員数を減らすことで財政運営に寄与し、市民福祉の向上につながるのか検討する。

6、調査の結果

議員定数を考える上で、市議会は、憲法において議事機関として設置することを義務づけられており、憲法や地方自治法等の求める役割を十分に発揮できる体制づくりが、最も重要なことである。

丹波篠山市議会の議会運営は、委員会中心主義を採っており、委員会が、本質的な議事機関の役割を担っていることから、専門性を発揮し、十分な審査や調査、議論ができる体制を考慮すると3常任委員会体制が望ましく、各常任委員会の人数は、6名が適切であると考ええる。

従って、調査研究内容である「丹波篠山市議会における適正な議員定数と円滑な委員会体制」については、議員定数を18名とし、3常任委員会を置き、常任委員会の定数は、6名とすることが妥当との結論に至った。

分科会では、2常任委員会制や複数委員会への所属など定数削減の可能性についても検討したが、専門性の確保等の観点から3常任委員会が望ましいとの判断となった。委員数については、現行5人では意見が偏る可能性が指摘され、感染症対策による欠席などにより十分な審議が心配される事例もあり、多様な意見による議論と充実した委員会審査のためには、6名が最低限の委員数と判断した。

財政的な部分について、過去においては、行財政改革や篠山再生計画など財政的な観点も含めて定数を削減してきた経緯もあるが、現時点においては、財政収支について一定目途が立っており、定数を削減することよりも多様な市民の声を聴き、二元代表制の一翼を担う住民代表機関として、その機能をきちんと発揮することの方が大切であると判断した。

また、市議会議員は、市民の代表であると共に、広範な市域において、それぞれの地域課題や問題点等について、地域住民と行政とをつなぐ大切な役割も求められている。併せて、多様化する民意を広く市政へ反映させることや市議会議員へ多様な人材が参画できるよう、現在の議員定数を維持し、市民に開かれた身近で信頼される議会、市民の負託に応えられる議会の実現を目指すべきと判断した。

資料

丹波篠山市議会における平成 11 年 4 月 1 日の多紀郡 4 町の合併以降の議員定数の変遷は以下のとおりである。

合併時、57 名の議員定数であったのが、定数削減を重ね、平成 24 年 5 月 1 日から議員定数を現在の 18 名としている。

	議員数 (人)	削減数 (人)	備考
合併時(H11. 4. 11)	57	—	合併特例
H12. 5. 1～	26	△ 31	法定数
H16. 5. 1～	22	△ 4	
H20. 5. 1～	20	△ 2	
H24. 5. 1～	18	△ 2	

令和 3 年 6 月の全国市議会議長会の「市議会議員定数に関する調査結果（令和 2 年 12 月 31 日現在）」によると、令和元年 12 月 31 日現在の調査結果と比較すると、議員定数は 43 人減となっているが、1 市あたりの平均に増減はない（表 1）。

また、市の人口段階別にみた市議会議員の定数の状況は、人口 5 万人未満では、1 市あたりの議員定数は、17.1 人となっている（表 2）。

表 1

調査時点	市区数	議員定数 (人)	1 市あたり平均 (人)
令和 2 年 12 月 31 日現在	815	19,056	23.4
令和元年 12 月 31 日現在	815	19,099	23.4

表 2

人口段階	市区数	1 市あたり平均 (人)
5 万人未満	280	17.1
5～10 万人未満	250	20.6
10～20 万人未満	152	25.5
20～30 万人未満	48	31.0
30～40 万人未満	29	36.4
40～50 万人未満	21	39.7
50 万人以上	15	45.9

常任委員会数と活動状況については、令和3年1月の全国市議会議長会の「令和2年度市議会の活動に関する実態調査結果」によると、人口段階別5万人未満では、3委員会が152団体（54.9%）と最も多く、次いで、2委員会75団体（27.1%）、4委員会37団体（13.4%）と多く、本市は、予算決算委員会を含め4常任委員会を組織している（表3）。なお、6委員会以上を組織する団体はない。

1常任委員会あたりの活動状況については、表4のとおり、5万人未満（277市平均）で年間活動日数が11.7日に対し、本市は15.5日となっている。

表3

人口段階別	1委員会	2委員会	3委員会	4委員会	5委員会	委員会数の平均
5万人未満 277	6 (2.2%)	75 (27.1%)	152 (54.9%)	37 (13.4%)	7 (2.5%)	2.9

表4

	会期中 開催日数	閉会中 開催日数	全開催 日数	市内行政視察		市外行政視察		年間活 動日数
				回数	日数	回数	日数	
5万人未満	6.6	2.4	8.9	0.7	0.7	0.8	2.1	11.7
丹波 篠山市	13.3		13.3	0.5	0.5	1.0	1.8	15.5

令和元年5月の通年会期制導入に伴い、予算及び決算審査を行う委員会（予算決算委員会）を常任化したことにより、これまでの総務文教・民生福祉・産業建設の3常任委員会から4常任委員会となった。

一方、これまでの議員定数の削減により、1常任委員会の構成委員数が減少する一方で、1委員会の所管数についてはあまり増減が見られない。（表5）

表 5

年度		H18	H22	H24	H26	H27	H31	R2	R3
議員定数		22	20	18	18	18	18	18	18
常任委員会数		3	3	3	3	3	3	3	3
総務文教	委員数	8	7	6	6	6	6	6	6
	所管数	9	7	7	8	8	8	8	8
民生福祉	委員数	7	6	6	6	6	6	6	6
	所管数	5	2	2	3	3	3	3	4
産業建設	委員数	7	6	6	6	6	6	6	6
	所管数	4	7	6	4	4	4	5	5
委員数計		22	19	18	18	18	18	18	18
所管数計		18	16	15	15	15	15	16	17

※H22 議長除く

※H22・H24 政策総務・文教厚生・生活経済常任委員会

全国市議会議長会令和2年度市議会の活動に関する実態調査結果によると一般会計に占める議会費の割合は、人口5万人未満277市の平均で0.90%となっている。(表6)

表 6

(単位：千円)

人口段階別	一般会計当初 予算額の平均	議会費の当初 予算額の平均	一般会計当初 予算に占める 議会費の割合
5万人未満 277	19,550,213	168,747	0.90%
全市 815	64,535,418	335,355	0.50%

■議員定数算定方式について

(株)地方議会総合研究所代表取締役 廣瀬和彦氏は、議員定数算定方式として、次の(1)～(6)について示されており、本市議会に当てはめた場合、以下のとおりとなる。

(1) 常任委員会数方式・・・常任委員会の数と審議する議員数
 委員会で十分な討議・住民の意見反映ができる委員数 7人
 ×
 常任委員会制度の趣旨を満たす常任委員会数 3～4 委員会 = 21人 or 28人

(2) 人口比例方式・・・議員一人当たりの人口割
 当該地方公共団体の国勢調査における人口数
 ×
 議員1人当たりの住民代表数 = 議員総数

人口 (平成27年国調)	議員一人当たりの住民	議員定数
41,390	2,000	20.69 ÷ <u>21人</u>
41,390	2,500	16.55 ÷ <u>17人</u>

(3) 小(中)学校区方式・行政区方式・・・小(中)学校区に1議員を割り当て
 当該地方公共団体における住民自治協議会数または小(中)学校区
 ×
 最低1人の議員を選出 = 議員総数 ÷ 22人

小学校区	数値	議員定数	小学校区	数値	議員定数
篠山小	1.53	2	西紀小	1.85 (170)	2
八上小	1	1	西紀北小		
城北畑小	1.61	2	大山小		
岡野小	1.53	2	味間小	6.09	6
城東小	1.24	1	城南小	1.79	2
多紀小	1.40	1	古市小	1.10	1
西紀南小	1.11	1	今田小	1.26	1

☆1票の格差を1.4以内に調整

※出典：廣瀬和彦氏研修資料

- (4) 議会費固定化方式・・・歳費に占める議会費を固定化
議会費（予算総額に占める適当な割合・(例) 1%)

$$\text{議員定数} \times \text{議員報酬以外の経費} = \text{議員定数} \times \text{議員報酬}$$

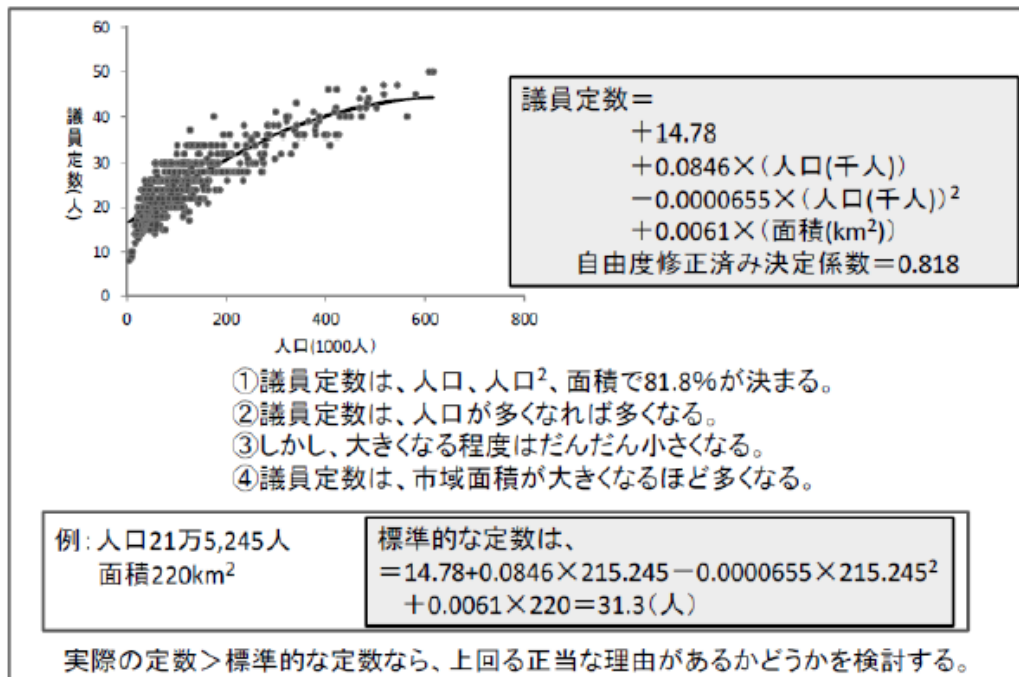
- (5) 類似都市との比較方式・・・人口・財政規模が類似する団体との比較

類似都市のそれぞれの議員定数を当該地方公共団体の議員定数で割り、その値の平均値をとり当該地方公共団体の議員定数にかける

$$I - 1 \text{ (人口 3~5 万人・73 市)} \quad \text{平均値 } 1.04 \times 18 \text{ 人} = 18.72 \div \underline{19 \text{ 人}}$$

- (6) 面積・人口方式・・・統計学的に面積・人口により算出

図表1 標準的な議員定数の計算(政令市は除く)



出典：元関西学院大学 林宜嗣氏「標準的な議員定数の計算」

標準的な議員定数の計算式

$$I : 14.78$$

$$II : 0.0846 * (\text{人口})$$

※人口単位は千人

$$\begin{aligned} \text{Ⅲ} &: 0.0000655 * (\text{人口} * \text{人口}) && \text{※人口単位は千人} \\ \text{Ⅳ} &: 0.0061 * \text{面積} && \text{※面積単位はkm}^2 \\ \text{Ⅰ} + \text{Ⅱ} - \text{Ⅲ} + \text{Ⅳ} &= \text{標準的定数} \end{aligned}$$

$$14.78 + (0.0846 \times 40) - (0.0000655 \times 40 \times 40) + (0.0061 \times 377.59 \text{ km}^2) = 20.4 \text{ 人}$$

$$\div \underline{\underline{21 \text{ 人}}}$$

■類似団体等の比較について

※類似団体とは、国勢調査をもとにした人口と産業構造によって、市を分類し、同じ分類となった全国の市を指す。類似団体Ⅰ-1（人口5万人未満、産業構造Ⅱ次・Ⅲ次90%未満かつⅢ次55%以上の団体）、令和2年4月1日現在の数値、総務省給与能率推進室「類似団体職員の状況」から引用

（1）全国の類似団体（人口3万人以上の73団体）との比較（表7）

①議員一人当たりの人口

丹波篠山市	2,270人
類似団体平均	2,069人

議員1人当たりの人口の多い順では、73市の内21番目となる。また、兵庫県内では淡路市、洲本市が類似団体にあたるが、それぞれ12、13番目となっている。

②議員一人当たりの面積

丹波篠山市	20.98 km ²
類似団体平均	17.33 km ²

議員一人当たりの面積の多い順では、73市の内23番目となる。淡路市、洲本市は、48、50番目となっている。

（2）兵庫県内の近隣市との比較

兵庫県内の近隣市の議員定数、議員一人当たりの面積、人口は表8のとおり

また、財政規模と一般会計に占める議会費の割合は表9のとおり

表7全国類似団体議員定数一覧表（議員1人当たりの人口順）

市議会名		面積 (R2.10.1)	住基人口 (R2.12.31)	議員定数	議員一人 当たりの人口	議員一人当たり の面積
神奈川県	三浦市	32.05	42,444	13	3,265	2.47
福岡県	筑後市	41.78	49,514	17	2,913	2.46
鳥取県	倉吉市	272.06	46,255	17	2,721	16.00
千葉県	大網白里市	58.08	48,960	18	2,720	3.23
千葉県	富津市	205.50	43,436	16	2,715	12.84
茨城県	かすみがうら市	156.60	41,200	16	2,575	9.79
山形県	寒河江市	139.03	40,719	16	2,545	8.69
岡山県	赤磐市	209.36	43,925	18	2,440	11.63
三重県	志摩市	178.95	48,370	20	2,419	8.95
秋田県	湯沢市	790.91	43,380	18	2,410	43.94
熊本県	菊池市	276.85	47,983	20	2,399	13.84
兵庫県	淡路市	184.32	43,131	18	2,396	10.24
兵庫県	洲本市	182.38	42,779	18	2,377	10.13
宮崎県	小林市	562.95	44,634	19	2,349	29.63
長崎県	南島原市	170.13	44,433	19	2,339	8.95
長崎県	島原市	82.96	44,380	19	2,336	4.37
群馬県	沼田市	443.46	46,673	20	2,334	22.17
山梨県	北杜市	602.48	46,524	20	2,326	30.12
福岡県	みやま市	105.21	36,580	16	2,286	6.58
山口県	萩市	698.31	45,508	20	2,275	34.92
兵庫県	丹波篠山市	377.59	40,852	18	2,270	20.98
沖縄県	石垣市	229.15	49,840	22	2,265	10.42
茨城県	常陸大宮市	348.45	40,590	18	2,255	19.36
沖縄県	南城市	49.94	44,925	20	2,246	2.50
岐阜県	海津市	112.03	33,574	15	2,238	7.47
高知県	南国市	125.30	46,941	21	2,235	5.97
長野県	小諸市	98.55	41,979	19	2,209	5.19
青森県	三沢市	119.87	39,323	18	2,185	6.66
徳島県	小松島市	45.37	36,894	17	2,170	2.67
北海道	網走市	471.00	34,630	16	2,164	29.44
福島県	喜多方市	554.63	46,602	22	2,118	25.21
岐阜県	本巣市	374.65	33,764	16	2,110	23.42
愛媛県	東温市	211.30	33,536	16	2,096	13.21
北海道	北斗市	397.44	45,657	22	2,075	18.07
島根県	益田市	733.19	45,635	22	2,074	33.33
千葉県	いすみ市	157.50	37,143	18	2,064	8.75
岡山県	瀬戸内市	125.46	37,049	18	2,058	6.97
千葉県	南房総市	230.12	37,024	18	2,057	12.78
愛媛県	八幡浜市	132.65	32,584	16	2,037	8.29

市議会名		面積 (R2.10.1)	住基人口 (R2.12.31)	議員定数	議員一人 当たりの人口	議員一人当たり の面積
愛媛県	西予市	514.34	36,633	18	2,035	28.57
青森県	黒石市	217.05	32,530	16	2,033	13.57
徳島県	吉野川市	144.14	40,180	20	2,009	7.21
愛媛県	大洲市	432.12	42,004	21	2,000	20.58
鹿児島県	指宿市	148.84	39,751	20	1,988	7.44
千葉県	匝瑳市	101.52	35,542	18	1,975	5.64
島根県	雲南市	553.18	37,102	19	1,953	29.11
山形県	新庄市	222.85	34,787	18	1,933	12.38
大分県	豊後大野市	603.14	34,692	18	1,927	33.51
愛媛県	伊予市	194.44	36,463	19	1,919	10.23
山梨県	山梨市	289.80	34,241	18	1,902	16.10
北海道	伊達市	444.21	33,406	18	1,856	24.68
鹿児島県	南さつま市	283.59	33,362	18	1,853	15.76
岡山県	真庭市	828.53	44,240	24	1,843	34.52
山口県	長門市	357.31	33,094	18	1,839	19.85
北海道	稚内市	761.47	33,032	18	1,835	42.30
京都府	綾部市	347.10	32,851	18	1,825	19.28
長崎県	五島市	420.12	36,278	20	1,814	21.01
山形県	南陽市	160.52	30,748	17	1,809	9.44
島根県	安来市	420.93	37,740	21	1,797	20.04
千葉県	鴨川市	191.14	32,290	18	1,794	10.62
新潟県	魚沼市	946.76	35,164	20	1,758	47.34
高知県	香南市	126.46	33,193	19	1,747	6.66
鹿児島県	曾於市	390.14	34,423	20	1,721	19.51
広島県	庄原市	1246.49	34,191	20	1,710	62.32
山梨県	甲州市	264.11	30,766	18	1,709	14.67
大分県	由布市	319.32	33,954	20	1,698	15.97
島根県	大田市	435.34	33,800	20	1,690	21.77
長崎県	平戸市	235.12	30,265	18	1,681	13.06
高知県	四万十市	632.29	33,333	20	1,667	31.61
佐賀県	神埼市	125.13	31,258	20	1,563	6.26
秋田市	北秋田市	1152.76	30,864	20	1,543	57.64
鹿児島県	志布志市	290.28	30,646	20	1,532	14.51
京都府	南丹市	616.40	31,074	22	1,412	28.02

表 8 兵庫県内の近隣市の議員定数、議員一人当たりの面積、人口

	市議会名		面積 (R2.10.1)	住基人口 (R2.12.31)	議員定数	議員一人当たりの面積	議員一人当たりの人口
1	兵庫県	養父市	422.91	22,824	16	26.4	1,427
2	兵庫県	相生市	90.4	28,804	14	6.5	2,057
3	兵庫県	朝来市	403.06	29,743	18	22.4	1,652
4	兵庫県	宍粟市	658.54	36,678	16	41.2	2,292
5	兵庫県	西脇市	132.44	39,871	16	8.3	2,492
6	兵庫県	加東市	157.55	40,265	16	9.8	2,517
7	兵庫県	丹波篠山市	377.59	40,852	18	21.0	2,270
8	兵庫県	洲本市	182.38	42,779	18	10.1	2,377
9	兵庫県	淡路市	184.32	43,131	18	10.2	2,396
10	兵庫県	加西市	150.98	43,478	15	10.1	2,899
11	兵庫県	南あわじ市	229.01	46,447	18	12.7	2,580
12	兵庫県	赤穂市	126.85	46,693	18	7.0	2,594
13	兵庫県	小野市	92.94	48,146	16	5.8	3,009
14	兵庫県	丹波市	493.21	63,235	20	24.7	3,162

表 9 兵庫県内の近隣市の財政規模と一般会計に占める議会費の割合

市議会名		住基人口	議員定数	令和元年度 一般会計決算	議会費	構成比 (%)
兵庫県	養父市	22,824	16	17,901,072	143,428	0.8%
兵庫県	相生市	28,804	14	12,950,319	162,517	1.3%
兵庫県	朝来市	29,743	18	22,550,359	177,810	0.8%
兵庫県	宍粟市	36,678	16	24,658,628	158,144	0.6%
兵庫県	西脇市	39,871	16	20,421,490	170,384	0.8%
兵庫県	加東市	40,265	16	18,477,091	161,598	0.9%
兵庫県	丹波篠山市	40,852	18	24,574,892	199,468	0.8%
兵庫県	洲本市	42,779	18	25,603,391	192,312	0.8%
兵庫県	淡路市	43,131	18	29,454,437	179,108	0.6%
兵庫県	加西市	43,478	15	23,173,671	159,697	0.7%
兵庫県	南あわじ市	46,447	18	26,832,502	198,221	0.7%
兵庫県	赤穂市	46,693	18	21,120,700	196,985	0.9%
兵庫県	小野市	48,146	16	24,500,553	187,028	0.8%
兵庫県	丹波市	63,235	20	35,658,772	208,730	0.6%

■委員の意見等

(R3. 7. 15 議会運営委員会分科会)

- ・議員が自らの定数を決めるのではなく、第三者に委ねるべきではないか。学識者や公募市民委員による「議員定数並びに報酬に関する審議会」で結論を出して頂くのがよいのではないか。
- ・委員5人だと比較的意見がまとめやすく、効率的に委員会が進められる。例えば2常任委員会にしたとき、審議内容も量が膨大になることから、効率よく進めることは難しい。3常任委員会で5人の委員構成でも効率的に、深く審議できるのではないか。
- ・令和6年度になれば、ある程度バランスがとれた財政運営が可能になるとのことであるが、現在、執行者側は努力して経費削減を行っており、議会側も経費削減の視点が必要ではないか。また、長引くコロナの影響による収入減等で、困っている市民も多い中、市民目線で考えたとき、議員定数を削減していくという方向性が必要ではないか。
- ・多様な人材が必要であることが課題であって、議員定数の削減は、議員がより選抜される形になる。
- ・他市との比較から総体的に本市の議員数が多いことはない。
- ・複数常任委員会に所属できるようになっていることから、定数が少なくても、1人が2常任委員会に所属することで、1常任委員会の委員数は確保できるのではないか。
- ・子育て支援や教育に関する審査等においては、その世代や母親の視点が必要である。
- ・本市には19地区のコミュニティがあり、市民の声を聞くために、議員一人当たりの面積も考慮すべきではないか。
- ・兵庫県内で人口が同規模の西脇市、小野市、加東市は議員定数が16名、加西市は15名となっている。丹波篠山市においても人口減少が進む中、議員定数を据え置くのは如何なものか。

(R3. 11. 11) 議員研修会

- ・欠員3名で議会・委員会運営ができており、15名で十分ではないかという声を聞く。
- ・委員会構成は数量（人数）だけでなく、専門性等を有する議員の構成も必要ではないか。

(R3. 12. 8 議会運営委員会分科会)

- ・案件によっては、限られた人の意見に引っ張られる可能性もあり、1委員会5人は少ない。
- ・審査における多様な意見の聴取には、1委員会最低6人必要。
- ・2常任委員会は守備範囲が広がる。3常任委員会の方が専門性も高められる。
- ・3委員会を維持していくのであれば、5人体制はむしろかしい。
- ・6人で構成する3常任委員会、定数は現状維持の18名でよい。
- ・委員会数が少なくなると、今までの慣例もあり審査日程を増やせないのではないか。そうすると必然的に審査の質が落ちていくことになるので、2常任委

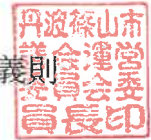
員会は反対。

- 委員会数をふやしたらどうか。教育部門や福祉部門は単独の委員会でもよい。委員会数を5にし、1人が2委員会に複数所属して、6人で運営してはどうか。ただ議員一人当たりの負担はふえるため、報酬や手当について別途検討は必要。
- 市民等から定数削減の声を聞かない。定数減を検討するより、さらに改革を進めるべき。
- 人口減少、税収減となっていく中で定数削減は考えざるを得ない。

丹 篠 議 第 4 3 6 号
令和 5 年 1 1 月 2 8 日

丹波篠山市議会
議長 小島 政行 様

丹波篠山市議会
議会運営委員会委員長 足立 義則



丹波篠山市議会基本条例の検証結果について

標記の件について、丹波篠山市議会運営委員会にて行った検証結果について、丹波篠山市議会会議規則第77条の規定に基づき、別添のとおり報告いたします。

丹波篠山市議会基本条例の検証結果について

1、調査事項

議会基本条例第29条に基づく検証

2、調査の目的

議会基本条例第29条に基づき、本条例が時代に適応しているか、本条例の目的が達成されているかどうかについて検証を行う。

3、調査の体制

議会運営委員会において、検証を行った。

■委員名簿

委員長	足立 義則	副委員長	隅田 雅春
委員	森本 富夫	委員	向井 千尋
委員	上田 英樹	委員	原田 豊彦
委員	園田 依子		
議長	小島 政行		

4、調査の経過

以下のとおり、委員会を開催し、調査事項の調査・研究を行った。

- ①令和5年10月18日（水） 議会運営委員会
議会基本条例の検証について（第1回）
- ②令和5年10月26日（木） 議会運営委員会
議会基本条例の検証について（第2回）
- ③令和5年11月17日（金） 議会運営委員会
議会基本条例の検証について（第3回）

5、調査の結果

別紙のとおり

議会基本条例の検証及び見直しに係る検証結果について

(第1条～第29条)

令和5年12月

【検証結果】

◎評価項目数54項目

A評価(達成) 54項目

・取組検討としたもの 4項目

(※No1については2項目でカウント)

・意見がついたもの 6項目

※条文改正としたもの 附則を変更(別紙資料1 合理的配慮を明記)

【取組検討としたもの及び意見がついたもの】

No.	条文	区分	検討結果
1	<p>第2条-(1) <u>議会の活動原則</u> 公正性及び透明性を確保するとともに、市民に開かれた議会を目指すこと。</p> <p>第2条-(5) 議会運営は、市民の関心が高まるよう、分かりやすい視点、方法等で行うこと。</p>	A 達成 ・ 取組 検討	<p><決定事項> ※委員会審査の録画配信を、師走会議にて試行配信。 ・総務文教常任委員会の審査について、試行配信を行い、作業負担、視聴者数等を把握し、本格導入するか弥生会議中に検討を行う。(ルール等の整備が必要) ・モニター導入に向け調査・検討を行う。 令和6年度当初予算計上(別添資料 2)</p>
2	<p>第3条-(1) <u>議員の活動原則</u> 議会が言論の府であること及び合議制機関であることを十分認識し、議員間の自由な討議を重んじること。</p>	A 達成 ・ 継続	<p>・政策討論会の制度を周知、活用方法等を議員個々に熟知してもらうこととする。 (別添資料 3)</p>
3	<p>第5条 <u>議会改革に関する仕組みの設置</u> 議会は、議会改革に継続的に取り組むため、議員で構成する会議を設置する。</p>	A 達成 ・ 継続	<p>・本市議会に取り入れるべき案件が生じた際には、推進会議を速やかに開催する。</p>
4	<p>第6条 <u>会議の原則公開と議会運営の情報開示</u> 議会は、本会議、常任委員会及び議会運営委員会のほか、すべての会議を原則公開とする。</p>	A 達成 ・ 取組 検討	<p><決定事項> ※試行的に録画配信(総務文教常任委員会)を行い、作業負担、視聴者数等を把握し、本格導入するか検討する。</p>

5	<p>第7条 行政視察</p> <p>委員会は、行政の基本的施策等について提言し、市民の利益の実現を図るため、他自治体等の先進事例を研修することにより市政に反映するものとする。</p>	<p>A 達成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <p>継続</p>	<p>・各委員会の調査研究を更に充実させるため、先進地視察候補地を選定する際の幅を広げることができるよう所管事務調査費用（職員随行費用も含む）を増額（6万円→8万円） →令和6年度当初予算計上</p>
6	<p>第8条 傍聴者への配慮と資料の配付、貸与</p> <p>議会は、会議に当たって資料等を積極的に公開しながら、市民に対して分かりやすい議論を行うよう努めなければならない。</p>	<p>A 達成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <p>継続</p>	<p>・HPにて本会議資料の公開を行う。（個人情報を含む議案については、非公開とする。）</p>
7	<p>第10条 請願者、陳情者からの意見聴取</p> <p>請願及び陳情を市民からの政策提案として受け止め、審議等に当たっては請願者及び陳情者に説明の機会を設け、当該請願者及び陳情者の意見を聴くものとする。</p>	<p>A 達成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <p>継続</p>	<p>・令和6年4月より法律上は、オンラインでの提出が可能となることから、本市での導入について弥生会議内で検討を進める。</p>
8	<p>第13条 緊張関係の保持と一般質問</p> <p>議会審議における議員と市長等執行機関及びその職員（以下「市長等」という。）は、緊張関係の保持に努めなければならない。</p>	<p>A 達成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <p>継続</p>	<p>・「緊張関係の保持」について、表現方法として問題がないか、他市の状況等も含め検証。→変更なし</p>

9	<p>第21条 事務局の拡充、整備、機能強化</p> <p>議会は、議会の政策立案能力を向上させ、議会活動を円滑かつ効率的に行うため、議会事務局の調査及び法制機能の充実を図るものとする。</p> <p>2 議会は、二元代表制の趣旨を踏まえ、議事機関としての機能を確保するとともに、より円滑な議会運営を実現するため、必要な人員及び予算の確保に努めるものとする。</p>	A 達成 ・ 取組 検討	<p>人事異動について、事前に(12月)市長と協議を行うこととする。</p>
---	--	--------------------------	--

【新たな提案】

提案内容	検討結果
<p>・議会のバリアフリー化 【提案意図】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がいを持つ人が、議員になることを目指せるように受入体制の整備を行ってはどうか。 	<p>【取組検討】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その方にあつた合理的配慮に取り組むこととする。
<p>・文書質問の条例化 【提案意図】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発話が難しい等の障がいを取り除く(バリアフリー) ・口頭で質問しきれなかった事項への追加質問に対応できるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ・その方にあつた合理的配慮に取り組むこととする。 ・文書質問の条例化は導入しない。

議会のあゆみ

令和2年5月1日～令和6年4月30日

編集発行 兵庫県丹波篠山市議会
兵庫県丹波篠山市北新町41
